

樺山資紀関係文書（その2）目録

2023年5月

国立国会図書館憲政資料室

目録・最新の概要情報はウェブサイトに掲載しています

国立国会図書館リサーチ・ナビ「憲政資料（憲政資料室）」

(<https://rnavi.ndl.go.jp/kensei/jp/index.html/>)

目次

樺山資紀関係文書（その2）

- 書簡の部
 - 一般
 - 家族・家政関係者宛
 - 第三者宛
 - 差出人不明書簡
- 書類の部
 - 海軍一般
 - 電報・公信類
 - 調書、意見書、報告書他
 - 地図
 - 日清戦争関係・台湾総督時代
 - 意見書・報告書
 - 各種調書
 - 報道等
 - 条例・規約等
 - 地図
 - その他
 - 公務
 - 日記
 - 辞令
 - 意見書・報告書
 - 諸団体
 - 日本海員掖済会
 - 中央畜産会
 - その他
 - 皇室・華族関係
 - 鹿児島関係
 - 鹿児島郷友会他
 - 橋口家
 - 島津家
 - その他
 - 家政
 - 開墾地関係
 - 高田邸増築関係

- 大磯別邸関係
- 平邸関係
- 出納関係
- 函面
- その他
- 葬儀関係(樺山資紀)
 - 弔辞・祭詞
 - 海軍葬儀次第
 - 皇室・宮家関係
 - その他
- 葬儀関係(樺山とも)
- 写真
- 詩歌
- 書画
- 小冊子・雑誌・新聞等
- その他
 - 履歴書等
 - 名刺
 - 時刻表
 - その他
 - 函面
 - 空封筒等

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等	画像
書簡の部						
一般						
1	愛甲兼達書簡 樺山資紀宛	愛甲兼達	樺山資紀	大正9年8月	数量 1通 内容 浪速銀行は十五銀行と合併。小生は取締役役に当選。 記述法 活版 仮番号 8-20	あり
2	青山善一書簡 樺山資紀宛	青山善一	樺山資紀	明治27年11月5日	数量 1通 内容 武運長久を祈り御守を送る。 付属資料 御守、1点 記述法 墨書 仮番号 256-268	あり
3	朝比奈正一書簡 樺山資紀宛	朝比奈正一	樺山資紀	2月21日	数量 1通 内容 別包粗烟お届けする。 記述法 墨書 仮番号 62-74	あり
4	葦津洗造書簡 樺山資紀宛	葦津洗造(筥崎宮宮司)	樺山資紀	大正3年10月7日	数量 1通 内容 伏敵門改修につき寄付を願う。 記述法 活版 用紙 官幣大社筥崎宮弐紙 仮番号 116-128	あり
5	麻生正蔵書簡 樺山資紀宛	麻生正蔵(日本女子大学校理事)	樺山資紀	大正10年3月2日	数量 1通 内容 三井高脩氏評議員に就任。 記述法 謄写 用紙 日本女子大学校弐紙 仮番号 31-43	あり
6	阿多実維書簡 樺山資紀宛	阿多実維	樺山資紀・[樺山とも]	大正9年7月4日	数量 1通 内容 小生も無事勤務、安心下されたし。 記述法 墨書 仮番号 45-57	あり
7	阿部忠亮書簡 樺山資紀宛	阿部忠亮	樺山資紀	明治28年3月24日	数量 1通 内容 殉公将校伝を編纂す。幕下の題詞を請う。 付属資料 伊東定治氏小伝、1綴 記述法 墨書 仮番号 241-253	あり
8	荒川已次書簡 樺山資紀宛	荒川已次	樺山資紀・[樺山とも]	大正11年5月27日	数量 1通 内容 皇太子殿下滞英中の事。 記述法 墨書 仮番号 -	あり
9	荒川弘子書簡 樺山資紀宛	荒川弘子	樺山資紀・[樺山とも]	大正8年6月1日	数量 1枚 記述法 墨書 備考 封筒のみ 仮番号 42-54	あり

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等	画像
10	有地品之允書簡 樺山資紀宛	有地品之允 (海軍中将)	樺山資紀	明治28年12月	数量 1枚 記述法 墨書 備考 封筒のみ 仮番号 294-306	あり
11	家村盛吉書簡 樺山資紀宛	家村盛吉	樺山資紀・ 〔樺山とも〕	大正9年8月23日	数量 1通 内容 我が第5師団も8月中に撤退。9月23日頃東京へ帰還の予定。 記述法 墨書 仮番号 47-59	あり
12	池田喜和子書簡 樺山資紀宛	池田喜和子	樺山資紀	大正9年7月5日	数量 1枚 内容 小田原の事、悪しからずご承知下されたし。 記述法 墨書 用紙 はがき 仮番号 60-72	あり
13	伊沢修二書簡 樺山資紀宛	伊沢修二	樺山資紀	明治28年5月21日	数量 1綴 内容 新領地台湾府教育の方針 記述法 墨書 仮番号 22-34	あり
14	伊沢千世書簡 樺山資紀宛	伊沢千世(楽石社酒匂分社)	樺山資紀	大正9年7月27日	数量 1通 内容 吃音矯正の件、別紙規則書をご高覧願う。 付属資料 (1)吃音矯正伝習規則・入社生心得、同文2枚/(2)吃音矯正希望者募集・吃音矯正夏期講習会規程、同文5枚 記述法 墨書 仮番号 82-94	あり
15	石井邦猷書簡 樺山資紀宛	石井邦猷	樺山資紀	〔明治〕	数量 1枚 記述法 墨書 備考 封筒のみ 仮番号 293-305	あり
16	伊地知季濟書簡 樺山資紀宛	伊地知季濟	樺山資紀	明治28年4月1日	数量 1通 内容 平田宗高氏主任にて御家系譜他写本方を建て、編輯方については東郷重持氏につき願ひ奉りたし。 付属資料 送り状(大久保工イ発信 樺山資紀宛)、明治28年3月31日、1通(大久保工イ) 記述法 墨書 仮番号 32-44	あり
17	石原書簡 樺山資紀宛	石原	樺山資紀	6月19日	数量 1通 内容 本日撃剣の儀繰延。 記述法 墨書 仮番号 127-139	あり

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等	画像
18	磯林真三書簡 樺山資紀宛	磯林真三	樺山資紀	27日	数量 1通 内容 朝鮮及びロシア領に係る事。 記述法 墨書 仮番号 286-298	あり
19	伊藤周造書簡 樺山資紀宛	伊藤周造	樺山資紀	大正9年7月19日	数量 1通 内容 暑中見舞い 記述法 墨書 仮番号 34-46	あり
20	伊藤忠成書簡 樺山資紀宛	伊藤忠成	樺山資紀	大正2年5月13日	数量 1通 内容 父喜寿、母還暦の記念に御揮毫を懇請す。 記述法 墨書 仮番号 102-114	あり
21	伊藤雋吉書簡【ほか一括】					
21-1	伊藤雋吉書簡 樺山資紀宛	伊藤雋吉	樺山資紀	1月18日	数量 1通 内容 一課長の職務、秘書官の職務について 記述法 墨書 仮番号 265-277	あり
21-2	伊藤雋吉書簡 樺山資紀宛	伊藤雋吉	樺山資紀	6月2日	数量 1通 内容 第三局長とも相談の件 記述法 墨書 仮番号 267-279	あり
22	伊藤博文書簡 樺山資紀宛	伊藤博文(宮内大臣)	樺山資紀	明治20年7月27日	数量 1通 内容 下賜金、中山道鉄道公債証書並びに郵船会社株券をもって下付す。 記述法 墨書 用紙 宮内省罫紙 備考 封筒は吉井友実(宮内次官) 仮番号 298-310	あり
23	伊東祐亨書簡【ほか一括】					
23-1	伊東祐亨書簡 樺山資紀宛	伊東祐亨(海軍省第一局長)	樺山資紀	明治24年2月27日	数量 1通 内容 海軍省人事 記述法 墨書 仮番号 96-108	あり
23-2	伊東祐亨書簡 樺山資紀宛	伊東祐亨	樺山資紀	〔明治〕3月24日	数量 1通 内容 旅順方面攻撃の件 記述法 墨書 仮番号 280-292	あり
24	伊奈千幹書簡 樺山資紀宛	伊奈千幹(養老郵便局長・養老神社社司)	樺山資紀	明治44年10月24日	数量 1通 内容 御染筆拝領致したし。 記述法 墨書 仮番号 101-113	あり

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等	画像
25	今田栄治書簡 樺山資紀宛	今田栄治	樺山資紀	明治28年12月18日	数量 1通 内容 属僚採用願 付属資料 属僚御採用願、1枚 記述法 墨書 仮番号 163-175	あり
26	入江貫一書簡 樺山資紀宛	入江貫一	樺山資紀	大正9年9月	数量 1枚 内容 小生、内閣恩給局長兼枢密院書記官拝命。 記述法 活版 仮番号 78-90	あり
27	岩倉具視書簡 樺山資紀宛	岩倉具視	樺山資紀	明治15年6月17日	数量 1通 内容 福島県会議員某の三島県令誹謗につき、内々意見承知致したし。 記述法 墨書 仮番号 97-109	あり
28	岩村通俊書簡 樺山資紀宛	岩村通俊(農商務次官)	樺山資紀	明治22年2月19日	数量 1通 内容 ガス灯並びに燃料試験にご臨覧なされたし。 記述法 墨書 仮番号 162-174	あり
29	内田鉄三郎書簡 樺山資紀宛	内田鉄三郎	樺山資紀	明治45年6月26日	数量 1通 内容 迅速なご検閲ご返却有難し。 付属資料 摘要一束他、1綴・2枚 記述法 墨書 仮番号 89-101	あり
30	宇都純随書簡 樺山資紀宛	宇都純随	樺山資紀	明治14年10月7日	数量 1通 内容 何卒指図下されたし。 記述法 墨書 仮番号 272-284	あり
31	梅登ゆか書簡 樺山資紀宛	梅登ゆか	樺山資紀・ 〔樺山とも〕	7月9日	数量 1通 内容 重宝なる品物御恵投にあずかり万謝。 記述法 墨書 仮番号 37-49	あり
32	江口高確書簡 樺山資紀宛	江口高確	樺山資紀	〔明治〕5月17日	数量 1通 内容 加藤組につき不分明。人足四五十人結党。 記述法 墨書 仮番号 105-117	あり
33	榎本武揚書簡 樺山資紀宛	榎本武揚	樺山資紀	明治25年1月20日	数量 1通 内容 本日発行の日本新聞に比叡艦豪州着の記載あり。 記述法 墨書 仮番号 142-154	あり

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等	画像
34	大久保利貞書簡 樺山資紀宛	大久保利貞	樺山資紀	3月17日	数量 1通 内容 国花殿へは一村殿遣わし下されたし。 記述法 墨書 仮番号 175-187	あり
35	大久保万蔵書簡 樺山資紀宛	大久保万蔵	樺山資紀	明治33年4月1日	数量 1通 内容 貧賤を嫌悪して富貴と功名を望むべきか、先生の示教を賜りたし。 記述法 墨書 仮番号 258-270	あり
36	大迫経安書簡 樺山資紀宛	大迫経安	樺山資紀・〔樺山とも〕	大正9年7月21日	数量 1通 内容 暑中見舞い 記述法 墨書 仮番号 49-61	あり
37	大迫経安書簡 樺山資紀宛	大迫経安	樺山資紀・〔樺山とも〕	大正10年1月1日	数量 1通 内容 謹賀新年 記述法 墨書 仮番号 55-67	あり
38	大迫貞清書簡 樺山資紀宛	大迫貞清（静岡県庁）	樺山資紀	〔明治〕5月16日	数量 1通 内容 益岡貞武の志願、早速ご許容なされ、陸軍省よりお達しの運び。 記述法 墨書 仮番号 104-116	あり
39	大迫尚敏書簡 【ほか一括】					
39-1	大迫尚敏書簡 樺山資紀宛	大迫尚敏	樺山資紀	大正9年8月23日	数量 1通 内容 お伺いするはずのところ、小生も持病。 記述法 墨書 仮番号 38-50	あり
39-2	大迫尚敏書簡 樺山資紀宛	大迫尚敏	樺山資紀	大正10年1月30日	数量 1通 内容 ご機嫌伺い 記述法 墨書 仮番号 40-52	あり
39-3	〔書簡本体〕	大迫尚敏	樺山資紀	11月29日	数量 1通 内容 来月十四五日頃には帰朝。 記述法 墨書 備考 資料番号39-4と対応カ 仮番号 275-287	あり
39-4	封筒	大迫尚敏	樺山資紀	明治23年11月30日	数量 1枚 記述法 墨書 備考 封筒のみ、資料番号39-3と対応カ 仮番号 276-288	あり

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等	画像
40	大橋與市書簡 樺山資紀宛	大橋與市	樺山資紀	大正9年10月13日	数量 1通 内容 厚礼の粗品を鉄道便にて呈上す。 記述法 墨書 仮番号 3-15	あり
41	岡沢精書簡 樺山資紀宛	岡沢精(海軍中佐)	樺山資紀	〔明治〕7月14日	数量 1通 内容 遅延の次第につき悪しからずお合わせ下されたし。 記述法 墨書 仮番号 190-202	あり
42	岡清寧書簡 樺山資紀宛	岡清寧	樺山資紀	〔明治〕	数量 1枚 記述法 墨書 備考 封筒のみ 仮番号 296-308	あり
43	小川又次書簡 樺山資紀宛	小川又次(海軍歩兵中佐)	樺山資紀	明治16年1月1日	数量 1通 内容 謹賀新年 記述法 墨書 仮番号 206-218	あり
44	大給恒書簡 樺山資紀宛	大給恒(賞勲局)	樺山資紀	〔明治〕2月17日	数量 1通 内容 明朝小生罷出、ご面晤に預かりたくご都合如何。 記述法 墨書 用紙 内閣野紙 仮番号 188-200	あり
45	奥青輔書簡 樺山資紀宛	奥青輔(農商務省)	樺山資紀		数量 1枚 記述法 墨書 備考 封筒のみ 仮番号 124-136	あり
46	奥田義人書簡 樺山資紀宛	奥田義人	樺山資紀	〔明治〕5月22日	数量 1通 内容 教育調査会の件、別案高覧に供す。 付属資料 教育調査会官制1綴(2枚) 記述法 墨書 用紙 文部省野紙 仮番号 201-213	あり
47	香川敬三書簡 樺山資紀宛	香川敬三(元皇太后宮大夫)	樺山資紀・〔樺山とも〕	大正3年8月25日	数量 1通 内容 昭憲皇太后お残しの品拝領相成りたし。 付属資料 (1)目録、2枚/(2)送り状(宝田直太郎発信 樺山資紀宛)、1通 記述法 墨書 用紙 宮内省野紙 仮番号 216-228	あり
48	神楽江薫書簡 樺山資紀宛	神楽江薫	樺山資紀	明治41年7月1日	数量 1枚 内容 水墨画 記述法 墨書 仮番号 269-281	あり

樺山資紀関係文書(その2)目録

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等	画像
49	梶間惇書簡 樺山資紀宛	梶間惇	樺山資紀	大正4年5月2日	数量 1通 内容 閣下の御染筆を仰ぎたし。 記述法 墨書 仮番号 149-161	あり
50	片桐兵馬書簡 樺山資紀宛	片桐兵馬(樺山家扶)	樺山資紀	大正9年10月4日	数量 1通 内容 九月諸払金送金申し上げる。 記述法 墨書 仮番号 19-31	あり
51	勝田孫弥書簡 樺山資紀宛	勝田孫弥(精華高等女学校長)	樺山資紀	大正9年8月2日	数量 1通 内容 暑中見舞い 記述法 墨書 仮番号 29-41	あり
52	勝部松郎書簡 樺山資紀宛	勝部松郎	樺山資紀	明治28年5月15日	数量 1通 内容 閣下台湾総督就任に関して。 記述法 墨書 仮番号 248-260	あり
53	勝間田 稔(警保局長)【ほか一括】					
53-1	〔書簡本体〕	勝間田稔(警保局長)	樺山資紀	3月24日	数量 1通 内容 御庁へ二名の主任者差出につき案をお返し申す。 記述法 墨書 備考 資料番号53-2と対応カ 仮番号 277-289	あり
53-2	封筒	勝間田稔	樺山資紀		数量 1枚 記述法 墨書 備考 封筒のみ、資料番号53-1と対応カ 仮番号 278-290	あり
53-3	勝間田稔カ書簡 樺山資紀宛	勝間田稔カ	樺山資紀	〔明治〕7月24日	数量 1通 内容 随員費用の件 記述法 墨書 仮番号 301-313	あり
54	桂太郎書簡 樺山資紀宛	桂太郎(陸軍中佐)	樺山資紀	明治14年11月10日	数量 1通 内容 一両日中に採用の事上申。 記述法 墨書 仮番号 120-132	あり
55	樺山 愛輔【ほか一括】					
55-1	樺山愛輔書簡 樺山資紀宛	樺山愛輔	樺山資紀	明治29年2月10日	数量 1通 内容 伊藤内閣は落城致すとも御為になるような改革はとてみせず。 記述法 墨書 仮番号 230-242	あり

樺山資紀関係文書(その2)目録

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等	画像
55-2	樺山愛輔書簡 樺山資紀宛	樺山愛輔	樺山資紀	明治41年11月5日	数量 1通 内容 英国での現況について 記述法 ペン 用紙 The Coburg Hotel用箋 仮番号 270-282	あり
55-3	樺山愛輔書簡 樺山資紀宛	樺山愛輔	樺山資紀	8月27日	数量 1通 内容 川上直之助横浜へ出発に関して。 記述法 墨書 仮番号 243-255	あり
56	樺山 丑二 【ほか一括】					
56-1	樺山丑二書簡 樺山資紀宛	樺山丑二	樺山資紀	大正9年6月7日	数量 1通 内容 米国での夏休みについて 記述法 ペン 仮番号 88-100	あり
56-2	樺山丑二書簡 樺山資紀宛	樺山丑二	樺山資紀	大正9年7月9日	数量 1通 内容 丑二、キスケ、六郎四郎の近況 記述法 ペン 仮番号 4-16	あり
56-3	樺山丑二書簡 樺山資紀宛	樺山丑二	樺山資紀	大正9年8月15日	数量 1通 内容 近況報告 記述法 ペン 仮番号 77-89	あり
56-4	樺山丑二書簡 樺山資紀宛	樺山丑二	樺山資紀	〔大正9年〕8月12日	数量 1通 内容 近況報告 記述法 ペン 用紙 GMCCOポストカード 仮番号 94-106	あり
57	樺山正子書簡	樺山正子	樺山資紀	□年10月1日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 ペン 仮番号 86-98	あり
58	樺山泰子書簡 樺山資紀宛	樺山泰子	樺山資紀・ 〔樺山とも〕	8月21日	数量 1通 内容 富士山にのぼるの記 記述法 墨書 仮番号 285-297	あり
59	上村輔世書簡 樺山資紀宛	上村輔世・橋元正明・海軍葬儀幹事	樺山資紀	大正9年8月18日	数量 1通 内容 海軍中将上村翁輔葬儀通知 記述法 活版 用紙 はがき 仮番号 57-69	あり

樺山資紀関係文書(その2)目録

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等	画像
60	川上操六書簡 樺山資紀宛	川上操六（陸軍中将）	樺山資紀	明治25年8月12日	数量 1通 内容 懇親会云々、井上伊東両将官よりご相談。 記述法 墨書 仮番号 114-126	あり
61	川崎書簡 樺山資紀宛	川崎（兵務長）	樺山資紀	〔明治〕3月3日	数量 1通 内容 兵卒採用の件 記述法 墨書 仮番号 115-127	あり
62	川崎武之助書簡 樺山資紀宛	川崎武之助	樺山資紀	大正9年7月21日	数量 1通 内容 父芳太郎死去の際の弔問につき感謝。 記述法 活版 仮番号 35-47	あり
63	河嶋巖書簡 樺山資紀宛	河嶋巖	樺山資紀		数量 1枚 記述法 墨書 備考 封筒のみ 仮番号 292-304	あり
64	河田景與書簡 樺山資紀宛	河田景與・九鬼隆一・北垣国道・沖守固・中井弘・原六郎	樺山資紀	明治15年9月13日	数量 1通 内容 故松田東京府知事記念碑建設につき御賛助の件 記述法 墨書 仮番号 132-144	あり
65	河原要一書簡 樺山資紀宛	河原要一（海軍大佐）	樺山資紀	明治23年11月10日	数量 1通 内容 水雷艇・軍艦の状況について。 記述法 墨書 仮番号 137-149	あり
66	汾陽光二書簡 樺山資紀宛	汾陽光二	樺山資紀	大正9年8月15日	数量 1通 内容 鯖江第三十六連隊出兵の件 記述法 墨書 仮番号 90-102	あり
67	川村純義書簡 樺山資紀宛	川村純義	樺山資紀	10月14日	数量 1通 内容 機械費用の件 付属資料 (1)肥田景之書翰、明治24年3月13日、1通／(2)高崎五六書翰、12月19日、1通 記述法 墨書 仮番号 254-266	あり
68	神田景之書簡 樺山資紀宛	神田景之	樺山資紀	5月12日	数量 1通 内容 種田来会の件 記述法 墨書 仮番号 180-192	あり
69	岸良俊介書簡【ほか一括】					

樺山資紀関係文書(その2)目録

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等	画像
69-1	岸良俊介書簡 樺山資紀宛	岸良俊介	樺山資紀	明治22年4月2日	数量 1通 内容 京都織物会社社長につき松方大臣へ相談の件 記述法 墨書 仮番号 184-196	あり
69-2	岸良俊介書簡 樺山資紀宛	岸良俊介(福岡県庁)	樺山資紀	〔明治〕9月10日	数量 1枚 記述法 墨書 備考 封筒のみ 仮番号 126-138	あり
69-3	岸良俊介書簡 樺山資紀宛	岸良俊介(福岡県令)	樺山資紀	〔明治〕6月30日	数量 1通 内容 集会条例改正公布については物議影響来たす。 記述法 墨書 仮番号 183-195	あり
70	北郷七次書簡 樺山資紀宛	北郷七次	樺山資紀	大正9年7月17日	数量 1通 内容 シャートルを二三日中に出発し、英国にて造船業を視察す。 記述法 ペン 仮番号 28-40	あり
71	橘高眞造書簡【ほか一括】					
71-1	橘高眞造書簡 樺山資紀宛	橘高眞造	樺山資紀	大正3年10月4日	数量 1通 内容 御染筆を願う。 付属資料 返信用封筒、1枚 記述法 墨書 仮番号 227-239	あり
71-2	橘高眞造書簡 樺山資紀宛	橘高眞造	樺山資紀	大正3年11月23日	数量 1通 内容 十月四日付で依頼した御揮毫の件よろしく願う。 記述法 墨書 仮番号 228-240	あり
72	木場貞長書簡 樺山資紀宛	木場貞長	樺山資紀	大正9年8月18日	数量 1通 内容 樺太方面の沿海を周航中。 記述法 墨書 仮番号 18-30	あり
73	桐野利邦書簡 樺山資紀宛	桐野利邦(神戸小野浜造船所)	樺山資紀	明治19年8月9日	数量 1通 内容 川崎造船所との兼勤の件 記述法 墨書 仮番号 100-112	あり
74	葛生豊次書簡【ほか一括】					

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等	画像
74-1	葛生豊次書簡 樺山資紀宛	葛生豊次(葛生養老軒)	樺山資紀	大正2年5月21日	数量 1通 内容 御揮毫を願う。 付属資料 短冊(和歌)、3枚 記述法 墨書 仮番号 261-273	あり
74-2	葛生豊次書簡 樺山資紀宛	葛生豊次(葛生養老軒)	樺山資紀	大正2年6月29日	数量 1通 内容 御揮毫の件 付属資料 短冊(和歌)、3枚 記述法 墨書 仮番号 225-237	あり
74-3	葛生豊次書簡 樺山資紀宛	葛生豊次(葛生養老軒)	樺山資紀	大正2年7月22日	数量 1枚 内容 炎暑御覧 記述法 墨書 用紙 はがき 仮番号 -	あり
74-4	葛生豊次書簡 樺山資紀宛	葛生豊次(葛生養老軒)	樺山資紀	大正2年7月27日	数量 1通 内容 腰折4首 記述法 墨書 仮番号 165-177	あり
75	工藤高治書簡 樺山資紀宛	工藤高治	樺山資紀	大正2年7月21日	数量 1通 内容 御揮毫を給わりたし。 記述法 墨書 仮番号 240-252	あり
76	黒岡季備書簡【ほか一括】					
76-1	黒岡季備書簡 樺山資紀宛	黒岡季備	樺山資紀	明治12年12月29日	数量 1枚 記述法 墨書 備考 封筒のみ 仮番号 288-300	あり
76-2	黒岡季備書簡 樺山資紀宛	黒岡季備	樺山資紀	〔明治〕9月4日	数量 1通 内容 後志へ出張の船中にて肺病となり帰京。 記述法 墨書 仮番号 95-107	あり
77	黒岡帯刀書簡 樺山資紀宛	黒岡帯刀	樺山資紀	大正2年10月14日	数量 1通 内容 島津国史等の忠久公の記事について。 付属資料 書類(島津国史抜粋)、3枚 記述法 墨書 仮番号 217-229	あり
78	黒田久孝書簡 樺山資紀宛	黒田久孝(中佐)	樺山資紀	〔明治〕9月15日	数量 1通 内容 引揚の件ご協議について。 記述法 墨書 仮番号 209-221	あり

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等	画像
79	護得久朝惟、宮井悦之輔書簡 樺山家家扶宛	護得久朝惟、宮井悦之輔	樺山家家扶	明治28年4月9日	数量 1通 内容 送呈の品を閣下、黒田伯、大山大将へ御分配下されたし。 記述法 墨書 用紙 琉球新報社野紙 仮番号 234-246	あり
80	幸顕栄書簡 樺山資紀宛	幸顕栄	樺山資紀	明治28年12月	数量 1通 内容 水野公使に随い東京に到る。 記述法 墨書 用紙 台湾総督府野紙 仮番号 309-321	あり
81	護国塔総供養発起者総代書簡 樺山資紀宛	護国塔総供養発起者総代	樺山資紀	大正3年2月21日	数量 1通 内容 護国塔総供養記念館のため御染揮ご寄贈にあずかりたし。 記述法 活版 仮番号 204-216	あり
82	児玉実清書簡 樺山資紀宛	児玉実清（鉄道局馬場ステーション）	樺山資紀	明治28年5月15日	数量 1通 内容 台湾総督として出発との由、閣下の供に志願す。 記述法 墨書 仮番号 263-275	あり
83	児玉秀雄書簡 樺山資紀宛	児玉秀雄（賞勲局総裁）	樺山資紀	大正9年9月7日	数量 1通 内容 功により金杯一組を賜う。 付属資料 送り状（片桐兵馬発信 樺山資紀宛）、9月9日、1通 記述法 墨書 仮番号 66-78	あり
84	近藤竹一書簡 樺山資紀宛	近藤竹一	樺山資紀・〔樺山とも〕	8月20日	数量 1通 内容 箱根より帰京。 記述法 ペン 用紙 矢吹高尚堂ポストカード 仮番号 93-105	あり
85	佐藤権兵衛書簡 樺山資紀宛	佐藤権兵衛（山形県東村山郡千歳村長・同在郷軍人分会長）	樺山資紀	大正2年9月16日	数量 1通 内容 村の公会堂に閣下の御揮毫を拝領したし。 記述法 謄写 仮番号 191-203	あり
86	佐藤三左衛門書簡 樺山資紀宛	佐藤三左衛門	樺山資紀	大正2年12月25日	数量 1通 内容 御揮毫を下されたし。 記述法 墨書 仮番号 218-230	あり
87	佐藤平次郎書簡【ほか一括】					

樺山資紀関係文書(その2)目録

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等	画像
87-1	佐藤平次郎書簡 樺山資紀宛	佐藤平次郎	樺山資紀	明治44年4月3日	数量 1通 内容 御揮毫を下されたし。 記述法 墨書 仮番号 266-278	あり
87-2	佐藤平次郎書簡 樺山資紀宛	佐藤平次郎	樺山資紀	明治44年4月7日	数量 1通 内容 返却の品悪質、郵券も不足につき憤懣。 記述法 墨書 仮番号 264-276	あり
87-3	佐藤平次郎書簡 樺山資紀宛	佐藤平次郎	樺山資紀	大正3年2月6日	数量 1通 内容 かねて送付の二枚ご返却を願う。 記述法 墨書 用紙 はがき 仮番号 -	あり
88	鮫島員規書簡 樺山資紀宛	鮫島員規	樺山資紀	11月8日	数量 1通 内容 鶏卵一函をご発港の栄とす。 記述法 墨書 仮番号 156-168	あり
89	執行甲雄書簡 樺山資紀宛	執行甲雄	樺山資紀	明治43年1月19日	数量 1通 内容 成富清風の話を承りたく、両三日中に伺いたし。 記述法 墨書 仮番号 192-204	あり
90	滋野清彦カ書簡 樺山資紀宛	滋野清彦カ	樺山資紀	〔明治〕6月6日	数量 1通 内容 飾隊式の節貴官指揮官の場お勤めの一件。 記述法 墨書 仮番号 283-295	あり
91	重久圭蔵書簡 樺山資紀宛	重久圭蔵 (陸軍士官学校)	樺山資紀	大正9年8月31日	数量 1通 内容 道中無事、着京し即刻入校す。 記述法 墨書 仮番号 15-27	あり
92	重久雄彦書簡 樺山資紀宛	重久雄彦	樺山資紀・ 〔樺山とも〕	大正9年9月3日	数量 1通 内容 鹿屋地方へ二三のコレラ患者発生、撲滅策の準備多忙を極む。 記述法 墨書 仮番号 48-60	あり
93	重久とく書簡 樺山資紀宛	重久とく	樺山資紀	7月31日	数量 1通 内容 直蔵殿拝借の旅費返金の件、為換券にて送金。 記述法 墨書 仮番号 87-99	あり

樺山資紀関係文書(その2)目録

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等	画像
94	品川弥二郎書簡 樺山資紀宛	品川弥二郎	樺山資紀	〔明治〕2月10日	数量 1通 内容 白石剛投票依頼の件 記述法 墨書 仮番号 252-264	あり
95	柴直意書簡【ほか一括】					
95-1	柴直意書簡 樺山資紀宛	柴直意	樺山資紀	明治29年3月21日	数量 1通 内容 石材恵贈礼状の件 記述法 墨書 仮番号 173-185	あり
95-2	柴直意書簡 樺山資紀宛	柴直意	樺山資紀	〔明治〕1月25日	数量 1通 内容 碑文章稿の件 記述法 墨書 仮番号 174-186	あり
96	島田幸治書簡 樺山資紀宛	島田幸治	樺山資紀	大正4年5月3日	数量 1通 内容 閣下のご尊書一葉御揮毫願う。 記述法 墨書 仮番号 153-165	あり
97	島田勇吉書簡【ほか一括】					
97-1	島田勇吉書簡 樺山資紀宛	島田勇吉(太陽社主)	樺山資紀	大正3年3月	数量 1通 内容 封中用箋に御揮毫恵贈賜りたし。 記述法 活版、墨書 仮番号 222-234	あり
97-2	島田勇吉書簡 樺山資紀宛	島田勇吉(太陽社主)	樺山資紀	大正3年5月31日	数量 1通 内容 封中用箋に御揮毫恵贈賜りたし。 付属資料 送り状、1枚 記述法 活版、ペン 備考 付属資料(送り状)は書簡本体に貼付されている。 仮番号 152-164	あり
98	島津珍彦書簡 樺山資紀・仁礼景範宛	島津珍彦(造士館)	仁礼景範・樺山資紀	明治19年4月28日	数量 1通 内容 九州地方高等中学を鹿児島に設置となるよう尽力なされたし。 付属資料 森有礼宛意見書、明治19年4月25日、1綴 記述法 墨書 仮番号 131-143	あり
99	島津忠重書簡 樺山資紀宛	島津忠重	樺山資紀	大正10年1月24日	数量 1通 内容 拙者二月十八日に横浜出港。 記述法 墨書 仮番号 16-28	あり
100	島津忠重家扶書簡【ほか一括】					

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等	画像
100-1	島津家家扶書簡 樺山資紀宛	島津忠重家扶	樺山資紀	大正3年5月13日	数量 1通 内容 公爵夫人妊娠の件 記述法 墨書 仮番号 194-206	あり
100-2	島津家家扶書簡 樺山資紀宛	島津忠重家扶	樺山資紀	大正9年7月17日	数量 1通 内容 異動につき上申下されたし。 付属資料 送り状(樺山家家扶発信 樺山資紀宛)、7月19日、1通 記述法 墨書 用紙 公爵島津家本家庶務部封紙 仮番号 51-63	あり
100-3	島津家家扶書簡 樺山資紀宛	島津家家扶	樺山資紀	大正9年9月28日	数量 1枚 記述法 墨書 備考 封筒のみ 仮番号 71-83	あり
100-4	島津家家扶書簡 樺山資紀宛	島津忠重家扶	樺山資紀	大正9年10月13日	数量 1通 内容 康久殿十二月十五日結婚の筈。 記述法 墨書 仮番号 61-73	あり
101	下条正雄書簡 【ほか一括】					
101-1	下条正雄書簡 樺山資紀宛	下条正雄	樺山資紀	5月5日	数量 1通 内容 代金の受取及び返戻について。 記述法 墨書 仮番号 112-124	あり
101-2	下条正雄書簡 樺山資紀宛	下条正雄	樺山資紀	5月14日	数量 1通 内容 依頼品の差出先及び仕立方について。 記述法 墨書 仮番号 179-191	あり
102	白根専一書簡 樺山資紀宛	白根専一(内務次官)	樺山資紀	明治24年10月9日	数量 1通 内容 地方官制改正につき沖縄県参事年俸の件。 記述法 墨書 仮番号 108-120	あり
103	末松春彦ほか書簡 【ほか一括】					
103-1	末松春彦ほか書簡 樺山資紀宛	末松春彦・末松房恭・伊藤博邦・伊藤文吉	樺山資紀	大正9年10月6日	数量 1通 内容 末松謙澄薨去通知 記述法 活版 仮番号 6-18	あり
103-2	末松春彦書簡 樺山資紀宛	末松春彦	樺山資紀	大正9年10月9日	数量 1通 内容 謙澄告別式の際の御礼 記述法 活版 仮番号 56-68	あり

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等	画像
104	周布公平書簡 樺山資紀宛	周布公平（内閣書記官長）	樺山資紀	明治23年12月6日	数量 1通 内容 午前十時総理大臣官邸へ来会すべし。 記述法 墨書 仮番号 139-151	あり
105	千田貞暁書簡 樺山資紀宛	千田貞暁（広島県令）	樺山資紀	〔明治〕9月1日	数量 1通 内容 警部長適任の人物につき内務卿へお取り計らい下されたし。 記述法 墨書 仮番号 144-156	あり
106	千田貞幹書簡【ほか一括】					
106-1	千田貞幹書簡 樺山資紀宛	千田貞幹	樺山資紀	明治29年2月1日	数量 1通 内容 金鷄勲章拝受、凱帰後早速御礼申し上げます。 記述法 墨書 仮番号 160-172	あり
106-2	千田貞幹書簡 樺山資紀宛	千田貞幹	樺山資紀	大正9年8月13日	数量 1通 内容 一昨日馬場先生へ面接、叔父様ご近況申し述べる。 記述法 墨書 仮番号 12-24	あり
107	園田安賢【ほか一括】					
107-1	園田安賢書簡 樺山資紀宛	園田安賢（警視總監）	樺山資紀	明治27年11月1日	数量 1通 内容 過般部下森田警視をもって献策上陳させた件。 記述法 墨書 仮番号 235-247	あり
107-2	園田安賢書簡 樺山資紀宛	園田安賢	樺山資紀	7月27日	数量 1通 内容 明二十九日参堂す。 記述法 墨書 仮番号 107-119	あり
108	染川済書簡 樺山資紀宛	染川済	樺山資紀	〔明治〕12月31日	数量 1通 内容 管治局は独立、岩村司法大輔北海道開拓の長と成る。 記述法 墨書 仮番号 146-158	あり
109	高崎五六書簡 樺山資紀宛	高崎五六	樺山資紀	5月14日	数量 1通 内容 麻布一本松町巡査分署移転の件。 記述法 墨書 仮番号 176-188	あり

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等	画像
110	高島鞆之助書簡 樺山資紀宛	高島鞆之助	樺山資紀	明治25年3月6日	数量 1通 内容 松方総理懇談の末、伊藤伯は眞族院へ勅撰云々。 記述法 墨書 仮番号 136-148	あり
111	高山公通書簡 樺山資紀宛	高山公通（陸軍中将）	樺山資紀	大正10年1月1日	数量 1通 内容 謹賀新年。 記述法 墨書 仮番号 14-26	あり
112	多木久米次郎書簡 樺山資紀宛	多木久米次郎	樺山資紀	大正4年6月26日	数量 1通 内容 別紙に御揮毫下されたし。 記述法 墨書 仮番号 200-212	あり
113	田嶋伝蔵書簡 樺山資紀宛	田嶋伝蔵	樺山資紀	大正9年7月19日	数量 1通 内容 水蕎麦献上したく拝送す。 記述法 墨書 仮番号 50-62	あり
114	田尻稻次郎書簡	田尻稻次郎	樺山資紀	大正3年6月	数量 1通 記述法 活版 備考 読売新聞切抜（田尻の談話）大正3年6月13日～18日 仮番号 151-163	あり
115	立石和二郎書簡 樺山資紀宛	立石和二郎	樺山資紀	大正3年11月18日	数量 1通 内容 御揮毫下さるよう願う。 記述法 墨書 仮番号 255-267	あり
116	田中綱常書簡 樺山資紀宛	田中綱常（海軍大佐）	樺山資紀	〔明治〕4月7日	数量 1通 内容 落手下されたく云々。 記述法 墨書 仮番号 302-314	あり
117	谷口豊五郎書簡 樺山資紀宛	谷口豊五郎	樺山資紀	大正2年9月27日	数量 1通 内容 七律一首御覧に入れる。 記述法 墨書 仮番号 224-236	あり
118	谷干城書簡 樺山資紀宛	谷干城	樺山資紀	11月2日	数量 1通 内容 明後四日の船便をもって上京す。 記述法 墨書 仮番号 284-296	あり
119	千葉晩香書簡 樺山資紀宛	千葉晩香	樺山資紀	大正9年7月22日	数量 1通 内容 平癒を祈る。 記述法 墨書 仮番号 65-77	あり

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等	画像
120	中央畜産会書簡 樺山資紀宛	中央畜産会	樺山資紀	大正9年8月5日	数量 1通 内容 別冊閣下のご高裁を仰ぎたし。 記述法 墨書 仮番号 69-81	あり
121	長雪山書簡 樺山 資紀宛	長雪山	樺山資紀	大正3年2月1日	数量 1通 内容 御芳墨頂戴したし。 記述法 墨書 仮番号 223-235	あり
122	次田茂市郎書簡 樺山資紀宛	次田茂市郎	樺山資紀	大正4年12月8 日	数量 1通 内容 御揮毫願う。 記述法 墨書 仮番号 168-180	あり
123	土田四郎書簡 樺 山資紀宛	土田四郎	樺山資紀	大正3年3月3日	数量 1通 内容 御揮毫願う。 記述法 墨書 仮番号 220-232	あり
124	坪井市貴書簡 樺 山資紀宛	坪井市貴	樺山資紀		数量 1通 記述法 墨書 備考 封筒のみ 仮番号 128-140	あり
125	東郷翁竹書簡 樺 山資紀宛	東郷翁竹（鹿 児島警察署）	樺山資紀	明治16年1月4 日	数量 1通 内容 恭賀新年。 記述法 墨書 仮番号 134-146	あり
126	東郷重持書簡 樺 山資紀宛	東郷重持	樺山資紀	明治19年1月3 日	数量 1通 内容 ご超歳を祝う。 記述法 墨書 仮番号 145-157	あり
127	頭山満ほか書簡 樺山資紀宛	頭山満・寺尾 亨・内田良平	樺山資紀	大正10年2月2 5日	数量 1通 内容 皇太子の外遊を今日決行することは適 当でない。 記述法 謄写 仮番号 53-65	あり
128	徳川家達書簡 樺 山資紀宛	徳川家達	樺山資紀	大正3年4月1日	数量 1通 内容 御揮毫願う。 記述法 謄写 仮番号 232-244	あり
129	徳大寺実則書簡 樺山資紀宛	徳大寺実則	樺山資紀	9月24日	数量 1通 内容 弥生社にて午餐につき、本日より福島 県へ出立のため参場できず。 記述法 墨書 仮番号 80-92	あり
130	得能通昌書簡 【ほか一括】					

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等	画像
130-1	得能通昌書簡 樺山資紀宛	得能通昌	樺山資紀	〔明治〕5月13日	数量 1通 内容 故西郷翁建標につき委員に加入すべく、御指揮下されたし。 記述法 墨書 仮番号 253-265	あり
130-2	得能通昌書簡 樺山資紀宛	得能通昌	樺山資紀	5月13日	数量 1通 内容 間見調査のこと、ご一読を賜れば大慶。 記述法 墨書 仮番号 122-134	あり
131	中井恒太郎書簡 樺山資紀宛	中井恒太郎 (掖済会員)	樺山資紀	大正2年6月17日	数量 1通 内容 御揮毫下付なされたし。 記述法 墨書 仮番号 182-194	あり
132	永江為政書簡 樺山資紀宛	永江為政(大阪経済雑誌社長兼主筆)	樺山資紀	大正4年7月10日	数量 1通 内容 御揮毫下されたし。 付属資料 (1)布、1枚/(2)返信用封筒、1枚 記述法 墨書 仮番号 195-207	あり
133	長崎護通書簡 樺山資紀宛	長崎護通	樺山資紀	大正9年7月26日	数量 1通 内容 暑中見舞申し上げる。 記述法 墨書 仮番号 5-17	あり
134	永田哲二書簡 樺山資紀宛	永田哲二	樺山資紀	大正10年2月	数量 1通 内容 不肖授産社長に当選、ご指導ご援助願う。 記述法 活版 仮番号 25-37	あり
135	中溝為雄書簡 樺山資紀宛					
135-1	〔書簡本体〕	中溝為雄	樺山資紀	明治22年12月14日	数量 1通 内容 病気快方の吉報に接し奉賀。 記述法 墨書 仮番号 143-155	あり
135-2	封筒	中溝為雄	樺山資紀		数量 1枚 記述法 墨書 備考 封筒のみ 仮番号 79-91	あり
136	中村重孝書簡 樺山資紀宛	中村重孝	樺山資紀	7月22日	数量 1通 内容 お問合せの件ご承知願う。 記述法 墨書 仮番号 279-291	あり

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等	画像
137	永山武敏書簡 樺山資紀宛	永山武敏	樺山資紀	大正9年7月30日	数量 1通 内容 一昨日無事閉院式挙行せられ国防問題も解決。 記述法 墨書 仮番号 52-64	あり
138	永山盛輝書簡 樺山資紀宛	永山盛輝(元老院)	樺山資紀	〔明治〕7月26日	数量 1通 内容 公債証書の件。 記述法 墨書 仮番号 198-210	あり
139	棗田禎郎書簡 樺山資紀宛					
139-1	〔白紙〕	棗田禎郎	樺山資紀	大正3年7月5日	数量 1枚 内容 白紙1枚。 仮番号 161-173	あり
139-2	〔書簡本体〕	棗田禎郎	樺山資紀	大正3年7月5日	数量 1通 内容 御染筆を賜れば光栄。 記述法 墨書 仮番号 196-208	あり
140	奈良原繁ほか書簡 樺山資紀宛	奈良原繁・松方正義・西郷従道	樺山資紀	明治23年10月4日	数量 1通 内容 山内堤雲、県地へ赴任。明後六日宴を開く。 記述法 墨書 仮番号 119-131	あり
141	成富清風書簡 樺山資紀宛	成富清風	樺山資紀	明治12年2月12日	数量 1通 内容 二首有り、ご一笑下さるべし。 付属資料 漢詩、2枚 記述法 墨書 仮番号 274-286	あり
142	西野宏峯書簡 樺山資紀宛	西野宏峯(興聖寺執事)	樺山資紀	大正3年2月18日	数量 1通 内容 故乃木將軍墨跡二軸二箱、鉄道小包にて送る。 付属資料 揮毫文案、1枚 記述法 墨書 用紙 興聖寺罫紙 仮番号 239-251	あり
143	西野石梁書簡 樺山資紀宛	西野石梁(興聖寺住職)	樺山資紀	大正3年3月11日	数量 1通 内容 先般小包にて送った通り、ご熟考の上ご証明下されたし。 記述法 墨書 用紙 興聖寺罫紙 仮番号 221-233	あり
144	西村捨三書簡 樺山資紀宛	西村捨三(内務省)	樺山資紀	〔明治〕10月10日	数量 1通 内容 愛知県人丹羽精五郎貴庁へ採用の件。 記述法 墨書 仮番号 117-129	あり

樺山資紀関係文書(その2)目録

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等	画像
145	二宮成書簡【ほか一括】					
145-1	二宮成書簡 樺山資紀宛	二宮成	樺山資紀	大正3年6月7日	数量 1通 内容 故児玉天南先生遺稿ご出版の件。 記述法 墨書 仮番号 212-224	あり
145-2	二宮成書簡 樺山資紀宛	二宮成	樺山資紀	大正3年6月22日	数量 1通 内容 天南先生遺稿のお願いのところ、ご郵送下され感謝。 記述法 墨書 仮番号 189-201	あり
146	仁礼景範書簡 樺山資紀宛	仁礼景範	樺山資紀	14日	数量 1通 内容 明後日新橋伊勢弥へ参楼の件。 記述法 墨書 仮番号 125-137	あり
147	丹羽治一書簡【ほか一括】					
147-1	丹羽治一書簡 樺山資紀宛	丹羽治一	樺山資紀	大正3年5月12日	数量 1通 内容 御染筆下付願 記述法 墨書 仮番号 273-285	あり
147-2	丹羽治一書簡 樺山資紀宛	丹羽治一	樺山資紀	大正4年2月14日	数量 1通 内容 御染筆下付願 記述法 墨書 仮番号 210-222	あり
147-3	丹羽治一書簡 樺山資紀宛	丹羽治一	樺山資紀	大正4年3月1日	数量 1通 内容 御染筆下付追願 記述法 墨書 仮番号 211-223	あり
148	根津一書簡 樺山資紀宛	根津一（在満州第二軍司令部・大尉）	樺山資紀	明治27年12月12日～13日	数量 2通 内容 大山閣下へ差し上げた卑見、電覧に入れたし。 付属資料 (1)「卑見」、1綴/(2)兵・軍備配置、1枚 記述法 墨書 備考 12月12日1通、12月13日1通同封 仮番号 242-254	あり
149	野崎貞澄書簡 樺山資紀宛	野崎貞澄	樺山資紀	8月25日	数量 1通 内容 山口家教、部長との打合宜しからず今般辞職す。 記述法 墨書 仮番号 310-322	あり

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等	画像
150	野邨忍介書簡 樺山資紀宛	野邨忍介	樺山資紀		数量 1枚 記述法 墨書 備考 封筒のみ 仮番号 291-303	あり
151	埜村誠三書簡 樺山資紀宛	埜村誠三・大川久平・大川丑之助・和泉庄次郎・和泉源之助	樺山資紀	明治28年5月6日	数量 1通 内容 出張員にご採用下されたし。 記述法 墨書 仮番号 155-167	あり
152	野村友左衛門書簡 樺山資紀宛	野村友左衛門	樺山資紀	明治43年1月2日	数量 1通 内容 謹賀新年。御染筆下付願う。 付属資料 御願書、1枚 記述法 墨書 仮番号 244-256	あり
153	野村靖書簡 樺山資紀宛					
153-1	〔書簡本体〕	野村靖	樺山資紀	〔明治〕7月20日	数量 1通 内容 陸軍省提出前案について。 記述法 墨書 備考 資料番号152-2と対応カ 仮番号 281-293	あり
153-2	封筒	野村靖	樺山資紀	〔明治〕	数量 1枚 記述法 墨書 備考 封筒のみ、資料番号152-1と対応カ 仮番号 300-312	あり
154	橋口兼三書簡【ほか一括】					
154-1	橋口兼三書簡 樺山資紀宛	橋口兼三（大阪控訴才判所）	樺山資紀	明治16年9月27日	数量 1通 内容 迷惑ながら来参好まれおりしばしばあるべし云々。 付属資料 宋脩書翰（橋口兼三宛）、1通 記述法 墨書 仮番号 129-141	あり
154-2	橋口兼三書簡 樺山資紀宛	橋口兼三	樺山資紀	明治23年11月26日	数量 1通 内容 銀行の一件云々。 記述法 墨書 仮番号 208-220	あり
154-3	橋口兼三書簡 樺山資紀宛	橋口兼三	樺山資紀	4月22日	数量 1通 内容 本日大阪治療云々。 記述法 墨書 仮番号 186-198	あり
155	橋口条治書簡 樺山資紀宛	橋口条治	樺山資紀	大正9年8月22日	数量 1通 内容 暑中見舞いかたがたご機嫌伺い。 記述法 墨書 仮番号 23-35	あり

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等	画像
156	橋口孝書簡 樺山資紀宛	橋口孝(紫明園)	樺山資紀	大正9年9月12日	数量 1通 内容 苹果本年漸く結果。一箱呈上す。 記述法 ペン 仮番号 64-76	あり
157	橋口直右衛門書簡 樺山資紀宛	橋口直右衛門	樺山資紀	7月6日	数量 1通 内容 海外在勤の卑見陳述。 記述法 墨書 仮番号 311-323	あり
158	長谷川清八郎書簡【ほか一括】					
158-1	長谷川清八郎書簡 樺山資紀宛	長谷川清八郎	樺山資紀	大正10年2月16日	数量 1通 内容 御染筆を下付願う。 記述法 墨書 仮番号 63-75	あり
158-2	長谷川清八郎書簡 樺山資紀宛	長谷川清八郎	樺山資紀	大正10年3月13日	数量 1通 内容 御筆蹟拝受、恐縮の至り。 記述法 墨書 仮番号 54-66	あり
159	長谷場純孝書簡 樺山資紀宛	長谷場純孝	樺山資紀	明治28年12月14日	数量 1通 内容 俗論紛起に憤慨の至り。閣下の帰京を祈る。 付属資料 意見書、2枚(同文2組) 記述法 墨書 仮番号 159-171	あり
160	波多野富之助書簡 樺山資紀宛	波多野富之助	樺山資紀	大正9年7月27日	数量 1通 内容 暑中お伺い。 記述法 墨書 仮番号 74-86	あり
161	林清康書簡 樺山資紀宛					
161-1	封筒	林清康	樺山資紀		数量 1通 記述法 墨書 仮番号 304-316	あり
161-2	〔書簡本体〕	林清康	樺山資紀	8月4日	数量 1通 内容 逗子にて海水浴を試みたく明後六日出立。 記述法 墨書 仮番号 305-317	あり
162	速水眞曹書簡 樺山資紀宛	速水眞曹	樺山資紀	大正9年7月20日	数量 1通 内容 暑中ご機嫌伺い。 記述法 墨書 仮番号 10-22	あり

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等	画像
163	原田隆書簡 樺山資紀宛	原田隆 (京都帝国大学医科大学学生)	樺山資紀	明治39年10月13日	数量 1通 内容 閣下の御手蹟を得たし。 付属資料 葉書、1枚 記述法 墨書 仮番号 154-166	あり
164	東久世通禧書簡 樺山資紀宛	東久世通禧 (伯爵選挙管理者)	樺山資紀	明治33年10月9日	数量 1通 内容 伯爵議員補欠選挙人確定名簿・投票用紙を交付す。 付属資料 (1)伯爵議員補欠選挙人名簿、1冊/(2)投票用紙、1枚 記述法 活版 仮番号 307-319	あり
165	肱岡秀業書簡 樺山資紀宛	肱岡秀業	樺山資紀	明治44年2月16日	数量 1通 内容 知識氏より島津家所有地交換について交渉。 付属資料 地図、1枚 記述法 墨書 仮番号 199-211	あり
166	土方久元書簡【ほか一括】					
166-1	土方久元書簡 樺山資紀宛	土方久元	樺山資紀	〔明治〕4月25日	数量 1通 内容 沖縄県警部長当分差置かれたき件。 記述法 墨書 仮番号 121-133	あり
166-2	土方久元書簡 樺山資紀宛	土方久元	樺山資紀	〔明治〕12月19日	数量 1通 内容 静岡県警部長人物交換の件、しかるべき人物選挙下されたし。 記述法 墨書 仮番号 111-123	あり
167	比志島国章書簡 樺山資紀・伊集院五郎宛	比志島国章	樺山資紀・伊集院五郎	大正2年3月16日	数量 1通 内容 山林の管理につき退職願いの件。 記述法 墨書 仮番号 148-160	あり
168	比志島義輝書簡 樺山資紀宛	比志島義輝	樺山資紀		数量 1通 内容 明二十四日赤坂長泉寺にご参会下されたし。 記述法 墨書 仮番号 207-219	あり
169	檜山鉄三郎書簡 樺山資紀宛	檜山鉄三郎	樺山資紀	明治29年1月13日	数量 1通 内容 台北付近土匪蜂起の件。 記述法 墨書 用紙 台湾総督府野紙 仮番号 268-280	あり

樺山資紀関係文書(その2)目録

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等	画像
170	平山成信書簡 樺山資紀宛	平山成信 (内閣書記官長)	樺山資紀	明治25年1月25日	数量 1通 内容 明二十六日閣議ご参集下されたし。 記述法 墨書 仮番号 133-145	あり
171	広沢安任書簡 樺山資紀宛	広沢安任	樺山資紀	明治22年5月6日	数量 1枚 記述法 墨書 備考 封筒のみ 仮番号 295-307	あり
172	福島巖之介書簡 樺山資紀宛	福島巖之介	樺山資紀	明治41年7月29日	数量 1通 内容 島津譜図稿ならびに同綴立の来由控二牒差し上げる。 付属資料 秘伝島津譜図、2綴 記述法 墨書 仮番号 229-241	あり
173	福田広治書簡 樺山資紀宛	福田広治	樺山資紀	大正3年3月4日	数量 1通 内容 御揮毫願う。 記述法 墨書 仮番号 237-249	あり
174	藤井温就書簡 樺山資紀宛	藤井温就	樺山資紀	大正5年7月24日	数量 1通 内容 御親筆を拝受したし。 記述法 墨書 仮番号 213-225	あり
175	藤原京六書簡 樺山資紀宛	藤原京六	樺山資紀	大正3年11月3日	数量 1通 内容 御染筆願う。 記述法 墨書 仮番号 169-181	あり
176	藤原四郎書簡【ほか一括】					
176-1	藤原四郎書簡 樺山資紀宛	藤原四郎	樺山資紀	大正2年7月15日	数量 1枚 内容 本年五月二十六日にお願いした御揮毫を下されたし。 記述法 墨書 仮番号 158-170	あり
176-2	藤原四郎書簡 樺山資紀宛	藤原四郎	樺山資紀	大正3年3月17日	数量 1枚 内容 御揮毫願いの件、難しければ絹ご返却下されたし。 記述法 墨書 仮番号 167-179	あり
177	細谷資氏書簡 樺山資紀宛	細谷資氏	樺山資紀	明治41年9月26日	数量 1通 内容 理想鉄道布設地について。 記述法 墨書 仮番号 308-320	あり

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等	画像
178	堀江芳介書簡 樺山資紀宛	堀江芳介(陸軍大佐)	樺山資紀	〔明治〕6月17日	数量 1通 内容 前田隆礼大尉を第一連隊第一大隊寺内大尉の跡にする件。 記述法 墨書 仮番号 103-115	あり
179	堀基書簡 樺山資紀宛	堀基	樺山資紀	明治38年3月27日	数量 1通 内容 樺太島の戦後経営について。 記述法 墨書 仮番号 282-294	あり
180	本宿宅命書簡 樺山資紀宛					
180-1	封筒	本宿宅命(秘書官)	樺山資紀	〔明治〕	数量 1枚 記述法 墨書 備考 封筒のみ 仮番号 289-301	あり
180-2	〔書簡及び覚書〕	本宿宅命(海軍省第三局長)	樺山資紀		数量 1通 内容 陸軍省追加予算、海軍省俸給不足の件。 付属資料 機密費覚書、1枚 記述法 墨書 仮番号 187-199	あり
181	本城安太郎書簡 樺山資紀宛	本城安太郎(営口民政支部庁)	樺山資紀	5月1日	数量 1通 内容 国家帝室の為に自愛願う。 記述法 墨書 仮番号 250-262	あり
182	本多重太郎書簡 樺山資紀宛	本多重太郎	樺山資紀	大正4年1月11日	数量 1通 内容 閣下御自筆頂戴したく昨年依頼したが未だ通知なし。 記述法 墨書 仮番号 166-178	あり
183	前島密書簡 樺山資紀宛	前島密	樺山資紀	明治22年3月13日	数量 1通 内容 昨夕ご来臨につき御礼。 記述法 墨書 仮番号 130-142	あり
184	曲木如長書簡 樺山資紀宛	曲木如長	樺山資紀	〔明治〕2月18日	数量 1通 内容 伊国代理公使より樺山大臣へ面会したく都合伺いあり。 記述法 墨書 仮番号 178-190	あり
185	牧野セキ書簡 樺山資紀宛	牧野セキ	樺山覚之進(樺山資紀)・樺山とも子	大正9年9月2日	数量 1通 内容 暑中お伺い。 記述法 墨書 仮番号 30-42	あり
186	牧野伸顕書簡【ほか一括】					

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等	画像
186-1	牧野伸顕書簡 樺山資紀宛	牧野伸顕	樺山資紀	明治44年6月29日	数量 1通 内容 岡山の谷口知事に内定。地方官中このほか求むべからずとのこと。 記述法 墨書 仮番号 197-209	あり
186-2	牧野伸顕書簡 樺山資紀宛	牧野伸顕(祭典委員長)	樺山資紀	大正9年9月17日	数量 1通 内容 来る二十三日島津家祖先ならびに薩藩殉難者祭典執行す。 記述法 活版 用紙 はがき 仮番号 1-13	あり
187	町田実一書簡 樺山資紀宛	町田実一	樺山資紀	8月15日	数量 1通 内容 長女、陸軍中尉宮崎経宇と婚姻。 記述法 墨書 仮番号 106-118	あり
188	松岡新一郎書簡 樺山資紀宛	松岡新一郎(外務省情報部)	樺山資紀	大正9年9月5日	数量 1通 内容 渡仏中見聞の事語らいたし。 記述法 墨書 仮番号 33-45	あり
189	松方巖書簡【ほか一括】					
189-1	松方巖書簡 樺山資紀宛	松方巖	樺山資紀・〔樺山とも〕	大正9年9月16日	数量 1通 内容 亡母死去の節ご芳志有難し。 記述法 活版 仮番号 58-70	あり
189-2	松方巖ほか書簡 樺山資紀宛	松方巖・松方正作・松方幸次郎・川上直之助	樺山資紀	大正9年9月14日	数量 1通 内容 松方満佐子死去、来る十六日に告別式を行う。 記述法 活版 仮番号 59-71	あり
190	松方幸次郎書簡 樺山資紀宛	松方幸次郎	樺山資紀	明治29年2月2日	数量 1枚 記述法 墨書 備考 封筒のみ 仮番号 287-299	あり
191	松方正雄・愛甲兼達書簡 樺山資紀宛	松方正雄・愛甲兼達	樺山資紀	大正9年8月	数量 1通 内容 浪速銀行は十五銀行と合併。小生は取締役役に当選。 記述法 活版 仮番号 27-39	あり
192	松ヶ谷丑松書簡 樺山資紀宛	松ヶ谷丑松(大成教権訓導)	樺山資紀	明治33年4月10日	数量 1通 内容 額面ご郵送願う。 記述法 墨書 仮番号 245-257	あり

樺山資紀関係文書(その2)目録

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等	画像
193	松下竹徑書簡 樺山資紀宛	松下竹徑	樺山資紀	大正5年1月13日	数量 1通 内容 御染筆願いに對し郵税を送る。 記述法 墨書 仮番号 185-197	あり
194	松村雄之進書簡 樺山資紀宛	松村雄之進	樺山資紀	大正9年7月	数量 1枚 内容 暑中お伺い。 記述法 活版 用紙 はがき 仮番号 76-88	あり
195	水野遵書簡 【ほか一括】					
195-1	水野遵書簡 樺山資紀宛	水野遵(参事院内務部)	樺山資紀	明治16年9月19日	数量 1通 内容 欠員ある節は御試使成るよう致したしとのこと。 記述法 墨書 仮番号 172-184	あり
195-2	水野遵書簡 樺山資紀宛	水野遵	樺山資紀		数量 1通 内容 文部省の都合整うべく取り計らい、明日にも院より照会あるべし。 記述法 墨書 仮番号 171-183	あり
196	道家齊書簡 樺山資紀宛	道家齊	樺山資紀	大正9年6月30日	数量 1通 内容 農商務省農務局長辞任の挨拶。 記述法 活版 仮番号 68-80	あり
197	峯口兼養書簡 樺山資紀宛	峯口兼養	樺山資紀		数量 1通 記述法 墨書 備考 封筒のみ 仮番号 290-302	あり
198	宮内口充書簡 樺山資紀宛	宮内口充	樺山資紀	明治26年1月31日	数量 1通 内容 別紙ご参考まで。 付属資料 (1)院外自由党檄文、1綴/(2)福岡佐賀熊本県辺の人民の感情、1綴 記述法 墨書 仮番号 205-217	あり
199	三好徳三郎書簡 樺山資紀宛	三好徳三郎	樺山資紀	大正9年7月1日	数量 1通 内容 新茶本日送付す。 記述法 墨書 仮番号 21-33	あり
200	村井書簡 樺山資紀宛	村井(砲兵少佐)	樺山資紀	〔明治〕5月26日	数量 1通 内容 筒井大尉より申越しの電信隊採用の件 記述法 墨書 仮番号 113-125	あり
201	村上敬次郎書簡 【ほか一括】					

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等	画像
201-1	村上敬次郎書簡 樺山資紀宛	村上敬次郎 (秘書官)	樺山資紀	明治23年12月 8日	数量 1通 内容 千代田試運転に関する電報を高覧に供 す。 記述法 墨書 仮番号 110-122	あり
201-2	村上敬次郎書簡 樺山資紀宛	村上敬次郎 (秘書官)	樺山資紀	〔明治〕12月3 日	数量 1通 内容 比叡金剛両艦、三日朝抜錨。 記述法 墨書 仮番号 138-150	あり
202	村田虎次郎書簡 樺山資紀宛	村田虎次郎 (衆議院議 員)	樺山資紀	明治42年10月 15日	数量 1通 内容 御揮毫を希う。 記述法 墨書 仮番号 236-248	あり
203	望月小太郎書簡 樺山資紀宛	望月小太郎	樺山資紀	大正3年4月8日	数量 1通 内容 清浦子拝辞後の新内閣は薩長または政 友会出身たるべからず。 付属資料 (1)時局解決の最終案、1枚/(2) 新内閣組織に関する元老諸公決すべき要点、 1枚/(3)清浦内閣の不可に関する覚書要 点、4枚 記述法 墨書 仮番号 259-271	あり
204	森島武三書簡 【ほか一括】					
204-1	森島武三書簡 樺 山資紀宛	森島武三	樺山資紀	大正2年10月5 日	数量 1通 内容 短冊1枚、和紙(揮毫用)1枚。 仮番号 177-189	あり
204-2	森島武三書簡 樺 山資紀宛	森島武三	樺山資紀	大正2年10月5 日	数量 1通 内容 御揮毫下されたし。 記述法 墨書 仮番号 246-258	あり
205	森山護三郎書簡 樺山資紀宛	森山護三郎	樺山資紀	大正10年1月1 日	数量 1通 内容 ご迎春慶賀。 記述法 墨書 仮番号 17-29	あり
206	屋代熊太郎書簡 樺山資紀宛	屋代熊太郎 (鹿児島県立 第一高等女学 校)	樺山資紀	12月22日	数量 1通 内容 垂水産の蜜柑を尊覧に供す。 記述法 墨書 仮番号 46-58	あり
207	柳田豊書簡					
207-1	柳田豊書簡 樺山 資紀宛	柳田豊	樺山資紀	大正3年5月29 日	数量 1通 内容 御揮毫を願う。 記述法 墨書 仮番号 238-250	あり

樺山資紀関係文書(その2)目録

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等	画像
207-2	柳田豊書簡 樺山資紀宛	柳田豊	樺山資紀	大正3年5月29日	数量 1通 内容 和紙(揮毫用)1枚。207-1と同送力。 記述法 墨書 仮番号 238-251	あり
208	藪豊三郎書簡【ほか一括】					
208-1	藪豊三郎書簡 樺山資紀宛	藪豊三郎(醍醐村青年会)	樺山資紀	大正2年9月1日	数量 1通 内容 御揮毫を拝戴したし。 記述法 墨書 用紙 宇治郡醍醐村青年会野紙 仮番号 157-169	あり
208-2	藪豊三郎書簡 樺山資紀宛	藪豊三郎(醍醐村青年会)	樺山資紀	大正2年10月24日	数量 1通 内容 先日お願いした揮毫を切望す。 記述法 墨書 用紙 はがき 仮番号 -	あり
209	山内堤雲書簡 樺山資紀宛	山内堤雲	樺山資紀	明治23年10月7日	数量 1通 内容 昨宵御馳走をこうむり有難し。 記述法 墨書 仮番号 181-193	あり
210	山口正定書簡 樺山資紀宛	山口正定(侍従)	樺山資紀	[明治]11月8日	数量 1通 内容 修復中の砲門の件。 記述法 墨書 仮番号 141-153	あり
211	山崎久右衛門書簡 樺山資紀宛	山崎久右衛門	樺山資紀	明治43年1月3日	数量 1通 内容 ご揮毫願う。 記述法 墨書 仮番号 219-231	あり
212	山田屋半助書簡 樺山資紀宛	山田屋半助	樺山資紀	大正9年7月13日	数量 1通 内容 暑中見舞い申し上げます。 記述法 墨書 仮番号 9-21	あり
213	山名次郎書簡 樺山資紀宛	山名次郎	樺山資紀	明治28年4月6日	数量 1通 内容 過日お手紙した件は親しく伺いたいが、本社の用事のため不参。 記述法 墨書 仮番号 247-259	あり
214	山之内一次書簡 樺山資紀宛	山之内一次(内閣官房)	樺山資紀	大正2年5月25日	数量 1通 内容 教育調査会総裁の件。 記述法 墨書 仮番号 251-263	あり

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等	画像
215	山本徳次郎書簡 樺山資紀宛	山本徳次郎 (松原神社三百五十年祭典委員長)	樺山資紀	大正9年9月9日	数量 1通 内容 神社修築等の寄附金お取り計らい下されたし。 記述法 謄写 仮番号 2-14	あり
216	山本正勝書簡 樺山資紀宛	山本正勝(海軍中佐)	樺山資紀	明治39年1月29日	数量 1通 内容 鎮遠の錨を上野博物館へ献納す。ご了承下されたし。 付属資料 久保田鼎書翰写(山本正勝宛)、2枚 記述法 墨書 仮番号 99-111	あり
217	山本盛房書簡 【ほか一括】					
217-1	山本盛房書簡 樺山資紀宛	山本盛房(基隆八尺門海底電信試験所)	樺山資紀	明治42年2月10日	数量 1通 内容 軸または額にしたき希望ご採用下されたし。 記述法 墨書 仮番号 150-162	あり
217-2	山本盛房書簡 樺山資紀宛	山本盛房(基隆八尺門海底電信試験所)	樺山資紀	12月1日	数量 1通 内容 巻軸か額面にしたく書面ご患贈下されたし。 記述法 墨書 仮番号 231-243	あり
218	有終会書簡 樺山資紀宛	有終会	樺山資紀	大正9年10月9日	数量 1通 内容 来る十月十六日講話例会を開く。 記述法 謄写 用紙 はがき 仮番号 67-79	あり
219	與倉幹子書簡 樺山資紀宛	與倉幹子	〔樺山資紀〕・〔樺山とも〕	7月27日	数量 1通 内容 暑中お伺い申し上げます。 記述法 墨書 仮番号 44-56	あり
220	横井喜源次書簡 樺山資紀宛	横井喜源次 (弥富尋常高等小学校長)	樺山資紀	大正2年11月1日	数量 1通 内容 閣下の写真一葉下賜のお伺い。 記述法 墨書 仮番号 170-182	あり
221	吉井友実書簡 樺山資紀宛	吉井友実	樺山資紀	〔明治〕11月20日	数量 1通 内容 お尋ねの海軍士官の名前の件。 記述法 墨書 仮番号 135-147	あり
222	吉岡緑書簡 樺山資紀宛	吉岡緑(江浦尋常小学校長)	樺山資紀	明治34年12月15日	数量 1通 内容 御染筆を願う。 記述法 墨書 仮番号 226-238	あり

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等	画像
223	芳川顕正書簡 樺山資紀宛	芳川顕正	樺山資紀	〔明治〕9月11日	数量 1通 内容 例の上申書、異見なくそのまま施行。 記述法 墨書 仮番号 123-135	あり
224	依田光二書簡 樺山資紀宛	依田光二(海軍少将・大日本皇国会)	樺山資紀	大正9年	数量 1通 内容 拙著別便にて進呈す。 記述法 活版 用紙 はがき 仮番号 7-19	あり
225	四茂野嘉一郎書簡【ほか一括】					
225-1	四茂野嘉一郎書簡 樺山資紀宛	四茂野嘉一郎(網引尋常高等小学校)	樺山資紀	大正3年1月12日	数量 1通 内容 御揮毫願う。用紙別封として送る。 記述法 墨書 仮番号 193-205	あり
225-2	四茂野嘉一郎書簡 樺山資紀宛	四茂野嘉一郎(網引尋常高等小学校)	樺山資紀	大正3年5月12日	数量 1通 内容 和紙(揮毫用)2枚。 記述法 墨書 仮番号 98-110	あり
226	四茂野聞誠書簡 樺山資紀宛	四茂野聞誠	樺山資紀	大正3年10月1日	数量 1通 内容 御染筆を仰ぎたし。 記述法 墨書 仮番号 164-176	あり
227	畢来(Louis L. Varentino)書簡 樺山資紀宛	畢来(Louis L. Varentino)	樺山資紀	明治40年9月1日	数量 1通 内容 父が台湾で賜った閣下の誓紙を返上す。 付属資料 (1)明治7年8月25日付け書簡、1通／(2)明治7年書簡、1通 記述法 墨書 仮番号 202-214	あり
228	鷲尾隆聚書簡 樺山資紀宛	鷲尾隆聚	樺山資紀	6月23日	数量 1通 内容 山岡氏から断りの伝言。 記述法 墨書 仮番号 147-159	あり
229	和田憲一郎書簡 樺山資紀宛	和田憲一郎(関根商会洋服店)	樺山資紀	大正9年9月9日	数量 1通 内容 当期冬物本店にご照会下されたし。 記述法 活版 仮番号 36-48	あり
230	和田孝徳書簡 樺山資紀宛	和田孝徳	樺山資紀	明治28年5月13日	数量 1通 内容 御揮毫願う。 記述法 墨書 仮番号 249-261	あり

樺山資紀関係文書(その2)目録

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等	画像
231	渡辺書簡 樺山資紀宛	渡辺（大佐・教導団）	樺山資紀	〔明治〕9月30日	数量 1通 内容 クルップ砲製造所の写真返戻す。 記述法 墨書 仮番号 118-130	あり
232	渡辺央書簡 樺山資紀宛	渡辺央	樺山資紀	9月30日	数量 1通 内容 昨日陸軍卿より内諭の件。 記述法 墨書 仮番号 303-315	あり
233	渡辺千秋書簡【ほか一括】					
233-1	渡辺千秋書簡 樺山資紀宛	渡辺千秋（鹿児島県庁）	樺山資紀	明治19年4月20日	数量 1通 内容 郷友会・三州社の件。 記述法 墨書 仮番号 215-227	あり
233-2	渡辺千秋書簡 樺山資紀・仁礼景範宛	渡辺千秋（鹿児島県庁）	樺山資紀・〔仁礼景範〕	明治20年4月19日	数量 1通 内容 九州鉄道案件について。 付属資料 渡辺千秋意見書（伊藤博文宛）、1冊 記述法 墨書 仮番号 203-215	あり
233-3	渡辺千秋書簡 樺山資紀宛	渡辺千秋（鹿児島県庁）	樺山資紀	〔明治〕2月1日	数量 1通 内容 政党演説などは客歳よりいたって平和云々。 記述法 墨書 仮番号 91-103	あり
234	渡辺迪教書簡 樺山資紀宛	渡辺迪教（大佐）	樺山資紀	〔明治〕2月12日	数量 1通 内容 銃剣お渡し方差支えなし。 記述法 墨書 仮番号 297-309	あり
235	和知稔書簡 樺山資紀宛	和知稔	樺山資紀	大正10年1月12日	数量 1通 内容 御染筆に浴したし。 記述法 墨書 仮番号 233-245	あり
236	重窓書簡 樺山資紀宛	重窓	樺山資紀		数量 1通 内容 和歌2首。 記述法 墨書 仮番号 41-53	あり
237	清一書簡 樺山資紀宛	清一	樺山資紀	〔明治〕23日	数量 1通 内容 来る二十五日官邸ご来車下されば大幸。 記述法 墨書 仮番号 260-272	あり

資料 番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等	画像
家族・家政関係者 宛						
238	赤星静子書簡 樺山とも宛	赤星静子	〔樺山とも〕	大正9年7月16日	数量 1通 内容 暑中見舞い。 記述法 墨書 用紙 はがき 仮番号 75-87	あり
239	樺山愛輔書簡【ほか一括】					
239-1	樺山愛輔書簡 樺山とも宛	樺山愛輔	〔樺山とも〕	明治28年3月30日	数量 1通 内容 鹿児島へ帰郷の件。 記述法 墨書 仮番号 257-269	あり
239-2	樺山愛輔書簡 樺山とも宛	樺山愛輔	樺山とも	大正8年4月11日	数量 1通 内容 広島より直行のところ、川上様へ品物預かるよう父上お申し付けになる。 記述法 墨書 仮番号 73-85	あり
240	税所敦子書簡 樺山とも宛	税所敦子	〔樺山とも〕	10月20日	数量 1通 内容 ご機嫌伺い。 記述法 墨書 仮番号 140-152	あり
241	猪鹿倉兼建書簡 樺山とも宛	猪鹿倉兼建	〔樺山とも〕	大正10年2月14日	数量 1通 内容 勢子出産につきお祝いを頂戴し厚く御礼申し上げます。 記述法 墨書 仮番号 11-23	あり
242	下田歌子書簡 樺山とも宛	下田歌子(愛国婦人会長)	樺山とも	大正9年9月28日	数量 1通 内容 愛国婦人会会長就任挨拶 記述法 謄写 仮番号 39-51	あり
243	徳川家達書簡 樺山とも宛	徳川家達(東京慈恵会会長)	樺山とも	大正10年3月5日	数量 1通 内容 来る十一日東京慈恵会評議会出席されたし。 記述法 活版 仮番号 43-55	あり
244	如来志希女書簡 樺山常子宛	如来志希女	樺山常子	大正9年12月30日	数量 2通 内容 和歌 記述法 墨書 仮番号 299-311	あり
245	波多野富之助書簡 樺山家執事宛	波多野富之助	樺山家執事	大正9年8月18日	数量 1通 内容 父六之丞本日永眠。 記述法 墨書 仮番号 13-25	あり

樺山資紀関係文書(その2)目録

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等	画像
246	吉野朝計書簡 樺山家家扶宛	吉野朝計(延命録編輯)	樺山家家扶		数量 1通 内容 御揮毫を編輯員持ち逃げ、今一応の御揮毫願う。 付属資料 校閲用原稿、1枚 記述法 墨書 仮番号 214-226	あり
247	四茂野嘉一郎書簡 樺山家執事宛	四茂野嘉一郎(網引尋常高等小学校)	樺山家執事	大正3年5月12日	数量 1通 内容 御揮毫依頼。 記述法 墨書 仮番号 306-318	あり

第三者宛

248	樺山資紀書簡 牧野伸顕宛	樺山資紀	牧野伸顕	〔大正〕12月7日	数量 1通 内容 南洋の占領島、沿海州の件。 記述法 ペン 用紙 東京ステーションホテル用箋 仮番号 -	あり
249	相良常雄書簡 黒田清綱宛	相良常雄	黒田清綱	9月25日	数量 1通 内容 土木局出張所など庵原郡へ設置の件。 記述法 墨書 仮番号 109-121	あり
250	川村純義、岩倉具定書簡 伊東祐磨宛	川村純義、岩倉具定	伊東祐磨	明治35年2月5日、明治35年2月7日	数量 1綴 内容 金井之恭叙爵の件。 記述法 墨書 備考 資料番号250-1~2合綴	あり
250-1	故川村伯書東写	川村純義、岩倉具定	伊東祐磨	明治35年2月5日、明治35年2月7日	数量 1綴 内容 川村純義より伊東祐磨宛書簡、岩倉具定より伊東祐磨宛書簡の写し合綴 記述法 墨書 備考 -1~2は合綴(1綴) 仮番号 655-671	
250-2	岩倉具定書簡	岩倉具定	伊東祐磨	明治35年2月7日	数量 1通 記述法 墨書 備考 -1~2は合綴(1綴) 仮番号 655-	
251	小島直尋書簡 高崎五六宛	小島直尋	高崎五六	明治15年10月7日	数量 1通 内容 身体虚弱の懸念あり、本庁行政部の事務にて奉職したし。 記述法 墨書 仮番号 271-283	あり

差出人不明書簡

252	不明書簡 柳原福子宛		柳原福子		数量 1通 内容 居場所伺い。 記述法 墨書 用紙 はがき 仮番号 92-104	あり
-----	------------	--	------	--	--	----

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等	画像
253	不明〔樺山資紀カ〕書簡	〔樺山資紀カ〕			数量 1通 内容 黄海の大戦云々。 記述法 墨書 仮番号 81-93	あり
254	不明書簡			明治27年11月	数量 1通 内容 海軍の改良に関する意見 記述法 墨書 仮番号 84-96	あり

書類の部

海軍一般

電報・公信類

255	海報第40号			明治28年1月5日	数量 1綴 内容 艦隊艇隊編制及軍艦水雷艇配備 記述法 蒟蒻版 仮番号 536	あり
256	黒田清隆電報 (写) 伊藤博文 ほか宛	〔花房直三郎〕(総理大臣秘書官)、 〔黒田清隆〕(逓信大臣)	〔伊藤博文〕(総理大臣)・〔山県有朋〕(大将)・〔樺山資紀〕(中将)・〔川上操六〕(中将)	明治28年2月3日	数量 2枚 内容 黒田逓信大臣より電報。大本营を金州に進められよ。 記述法 墨書 用紙 内閣野紙 仮番号 497	あり
257	陸奥宗光電報 (写) 黒田清隆宛	〔黒田清隆〕(枢密院議長)、〔陸奥宗光〕(外務大臣)	〔樺山資紀〕(海軍中将)、〔黒田清隆〕(枢密院議長)	明治28年4月1日	数量 2枚 内容 李鴻章負傷の罪犯について。 記述法 蒟蒻版 備考 馬関よりの電報文 仮番号 489	あり
258	陸奥宗光電報 (写) 黒田清隆宛	〔黒田清隆〕(枢密院議長)、〔陸奥宗光〕(外務大臣)	〔樺山資紀〕(海軍中将)、〔黒田清隆〕(枢密院議長)	明治28年4月4日	数量 2枚 内容 奥国外務大臣が大山代理公使に、休戦は好感情を喚起する旨を告ぐ。 記述法 蒟蒻版 備考 在奥大山代理公使よりの電報	あり
259	陸奥宗光電報 (写) 黒田清隆宛	〔黒田清隆〕(枢密院議長)、〔陸奥宗光〕(外務大臣)	〔樺山資紀〕(海軍中將・軍令部長)、〔黒田清隆〕(枢密院議長)	明治28年4月4日	数量 2枚 内容 李鴻章による談判に関する英国中央通信社の見解 記述法 蒟蒻版、墨書 備考 在英加藤公使よりの電報 仮番号 498	あり
260	陸奥宗光電報 (写) 黒田清隆宛	〔黒田清隆〕(枢密院議長)、〔陸奥宗光〕(外務大臣)	〔樺山資紀〕(海軍中将)、〔黒田清隆〕(枢密院議長)	明治28年4月6日	数量 2枚 内容 休戦に対する露国の感情について 記述法 蒟蒻版、墨書 備考 在露西公使よりの電報 仮番号 499	あり

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等	画像
261	陸奥宗光電報 (写) 黒田清隆宛	〔黒田清隆(枢密院議長)〕、〔陸奥宗光(外務大臣)〕	〔樺山資紀(海軍中将)〕、〔黒田清隆(枢密院議長)〕	明治28年4月7日	数量 2枚 内容 講和談判に従事する者を承認す。 記述法 蒟蒻版 備考 馬関よりの電報 仮番号 494	あり
262	陸奥宗光電報 (写) 黒田清隆宛	〔黒田清隆(枢密院議長)〕、〔陸奥宗光(外務大臣)〕	〔樺山資紀(海軍中将)〕、〔黒田清隆(枢密院議長)〕	明治28年4月7日	数量 2枚 内容 米国外務大臣の日露に対する意見 記述法 蒟蒻版 備考 馬関よりの電報文 仮番号 490	あり
263	陸奥宗光電報 (写) 黒田清隆宛	〔黒田清隆(枢密院議長)〕、〔陸奥宗光(外務大臣)〕	〔樺山資紀(海軍中将)〕、〔黒田清隆(枢密院議長)〕	明治28年4月8日	数量 2枚 内容 露国軍艦が香港へ出帆す。 記述法 蒟蒻版 備考 馬関よりの電文 仮番号 496	あり
264	陸奥宗光電報 (写) 黒田清隆宛	〔黒田清隆(枢密院議長)〕、〔陸奥宗光(外務大臣)〕	〔樺山資紀(海軍中将)〕、〔黒田清隆(枢密院議長)〕	明治28年4月9日	数量 2枚 内容 英国軍艦の動き、香港碇泊の各国軍艦 記述法 蒟蒻版 備考 馬関よりの電報文 仮番号 491	あり
265	大海報第111号	大本营海軍幕僚		明治38年5月29日	数量 2枚 内容 日本海々戦に関する連合艦隊司令長官東郷平八郎の報告 記述法 蒟蒻版 仮番号 727	あり
266	大海報第112号	大本营海軍幕僚		明治38年5月30日	数量 4枚 内容 日本海々戦に関する連合艦隊司令長官報告 記述法 蒟蒻版 仮番号 716	あり
267	連合艦隊司令長官報告【ほか一括】					
267-1	連合艦隊司令長官報告	大本营海軍幕僚		明治38年5月31日	数量 1枚 記述法 蒟蒻版 仮番号 683	あり
267-2	大海報第113号	大本营海軍幕僚		明治38年5月31日	数量 2枚 内容 連合艦隊司令長官・帝国海軍に賜る勅語 記述法 蒟蒻版 仮番号 684	あり
268	大海報第116号	大本营海軍幕僚		明治38年6月1日	数量 1枚 内容 東郷連合艦隊司令長官報告 記述法 蒟蒻版 仮番号 728	あり

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等	画像
269	大海報第119号 日本海戦闘詳報	〔東郷平八郎 (連合艦隊司令長官)〕・ 大本営海軍幕僚		明治38年6月14日	数量 7枚 記述法 活版 仮番号 686	あり
270	大海報第122号	大本営海軍幕僚		明治38年6月25日	数量 3枚 内容 連合艦隊司令長官東郷平八郎よりの感状9件 記述法 蒟蒻版 仮番号 644	あり
271	大海報第121号	大本営海軍幕僚		明治38年6月25日	数量 4枚 内容 露帝と口提督との往復電信 記述法 蒟蒻版 仮番号 650	あり
272	海謀報第2495号	海軍軍令部副官	樺山資紀(海軍大将)	大正9年7月3日	数量 1枚 内容 露国陸軍輸送船の動き 記述法 謄写 備考 第三艦隊電報 仮番号 522	あり
273	海謀報第2496号	海軍軍令部副官	樺山資紀(海軍大将)	大正9年7月8日	数量 1枚 内容 伊国社会党について 記述法 謄写 備考 伊国電報 仮番号 510	あり
274	海謀報(特)第143号、第2498号	海軍軍令部副官	樺山資紀(海軍大将)	大正9年7月9日	数量 2枚 内容 段祺瑞、重要文武官を集めて会議を開く。 記述法 謄写 備考 北京電報、米国電報 仮番号 560	あり
275	海謀報第2499号	海軍軍令部副官	樺山資紀(海軍大将)	大正9年7月13日	数量 1枚 内容 滬寧線運転停止、鉄橋破壊せらる。 記述法 謄写 備考 上海電報 仮番号 518	あり
276	海謀報第2500号	海軍軍令部副官	樺山資紀(海軍大将)	大正9年7月15日	数量 1枚 内容 大総統は停戦命令発布を承諾す。 記述法 謄写 備考 北京電報 仮番号 525	あり
277	海謀報第2501号、2502号	海軍軍令部副官	樺山資紀(海軍大将)	大正9年7月16日	数量 3枚 内容 停戦の動向、日英同盟継続について 記述法 謄写 備考 北京電報、英国電報 仮番号 558	あり

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等	画像
278	海謀報第2503号	海軍軍令部副官	樺山資紀（海軍大将）	大正9年7月19日	数量 1枚 内容 グロセウィチャ、アドヂミ河口について 記述法 謄写 備考 第五戦隊電報 仮番号 530	あり
279	海謀報（特）第144号	海軍軍令部副官	樺山資紀（海軍大将）	大正9年7月20日	数量 2枚 内容 オコツク・タウスク方面の無事について 記述法 謄写 備考 第三艦隊電報 仮番号 534	あり
280	海謀報第2519号	海軍軍令部副官	樺山資紀（海軍大将）	大正9年9月18日	数量 1枚 内容 加州移民問題に関するハーディングの演説 記述法 謄写 備考 米国電報 仮番号 527	あり
281	海謀報第2520号	海軍軍令部副官	樺山資紀（海軍大将）	大正9年9月18日	数量 1枚 内容 海軍は当地三井に至急石炭を注文す。 記述法 謄写 備考 広東電報 仮番号 516	あり
282	海謀報第2521号	海軍軍令部副官	樺山資紀（海軍大将）	大正9年9月22日	数量 1枚 内容 新船舶法に基づく関係諸国への通告について。 記述法 謄写 備考 伊国電報 仮番号 513	あり
283	海謀報第2522号、2523号	海軍軍令部副官	樺山資紀（海軍大将）	大正9年9月24日	数量 2枚 内容 哈府撤兵宣言に対する当地新聞の反響、惠州方面の戦勢 記述法 謄写 備考 浦塩電報、馬公電報 仮番号 493	あり
284	海謀報第2525号	海軍軍令部副官	樺山資紀（海軍大将）	大正9年9月28日	数量 2枚 内容 惠州方面の形勢について 記述法 謄写 備考 広東電報 仮番号 515	あり
285	海謀報第2526号	海軍軍令部副官	樺山資紀（海軍大将）	大正9年9月28日	数量 1枚 内容 魏邦平の独立宣言の動きについて 記述法 謄写 備考 広東電報 仮番号 531	あり

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等	画像
286	海謀報第2527号	海軍軍令部副官	樺山資紀(海軍大将)	大正9年9月30日	数量 1枚 内容 海南島の休戦について 記述法 謄写 備考 海口電報 仮番号 517	あり
287	海謀報第2529号	海軍軍令部副官	樺山資紀(海軍大将)	大正9年10月1日	数量 2→1枚 内容 魏・莫の交渉について 記述法 謄写 備考 広東電報 仮番号 492	あり
288	海謀報第2528号、2530号	海軍軍令部副官	樺山資紀(海軍大将)	大正9年10月1日、4日	数量 2枚 内容 伊国ストライキ、唐在章の時局楽観説について 記述法 謄写 備考 伊国電報、北京電報 仮番号 567	あり
289	海謀報第2531号	海軍軍令部副官	樺山資紀(海軍大将)	大正9年10月5日	数量 1枚 内容 瓊州方面の軍について 記述法 謄写 備考 香港電報 仮番号 532	あり
290	海謀報第2572号、2573号	海軍軍令部副官	樺山資紀(海軍大将)	大正9年12月24日	数量 6枚 内容 英国の海軍軍備、沿海州の統治、西欧諸国の過激派について 記述法 謄写 備考 英国電報(倫敦発)、「フルソー」電報(バリ発)、浦塩電報 仮番号 542	あり
291	海謀報第2574号	海軍軍令部副官	樺山資紀(海軍大将)	大正9年12月27日	数量 2枚 内容 ツエトリン極東共和国外務省特命全権委員任命について 記述法 謄写 備考 浦塩電報 仮番号 520	あり
292	海謀報第2575号	海軍軍令部副官	樺山資紀(海軍大将)	大正10年1月6日	数量 1枚 内容 日英同盟反対説について 記述法 謄写 備考 英国電報 仮番号 535	あり
293	海謀報第2576号、2577号	海軍軍令部副官	樺山資紀(海軍大将)	大正10年1月7日	数量 2枚 内容 陸海軍予算、尼港・亜港間の交通について 記述法 謄写 備考 英国電報(倫敦発)、亜港電報 仮番号 556	あり

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等	画像
294	海謀報第2578号	海軍軍令部副官	樺山資紀（海軍大将）	大正10年1月10日	数量 1枚 内容 ダナンチオとの戦闘について 記述法 謄写 備考 伊太利電報 仮番号 526	あり
295	海謀報第2579号	海軍軍令部副官	樺山資紀（海軍大将）	大正10年1月10日	数量 2枚 内容 第8回全露労農大会のレーニン演説 記述法 謄写 備考 「フルソー」電報 仮番号 533	あり
296	海謀報第2580号、2581号、2582号	海軍軍令部副官	樺山資紀（海軍大将）	大正10年1月12日	数量 3枚 内容 仏国ロリアン軍港縮小、露国第8回労農総会、英国大艦建造案について 記述法 謄写 備考 佛国電報、「フルソー」電報、英国電報 仮番号 562	あり
297	海謀報第2583号	海軍軍令部副官	樺山資紀（海軍大将）	大正10年1月18日	数量 1枚 内容 在露都・在モスクワの会社における労働者について 記述法 謄写 備考 「フルソー」電報 仮番号 528	あり
298	海謀報第2584号	海軍軍令部副官	樺山資紀（海軍大将）	大正10年2月2日	数量 1枚 内容 英国の大艦製造について 記述法 謄写 備考 英国電報 仮番号 502	あり
299	海謀報第2585号	海軍軍令部副官	樺山資紀（海軍大将）	大正10年2月23日	数量 1枚 内容 英海軍の態度について 記述法 謄写 備考 英国電報 仮番号 506	あり
300	海謀報第2586号	海軍軍令部副官	樺山資紀（海軍大将）	大正10年2月25日	数量 1枚 内容 英国海軍新艦艦型について 記述法 謄写 備考 英国電報 仮番号 509	あり
301	海謀報第2587号	海軍軍令部副官	樺山資紀（海軍大将）	大正10年2月26日	数量 3枚 内容 最近の露国国情について 記述法 謄写 備考 「フルソー」電報 仮番号 503	あり

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等	画像
302	海謀報第2588号	海軍軍令部副官	樺山資紀(海軍大将)	大正10年3月7日	数量 1枚 内容 次期海軍卿・次官について 記述法 謄写 備考 英国電報 仮番号 508	あり
303	海謀報第2589号	海軍軍令部副官	樺山資紀(海軍大将)	大正10年3月9日	数量 1枚 内容 露都およびモスクワの反過激派騒擾について 記述法 謄写 備考 「フルソー」電報 仮番号 507	あり
304	海謀報第2590号、2591号	海軍軍令部副官	樺山資紀(海軍大将)	大正10年3月12日	数量 3枚 内容 伊国社会主義運動、米国大統領就任に対する英国の反応、仏国艦隊編制について 記述法 謄写 備考 伊国電報、仏国電報 仮番号 546	あり
305	海謀報第2592号	海軍軍令部副官	樺山資紀(海軍大将)	大正10年3月15日	数量 2枚 内容 露都騒乱について 記述法 謄写 備考 英国電報 仮番号 505	あり
306	海謀報第2593号	海軍軍令部副官	樺山資紀(海軍大将)	大正10年3月17日	数量 1枚 内容 露国騒擾について 記述法 謄写 備考 フルソー電報 仮番号 504	あり
307	海謀報第2596号	海軍軍令部副官	樺山資紀(海軍大将)	大正10年3月30日	数量 1枚 内容 独国共産派について 記述法 謄写 備考 獨国電報 仮番号 514	あり
308	海謀報第2597号	海軍軍令部副官	樺山資紀(海軍大将)	大正10年4月4日	数量 1枚 内容 海軍部長公式会見について 記述法 謄写 備考 獨国電報 仮番号 524	あり
309	海謀報第2598号、2599号	海軍軍令部副官	樺山資紀(海軍大将)	大正10年4月5日	数量 2枚 内容 独国社会主義者暴動、中国大統領選挙について 記述法 謄写 備考 獨国電報、広東電報 仮番号 552	あり

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等	画像
310	海謀報(2606~2608号、号外)	海軍軍令部副官	樺山資紀(海軍大将)	大正10年4月15日~26日	数量 1綴・3枚 内容 ペトロパウロフスク方面の状況について 記述法 謄写 仮番号 938	あり
311	海謀報第2602号、2603号、2604号、2605号	海軍軍令部副官	樺山資紀(海軍大将)	大正10年4月16日~22日	数量 6枚 内容 米国大統領施政方針・平和宣言決議案、英国罷業問題について 記述法 謄写 備考 米国電報、倫敦電報、北京電報 仮番号 548	あり
312	海謀報第2609号、2610号	海軍軍令部副官	樺山資紀(海軍大将)	大正10年5月2日	数量 2枚 内容 ラズドリノ工政変について 記述法 謄写 備考 浦塩電報 仮番号 511	あり
313	海謀報第2611号	海軍軍令部	樺山資紀(海軍大将)	大正10年5月3日	数量 3枚 内容 軍備制限案其後の趨勢について 記述法 謄写 備考 米国電報 仮番号 488	あり
314	海謀報2612号、2613号、2614号	海軍軍令部副官	樺山資紀(海軍大将)	大正10年5月5日	数量 3枚 内容 カムチャツカ州の状況、サハリン派遣軍、米国対独講和について 記述法 謄写 備考 堪察加電報要領、亜港電報、佛国電報 仮番号 537	あり
315	海謀報号外	海軍軍令部副官	樺山資紀(海軍大将)	大正10年5月14日	数量 6枚 内容 尼港、カムチャツカ方面の状況、政情 記述法 謄写 備考 号外の追加 (A) 尼港方面 仮番号 521	あり
316	海謀報号外(10-4-15)追加訂正	海軍軍令部		大正10年5月16日	数量 1枚 記述法 謄写 備考 尼港方面(3枚目の表) 仮番号 529	あり
317	海謀報第2618号	海軍軍令部副官	樺山資紀(海軍大将)	大正10年5月17日	数量 2枚 内容 カムチャツカ州国民革命委員会の現状 記述法 謄写 備考 堪察加電報 仮番号 519	あり
318	海謀報第2624号	海軍軍令部副官	樺山資紀(海軍大将)	大正10年5月31日	数量 1枚 内容 ペトロパウロフスク市民大会について 記述法 謄写 備考 「ペトロパウロフスク」電報 仮番号 512	あり

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等	画像
319	海謀報第2625号、2626号	海軍軍令部副官	樺山資紀(海軍大将)	大正10年6月2日	数量 3枚 内容 張作霖家疆経略使兼任、浦塩政変後について 記述法 謄写 備考 北京電報、浦塩電報 仮番号 544	あり
320	海謀報第2632号	海軍軍令部副官	樺山資紀(海軍大将)	大正10年6月1日	数量 1枚 内容 暴動について 記述法 謄写 備考 宜昌電報 仮番号 523	あり
321	海謀報第2633号	海軍軍令部副官	樺山資紀(海軍大将)	大正10年6月14日	数量 2枚 内容 浦塩の政情について 記述法 謄写 備考 浦塩電報、在極東セミアノフ・カタペリ両軍配備略図 仮番号 500	あり
322	海謀報第2634号、2635号	海軍軍令部副官	樺山資紀(海軍大将)	大正10年6月16日	数量 2枚 内容 ロリアン軍港縮小、南寧電報局について 記述法 謄写 備考 仏国電信、広東電報 仮番号 554	あり
323	海謀報第2637号	海軍軍令部副官	樺山資紀(海軍大将)	大正10年6月17日	数量 1枚 内容 ハバロフスク方面状況について 記述法 謄写 仮番号 501	あり
324	海謀報第2640号、2641号	海軍軍令部副官	樺山資紀(海軍大将)	大正10年6月20日、21日	数量 2枚 内容 日英同盟継続、香港の海軍貯油所新設について 記述法 謄写 備考 倫敦電報、北京通信 仮番号 540	あり

調書、意見書、報告書他

325	海軍戦術一斑 第1編、第2編			明治20年1月	数量 1冊 記述法 活版 仮番号 918	あり
326	艦政第491号-2 (無力船其他砲種等取調)			明治20年2月26日	数量 1綴 記述法 墨書 用紙 海軍省罫紙 仮番号 682	あり

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等	画像
327	〔鉱油試験結果報告関係〕	艦政局、横須賀鎮守府、遠武秀行（造船所長）	督買部、艦政局、中牟田倉之助（鎮守府司令長官）	明治20年6月16日	数量 1綴 記述法 墨書 用紙 海軍省野紙	あり
327-1	鉱油試験結果につき通牒参考のため送付	艦政局	督買部	明治20年8月9日	数量 1綴 記述法 墨書 仮番号 679	
327-2	鉱油試験結果につき通牒参考のため送付	横須賀鎮守府	艦政局	明治20年6月21日	記述法 墨書 仮番号 680	
327-3	鉱油試験結果報告	遠武秀行(造船所長)	中牟田倉之助(鎮守府司令長官)	明治20年6月16日	記述法 墨書 仮番号 681	
328	迅鯨水雷術尉官教程	ジョン・イングルス		明治21年12月19日	数量 1綴 記述法 墨書 用紙 海軍野紙 仮番号 627	あり
329	〔呉鎮守府設立関係〕					
329-1	呉鎮守府設立費に係る費用実況統計表				数量 1綴 記述法 墨書 用紙 海軍省野紙 仮番号 708	あり
329-2	呉鎮守府貯蓄材料残高表			明治22年3月31日	数量 1綴 記述法 墨書 用紙 海軍省野紙 仮番号 709	あり
329-3	呉鎮守府土木費実況調、説明				数量 1綴 記述法 ペン 用紙 海軍省野紙 仮番号 710	あり
329-4	封筒（工事成績之概況表 鎮守府創立）				数量 1点 記述法 墨書	あり
330	英国海軍歳経予算説明書	ジョージ・ハミルトン（Lord George Hamilton）		明治23年3月4日	数量 1綴 記述法 墨書 用紙 海軍野紙 仮番号 647	あり
331	独逸国海防論	牧野[訳]		明治23年8月	数量 1綴 記述法 墨書 用紙 海軍野紙 仮番号 643	あり

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等	画像
332	士官学術検査規則 改正意見	若山鉉吉（海 軍少技監）	樺山資紀（海 軍大臣）	明治23年9月	数量 1綴 記述法 墨書 用紙 海軍省野紙 仮番号 626	あり
333	戦時編成書草案			明治24年10月	数量 1綴 記述法 活版 仮番号 927	あり
334	新井章吾質問（衆 議院）への海軍大 臣答弁案			〔明治〕	数量 2枚 記述法 墨書 仮番号 817	あり
335	軍艦及水雷艇製造 並組立分配表			明治29～38年	数量 1枚 記述法 蒟蒻版 仮番号 898	あり
336	昇進補職之事（伊 東中将ほか）			〔明治〕1月14 日	数量 1枚 記述法 墨書 合綴注記 元854封筒中 仮番号 572	あり
337	佛国衆議院海軍歳 計予算案討議	鈴木〔訳〕		〔明治〕7月3 日	数量 1綴 記述法 墨書 用紙 海軍省野紙 仮番号 633	あり
338	明治21年後に挙 行すべき新艦製造 の要領に関する意 見			〔明治〕7月22 日	数量 1綴 記述法 墨書 用紙 海軍省野紙 仮番号 636	あり
339	伝書鳩送付の件	横須賀鎮守府 副官	樺山資紀（海 軍大将）	〔明治〕10月4 日	数量 1綴 記述法 ペン 用紙 海軍野紙 仮番号 642	あり
340	海軍根拠地条例			〔明治〕	数量 1綴 記述法 蒟蒻版 仮番号 892	あり
341	攻圍砲撃に関し指 揮官の注意すべき 要領			〔明治〕	数量 1部 記述法 活版 仮番号 928	あり
342	外国品購入代価表			〔明治〕	数量 1枚 記述法 墨書 用紙 海軍野紙 仮番号 687	あり
343	日耳曼国海岸防禦 式	海軍参謀部第 二課		〔明治〕	数量 1綴 記述法 墨書 用紙 海軍野紙 仮番号 629	あり

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等	画像
344	補充兵員算出調			〔明治〕	数量 1綴 記述法 墨書 用紙 海軍省罫紙 仮番号 638	あり
345	各鎮守府分担の目的の大概 (ほか)			〔明治〕	数量 1綴 記述法 墨書 用紙 大本営罫紙 仮番号 1041	あり
346	欧州戦争特報附表第9 在東洋列国軍艦航続距離表	海軍軍令部		大正3年9月	数量 1枚 記述法 活版 合綴注記 元347-4封筒中 仮番号 850	あり

地図

347	〔地図〕					
347-1	兵要一般図 (第1版) 太平洋之部	海軍々令部第4班		大正3年8月	数量 6枚 記述法 活版 合綴注記 元347-4封筒中 仮番号 852	あり
347-2	青島近傍図	陸軍陸地測量部・参謀本部		大正3年8月20日	数量 3枚 記述法 活版 合綴注記 元347-4封筒中 仮番号 853	あり
347-3	中部山東半島図 (青島要覽附図第2)			大正3年1月	数量 2枚 記述法 活版 合綴注記 元347-4封筒中 仮番号 854	あり
347-4	封筒	八代六郎 (海軍大臣)	樺山資紀 (海軍大将)	大正3年9月24日	数量 1枚 記述法 墨書 合綴注記 346・347・528は元この封筒中	あり

日清戦争関係・台湾総督時代

348	電文 (中国軍情報)	神尾 (少佐)	参謀総長	明治27年7月18日	数量 1枚 記述法 蒟蒻版 仮番号 691	あり
349	電報(戦況) 【ほか一括】					
349-1	電報 (戦況)	柴山矢八 (司令長官)	樺山資紀 (軍令部長)	明治27年7月28日	数量 1枚 内容 25日午前7時開戦。 記述法 墨書 用紙 海軍罫紙 仮番号 676	あり

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等	画像
349-2	電報	黒井（大尉）	樺山資紀（軍令部長）	明治27年7月27日	数量 1枚 内容 送兵に従事した汽船当地へ来る。 記述法 墨書 用紙 海軍野紙 仮番号 677	あり
350	電文（戦況報告）	平山藤次郎（八重山艦長）	西郷従道（海軍大臣）	明治27年7月29日	数量 2→3枚 記述法 蒟蒻版 用紙 海軍省野紙 仮番号 714	あり
351	電文（支那軍艦情報）	柴（中尉）	参謀総長	明治27年7月31日	数量 1枚 記述法 蒟蒻版 仮番号 673	あり
352	電文（戦況）	大島（少将）	大本営	明治27年7月31日	数量 1枚 記述法 蒟蒻版 仮番号 674	あり
353	電文（27日発伊東中将より大島少将への通知）	柴（中尉）	参謀総長	明治27年7月31日	数量 1枚 記述法 蒟蒻版 仮番号 726	あり
354	〔内謀・訓令ほか〕					
354-1	第一軍司令官へ内謀	参謀総長	樺山資紀（軍令部長）	明治27年11月8日	数量 1綴 記述法 蒟蒻版 合綴注記 元354-5封筒中 仮番号 1171	あり
354-2	第一軍司令官へ訓令（参命第152号）、第二軍司令官へ訓令（参命第153号）、第二軍司令官へ内報	大本営、川上操六（中将）	第一軍司令官、第二軍司令官	明治27年11月29日	数量 1綴 記述法 蒟蒻版 合綴注記 元354-5封筒中 仮番号 1172	あり
354-3	作戦経過大体の景況（付訓令・電報）	熾仁親王（大本営参謀総長）、大本営、大山巖（第二軍司令官）・伊東祐亨（連合艦隊司令長官）	第一軍司令官、第二軍司令官、伊東祐亨（聯合艦隊司令長官）、熾仁親王（大本営参謀総長）	明治27年12月12日	数量 1綴 記述法 墨書 用紙 大本営野紙 合綴注記 元354-5封筒中 仮番号 1175	あり
354-4	常備艦隊及び兵員輸送船			〔明治〕	数量 1枚 記述法 墨書 用紙 大本営野紙 合綴注記 元354-5封筒中 仮番号 1181	あり

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等	画像
354-5	封筒（秘密書類）	樺山資紀		〔明治〕	数量 1点 記述法 墨書 合綴注記 354-1~-4は元この封筒中	あり
355	艦隊艇隊編制及軍艦水雷艇配備（海報31号）			明治27年12月5日	数量 1綴 記述法 蒟蒻版 仮番号 1105	あり
356	仏人某の談話			明治27年12月12日	数量 同文2綴 記述法 蒟蒻版 仮番号 1100	あり
357	〔作戦案ほか〕					
357-1	作戦案			明治27年	数量 1綴 記述法 墨書 用紙 大本営罫紙 合綴注記 元357-14封筒中 仮番号 1152	あり
357-2	本冬期間に於ける作戦の方針			明治27年	数量 1綴 記述法 墨書 用紙 大本営罫紙 合綴注記 元357-14封筒中 仮番号 1153	あり
357-3	在北京米国公使電信訳文	デンバー（Charles Denby）（合衆国公使）	在東京合衆国公使	明治27年12月25日	数量 1綴 内容 日本と清国の和議の件 記述法 墨書 用紙 大本営罫紙 合綴注記 元357-14封筒中 仮番号 1154	あり
357-4	米国の日清仲裁に対する帝国政府の態度、および在伊、魯、米公使よりの来電訳文			明治27年11月	数量 1綴 記述法 墨書 用紙 大本営罫紙 合綴注記 元357-14封筒中 仮番号 1155	あり
357-5	陸奥外務大臣宛西公使電信訳文	西徳二郎（在露公使）	陸奥宗光（外務大臣）	明治27年12月1日	数量 1綴 内容 ロシアの日清仲裁の件 記述法 墨書 用紙 外務省罫紙 合綴注記 元357-14封筒中 仮番号 1156	あり
357-6	朝鮮事件	西徳二郎（在露特命全権公使）	陸奥宗光（外務大臣）	明治27年9月29日	数量 1綴 記述法 蒟蒻版 合綴注記 元357-14封筒中 仮番号 1157	あり

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等	画像
357-7	陸奥外務大臣宛在 仏・在米公使電信 訳文	在仏公使・在 米公使	陸奥宗光（外 務大臣）	明治27年12月 3日	数量 1枚 内容 旅順口における暴行の事報告 記述法 蒟蒻版 合綴注記 元357-14封筒中 仮番号 1158	あり
357-8	第二軍司令官へ訓 令 参命第157号	熾仁親王（参 謀総長）	第二軍司令官	明治27年12月 16日	数量 1枚 内容 威海衛港占領の件 記述法 蒟蒻版 合綴注記 元357-14封筒中 仮番号 1159	あり
357-9	将来の作戦に関す る意見	第2軍参謀官		明治27年12月 6日	数量 1綴 記述法 蒟蒻版 合綴注記 元357-14封筒中 仮番号 1160	あり
357- 10	大本営参謀総長熾 仁親王宛第二軍司 令官大山巖、連合 艦隊司令長官伊東 祐亨電報	大山巖（第2 軍司令官）、 伊東祐亨（連 合艦隊司令長 官）	熾仁親王（参 謀総長）	明治27年12月 6日	数量 1枚 内容 直隸進軍の件 記述法 蒟蒻版 合綴注記 元357-14封筒中 仮番号 1161	あり
357- 11	連合艦隊司令長官 へ命令 命第26 号	熾仁親王（参 謀総長）	連合艦隊司令 長官	明治27年12月 16日	数量 1枚 内容 威海衛港占領の件 記述法 蒟蒻版 合綴注記 元357-14封筒中 仮番号 1162	あり
357- 12	第一軍司令官へ訓 令 参命165号	大本営	第一軍司令官	明治28年1月3 日	数量 1綴 内容 混成一旅団の指揮権に関して。 記述法 墨書 用紙 大本営罫紙 合綴注記 元357-14封筒中 仮番号 1163	あり
357- 13	第一軍司令官へ訓 令 参命165号	大本営	第一軍司令官	明治28年1月3 日	数量 1枚 内容 混成一旅団の指揮権に関して。 記述法 蒟蒻版 合綴注記 元357-14封筒中 仮番号 1164	あり
357- 14	封筒（秘 命令 書）			〔明治〕	数量 1枚 記述法 墨書 合綴注記 357-1~-13は元この封筒中	あり
358	金州押収統領趙懷 業往復電文ノ抄訳			明治27年	数量 1綴 記述法 活版 仮番号 931	あり
359	〔命令〕					

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等	画像
359-1	命令 第一 (日清戦争開戦直前の聯合艦隊司令長官宛命令案文)			明治27年	数量 1綴 記述法 墨書 用紙 海軍野紙 仮番号 689	あり
359-2	命令 第二 (日清戦争開戦直後の聯合艦隊司令長官宛命令案文)			[明治]	数量 1綴 記述法 墨書 用紙 海軍野紙 仮番号 733	あり
359-3	命令 第三 (日清戦争開戦直後の聯合艦隊司令長官宛命令案文)			[明治]	数量 1枚 記述法 墨書 用紙 海軍野紙	あり
360	電報訳	黒田清隆 (逓信大臣)、内閣書記官	樺山資紀、西郷 (海軍大臣)	明治28年1月15日	数量 3枚 内容 有栖川総長宮殿下ご危篤。 記述法 墨書 用紙 内閣野紙 仮番号 85	あり
361	鍋島外務書記官宛外務大臣電信	陸奥宗光 (外務大臣)	鍋島 (外務書記官)	明治28年2月2日	数量 3通 内容 日本の要求する土地に関する西公使と露国臨時外務大臣との応答 記述法 墨書 用紙 大本営野紙 備考 封筒に「極秘密 樺山」とあり 仮番号 1146	あり
362	川上中将宛東条中佐電報【ほか一括】					
362-1	東条中佐電報 川上中将宛	東条 (中佐)	川上操六 (中将)	明治28年3月25日	数量 1綴 内容 李の負傷と治療、凶行者小山豊太郎の取調べについて。 記述法 蒟蒻版 合綴注記 元362-8封筒中 仮番号 1089	あり
362-2	杉村倉庫長電報 野田長官宛	杉村 (倉庫長)	野田豁通 (長官)	明治28年3月15日	数量 1枚 内容 弾丸の当たった箇所の治療。伊東伯住江を出帆。 記述法 墨書 用紙 大本営野紙 合綴注記 元362-8封筒中 仮番号 1090	あり
362-3	占領地境界の概略			明治28年3月12日	数量 1綴 記述法 墨書 用紙 大本営野紙 合綴注記 元362-8封筒中 仮番号 1091	あり

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等	画像
362-4	明治27年7月23日艦隊出港序列			〔明治〕	数量 1綴 記述法 墨書 用紙 海軍罫紙 合綴注記 元362-8封筒中 仮番号 1092	あり
362-5	海軍人事補任			〔明治〕	数量 1枚 記述法 墨書 用紙 大本営罫紙 合綴注記 元362-8封筒中 仮番号 1093	あり
362-6	海上交通遮断のための船舶拿捕について			〔明治〕	数量 1綴 記述法 墨書 用紙 大本営罫紙 合綴注記 元362-8封筒中 仮番号 1094	あり
362-7	ジヨウジ・エルハウアー宣誓陳述	ジヨウジ・エルハウアー		明治28年3月7日	数量 1綴 記述法 墨書 用紙 大本営罫紙 合綴注記 元362-8封筒中 仮番号 1095	あり
362-8	封筒(命令必要南洋書類)			〔明治〕	数量 1枚 記述法 墨書 合綴注記 362-1~-7は元この封筒中	あり
363	電文(李鴻章狙撃事件報告)【ほか一括】					
363-1	電文(李鴻章狙撃事件報告)	杉村(下ノ関倉庫長)	野田諒通(野戦監督長官)	明治28年3月24日	数量 1枚 記述法 墨書 用紙 大本営罫紙 仮番号 1066	あり
363-2	電文(李鴻章狙撃事件)	杉山(大佐)	川上操六(総監)	明治28年3月24日	数量 1枚 記述法 墨書 用紙 大本営罫紙 仮番号 1068	あり
364	電報 海報第69号	鮫島員規(西海艦隊司令官)		明治28年3月23日	数量 1枚 内容 比叡偵察の報告 記述法 蒟蒻版 仮番号 1096	あり
365	〔休戦関係書類〕					
365-1	陸奥外務大臣来電(馬関発)	陸奥宗光(外務大臣)		明治28年3月28日	数量 1枚 内容 休戦条約に加える一条について。 記述法 墨書 用紙 大本営罫紙 合綴注記 元365-3封筒中 仮番号 1182	あり

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等	画像
365-2	休戦の要目につき閣議請議案			明治28年	数量 1綴 記述法 墨書 用紙 大本営野紙 合綴注記 元365-3封筒中 仮番号 1183	あり
365-3	封筒(秘 休戦書類)			[明治]	数量 1枚 記述法 鉛筆 合綴注記 365-1~-2は元この封筒中	あり
366	電報(4月6日午後6時15分着)	伊東(西海艦隊参謀長)	樺山資紀(参謀官)	明治28年4月6日	数量 1綴 内容 ロシアの東洋における要港獲得について。 記述法 墨書 用紙 大本営野紙 仮番号 1060	あり
367	比志島大佐電報 陸参第277号	比志島(大佐)		明治28年4月7日	数量 1枚 内容 馬公城占領後の状況報告 記述法 蒟蒻版 仮番号 1097	あり
368	伊藤祐義電報 陸参第278号	伊藤祐義(連合艦隊参謀)	陸軍参謀	明治28年4月1日	数量 1枚 内容 馬公城におけるコレラ病勢報告 記述法 蒟蒻版 仮番号 1098	あり
369	[占領地関係書簡ほか]					
369-1	樺山中将宛水野遵電文	水野遵	樺山資紀(中将)	明治28年5月8日	数量 1綴 内容 台湾における刑法施行の停止、鉄道に対する政府の方針について。 記述法 謄写、墨書 用紙 大本営野紙、日本政府電報送達紙 合綴注記 元369-11封筒中 仮番号 1107	あり
369-2	児玉少将宛川上中将電報	川上操六(中将)	児玉源太郎(少将)	明治28年5月8日	数量 1枚 内容 近衛師団の野砲を山砲に改める点に関し。 記述法 墨書 用紙 大本営野紙 合綴注記 元369-11封筒中 仮番号 1108	あり
369-3	樺山軍令部長宛角田海軍大佐書翰	角田(海軍大佐)	樺山資紀(軍令部長)	明治28年4月26日	数量 1通 内容 台湾及び澎湖島に関する諸編制の調整の件 記述法 墨書 合綴注記 元369-11封筒中 仮番号 1109	あり

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等	画像
369-4	樺山海軍中将宛陸軍歩兵大尉千田貞幹書翰	千田貞幹（陸軍歩兵大尉）	樺山資紀（海軍中将）	明治28年4月23日	数量 1通 内容 占領地駐在の中隊長へ転職の件 記述法 墨書 合綴注記 元369-11封筒中 仮番号 1110	あり
369-5	川上操六陸軍中将宛陸軍歩兵大尉千田貞幹書翰	千田貞幹（陸軍歩兵大尉）	川上操六（陸軍中将）	明治28年4月13日	数量 1通 内容 占領地駐在の中隊長の職を希望する。 記述法 墨書 合綴注記 元369-11封筒中 仮番号 1111	あり
369-6	書付（譲渡委員派遣の期日等）			明治28年	数量 1枚 記述法 墨書 合綴注記 元369-11封筒中 仮番号 1112	あり
369-7	水野遵住所			明治28年	数量 1枚 記述法 墨書 合綴注記 元369-11封筒中 仮番号 1113	あり
369-8	長尾楨太郎、橋爪正芳の採用について			明治28年	数量 1枚 記述法 墨書 合綴注記 元369-11封筒中 仮番号 1114	あり
369-9	書付（沖縄県警部長田中坤六ほか3名）			明治28年	数量 1枚 記述法 墨書 合綴注記 元369-11封筒中 仮番号 1115	あり
369-10	書付（徳島県知事村上義雄ほか6名）			明治28年	数量 1枚 記述法 墨書 合綴注記 元369-11封筒中 仮番号 1116	あり
369-11	封筒	角田（征清大総督府・海軍大佐）	樺山資紀（京都大本営・海軍軍令部長）	〔明治〕	数量 1点 記述法 墨書 備考 封筒のみ 合綴注記 369-1～10は元この封筒中	あり
370	総督命令控	樺山資紀（台湾総督）	有地品之允（常備艦隊司令長官）	明治28年5月23日	数量 1綴 記述法 墨書 用紙 大本営罫紙 仮番号 1038	あり
371	〔台湾澎湖島関係電信ほか〕					
371-1	陸奥外務大臣宛林次官電信	林董（次官）	陸奥宗光（外務大臣）	明治28年5月1日	数量 1枚 内容 英国公使館書記官ラウサー来省の件 記述法 墨書 合綴注記 元371-8封筒中 仮番号 1081	あり

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等	画像
371-2	加藤公使宛陸奥外相電信	陸奥宗光（外務大臣）	加藤（在英公使）	明治28年5月1日	数量 1綴 内容 英国臨時代理公使来省の件 記述法 墨書 合綴注記 元371-8封筒中 仮番号 1082	あり
371-3	李鴻章宛伊藤博文電信	伊藤博文	李鴻章（直隸総督）	明治28年5月2日	数量 1綴 内容 台湾澎湖島及び所属地の総督に樺山資紀を任じ、日本国全権弁理大臣の職を命ず。 記述法 墨書 合綴注記 元371-8封筒中 仮番号 1083	あり
371-4	在東京米国公使宛陸奥外相電信	陸奥宗光（外務大臣）	在東京米国公使	明治28年5月2日	数量 1綴 内容 樺山資紀に日本国全権弁理大臣の職を命じた件、清国政府へ電達するよう希望す。 記述法 墨書 合綴注記 元371-8封筒中 仮番号 1084	あり
371-5	李鴻章宛伊藤博文宛電信	伊藤博文	李鴻章（直隸総督）	明治28年5月7日	数量 1綴 内容 清国政府は行政事務と官有物を日本全権弁理大臣へ譲り渡すこと。 記述法 墨書 合綴注記 元371-8封筒中 仮番号 1085	あり
371-6	各国領事宛総督告諭文送付状草案			〔明治〕	数量 1綴 内容 台湾澎湖島及び所属地を領有し、行政事務を執行す。 記述法 墨書 合綴注記 元371-8封筒中 仮番号 1087	あり
371-7	講和条約第5款（英文・漢訳文）			〔明治〕	数量 1綴 記述法 墨書 合綴注記 元371-8封筒中 仮番号 1088	あり
371-8	封筒（李氏往復書類 自第1号至第7号 総督閣下用）			〔明治〕	数量 1枚 記述法 墨書 合綴注記 371-1～7は元この封筒中	あり
372	樺山資紀宛天地朝満書簡	天地朝満（艦隊司令長官）	樺山資紀（台湾総督）	明治28年5月23日	数量 1枚 内容 千代田艦長への命令を参考のため通知 記述法 墨書 用紙 海軍野紙 仮番号 1070	あり
373	旗令第二号命令	有地品之丞（常備艦隊司令長官）	内田（千代田艦長）	明治28年5月23日	数量 1枚 内容 台湾淡水港へ来ること。 記述法 墨書 用紙 海軍野紙 仮番号 1142	あり

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等	画像
374	電報訳	鮫島員規(参謀長)	大島(参謀長)	明治28年8月30日	数量 1枚 内容 嘉義街道及び鹿港における戦闘について。 記述法 謄写 仮番号 1048	あり
375	彰化占領時押収の電報訳文	参謀部、呉彭年、黎道台、彰化局、劉永福、福江、李治安、満	劉永福(台南府)、黎道台(彰化台中府)、彰化七星正営王	明治28年9月9日	数量 1綴 内容 彰化占領時の電報より恐慌の状を察するに足る。 記述法 墨書 用紙 台湾総督府野紙 仮番号 1124	あり
376	参謀総長熾仁親王宛大山第二軍司令官電報 陸参第94号	大山巖(第二軍司令官)	熾仁親王(大本営参謀総長)	明治27年12月5日	数量 1綴 内容 旅順口の整理の概況報告 記述法 蒟蒻版 仮番号 1106	あり
377	オレー宛アニノフ書翰翻訳	アニノフ(ロシア人樟脳商)	オレー(ドイツ人樟脳商)	[明治28年]	数量 1綴 内容 前清国官吏の日本人排斥会組織、住民の盗賊に対する武装防御について。 記述法 墨書 用紙 台湾総督府野紙 仮番号 1072	あり

意見書・報告書

378	征台卑見	中村純九郎	樺山資紀	明治27年8月	数量 1綴 記述法 墨書 仮番号 1053	あり
379	残留現役軍人出征被命度義具申	井上良馨(横須賀鎮守府司令長官)	樺山資紀(海軍軍令部長)	明治27年9月27日	数量 1枚 記述法 墨書 用紙 海軍野紙 仮番号 1051	あり
380	台湾島に関する意見	安原(海軍少佐)		明治27年9月	数量 1綴 記述法 墨書 用紙 海軍野紙 仮番号 1044	あり
381	対清意見	荒尾精		明治27年10月16日	数量 2冊 記述法 活版 仮番号 929	あり
382	陳情書	曾根俊虎(退職海軍大尉)	西郷従道(海軍大将)	明治27年10月	数量 1冊 記述法 墨書 仮番号 1050	あり
383	敵地領有に関する意見			明治27年11月27日	数量 1綴 記述法 蒟蒻版 仮番号 1101	あり

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等	画像
384	書付（征南艦隊、征台陸兵）			明治27年11月	数量 1枚 記述法 墨書 仮番号 1141	あり
385	威海衛押収書類（秘）			明治27年～28年	数量 1綴 記述法 活版 仮番号 926	あり
386	〔船舶大輸送の計画ほか〕					
386-1	船舶大輸送の計画			明治28年2月4日	数量 1綴 記述法 蒟蒻版 合綴注記 元386-5封筒中 仮番号 1148	あり
386-2	海城地方作戦に関する陸軍参謀の意見			明治28年2月6日	数量 1綴 記述法 蒟蒻版 合綴注記 元386-5封筒中 仮番号 1149	あり
386-3	将来の作戦に於ける兵站線計画の大要			明治28年	数量 1綴 記述法 蒟蒻版 合綴注記 元386-5封筒中 仮番号 1150	あり
386-4	季節及耕作物の作戦に及ぼすへき影響			明治28年	数量 1綴 記述法 蒟蒻版 合綴注記 元386-5封筒中 仮番号 1151	あり
386-5	封筒（極秘）		樺山資紀	〔明治〕	数量 1枚 記述法 鉛筆 合綴注記 386-1～4は元この封筒中	あり
387	在東京及在北京米国特命全権公使を経て清国政府へ為したる宣言			明治28年2月16日	数量 1綴 記述法 墨書 備考 封筒に「極秘密 樺山」とあり 仮番号 1147	あり
388	新締日清条約に関する管見一斑	乙未会有志者		明治28年3月18日	数量 1綴 記述法 活版 仮番号 924	あり
389	二十八年一月十七日海城付近に於ける第一軍戦闘詳報	大本营製図部		明治28年3月	数量 1綴 記述法 謄写 仮番号 1119	あり
390	澎湖列島に於ける将来施政の方針			明治28年4月	数量 1綴 記述法 墨書 用紙 混成技隊司令部罫紙 仮番号 1123	あり

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等	画像
391	内申	仁礼敬之(台北県衙)	樺山資紀(総督)	明治28年8月	数量 1綴 内容 本島における行政上各般の事項に管見を陳べる。 記述法 墨書 仮番号 1062	あり
392	英国国會議員バートレット氏 日清戦争に就ての意見	サー、イー、エー、バートレット (Sir Ellis Ashmead Bartlett) (英国国會議員) [述]		[明治]	数量 1綴 記述法 活版 備考 「1895年2月4日、5日、7日、8日発売チャイナガゼット」とあり 仮番号 923	あり
393	新領地の土人若くは支那人に我現行刑法を適用すべきや否や(台湾時務其二)			[明治]	数量 1綴 記述法 墨書 用紙 大本営野紙 仮番号 1065	あり
394	海軍省達第百五十一号改正意見			[明治]	数量 1枚 記述法 墨書 用紙 大本営野紙 仮番号 1067	あり
395	在台南英領事ハースト氏報告書についての意見(南台湾の貿易)			[明治]	数量 1綴 記述法 墨書 仮番号 1069	あり
396	戦時大本営編成に当り参謀総長の職権について意見			[明治]	数量 1綴 記述法 墨書 用紙 大本営野紙 仮番号 1074	あり
397	伊東司令長官が康済号を清国に返与したる理由を論ず			[明治]	数量 1綴 記述法 墨書 用紙 大本営野紙 仮番号 1075	あり
398	日清事件始末に関する意見			[明治]	数量 1綴 記述法 蒟蒻版 仮番号 1122	あり
399	占領地を変して属領地と為すために取るべき手段に就て	清水市太郎		[明治]	数量 1枚 記述法 墨書 用紙 大本営野紙 仮番号 1045	あり
400	欽加四品銜台湾府正堂総理中路營務処黎曉諭の事			光緒21年閏5月	数量 1綴 記述法 墨書 用紙 台湾総督府野紙 仮番号 1073	あり

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等	画像
401	人物評（川上親望ほか）			〔明治〕	数量 1綴 記述法 墨書 仮番号 1049	あり

各種調書

402	南部兵站線路一覧表	大本営附製図部		明治27年10月25日	数量 1枚 記述法 謄写 仮番号 1127	あり
403	山東省に於ける敵の兵力（明治27年12月11日調査）	陸軍参謀部・大本営製図部		明治27年12月15日	数量 1綴 記述法 活版 仮番号 886	あり
404	在戦地陸軍軍人軍属死亡表 自7月16日至11月12日	大本営野戦衛生長官部		明治27年12月6日	数量 1枚 記述法 活版 仮番号 919	あり
405	明治27年10・11月第二軍作戦一覧表	大本営附製図部		明治27年11月20日	数量 1枚 記述法 謄写 仮番号 1126	あり
406	団隊所在表第七号	大本営陸軍参謀部	上席海軍参謀官	明治27年11月10日	数量 1綴 記述法 謄写 仮番号 1057	あり
407	団隊所在表第八号	大本営陸軍参謀部	上席海軍参謀官	明治27年11月20日	数量 1綴 記述法 謄写 仮番号 1056	あり
408	台湾紀略	海軍軍令部		明治27年10月	数量 1冊 記述法 活版 仮番号 917	あり
409	日清兵体格比較	石黒忠憲（野戦衛生長官）		明治27年12月	数量 1枚 記述法 蒟蒻版 仮番号 1128	あり
410	英国東洋艦隊			明治27年8月12日	数量 1綴 記述法 墨書 用紙 海軍野紙 仮番号 1040	あり
411	台湾及澎湖島より帰りたる患者（第24）	野戦衛生長官部	樺山資紀（総督）	明治28年9月9日	数量 1枚 記述法 蒟蒻版 仮番号 1130	あり
412	日本帝国艦船所在			〔明治〕7月17日	数量 1枚 記述法 墨書 仮番号 735	あり
413	〔艦隊関係書類ほか〕					

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等	画像
413-1	常備艦隊幕僚・乗組員ほか名簿			〔明治〕	数量 1綴 記述法 墨書 用紙 海軍野紙 合綴注記 元413-7封筒中 仮番号 1165	あり
413-2	清国北洋海軍、南洋海軍、広東海軍、各艦艇隊一覧			〔明治〕	数量 1綴 記述法 謄写 合綴注記 元413-7封筒中 仮番号 1166	あり
413-3	清国各艦隊艦長名簿			〔明治〕	数量 4枚 記述法 蒟蒻版 合綴注記 元413-7封筒中 仮番号 1167	あり
413-4	露国太平洋艦隊、悉比利海軍団、義勇艦隊一覧表			〔明治〕	数量 1枚 記述法 謄写 合綴注記 元413-7封筒中 仮番号 1168	あり
413-5	支那招商局汽船表			〔明治〕	数量 1枚 記述法 謄写 合綴注記 元413-7封筒中 仮番号 1169	あり
413-6	港湾間距離航行時間一覧表			〔明治〕	数量 1枚 記述法 謄写 合綴注記 元413-7封筒中 仮番号 1170	あり
413-7	封筒(秘書類入)	樺山		〔明治〕	数量 1枚 記述法 墨書 備考 作成者は「中牟田」を消した横に「樺山」とあり。 合綴注記 413-1~7元この封筒中	あり
414	大本営附雇員台湾出張心得・役職名人名表【ほか一括】					
414-1	大本営附雇員台湾出張心得・役職名人名表			〔明治〕	数量 2枚 記述法 活版 仮番号 865	あり
414-2	台湾出稼農夫調(広島県)			〔明治〕	数量 1枚 記述法 墨書 用紙 広島県野紙 仮番号 866	あり
414-3	台北兵站病院職員			〔明治〕	数量 1枚 記述法 墨書 仮番号 867	あり

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等	画像
414-4	『日通』29、30			〔明治〕	数量 2枚 内容 表：9月20日「帰朝病兵の送還」ほか、9月21日「府下コレラ患者」ほか。裏：台湾関係。 記述法 謄写、鉛筆 備考 裏面に漢文メモ 仮番号 869	あり
415	林維源所有不動産調（旧新竹県の方）			〔明治〕	数量 1枚 記述法 墨書 用紙 台北県野紙 仮番号 1054	あり
416	林維源所有不動産調（旧淡水県の方）			〔明治〕	数量 1綴 記述法 墨書 用紙 台北県野紙 仮番号 1055	あり
417	台湾の危機、諭告、台湾最近信、台湾の情勢、後報	支那軍隊付本社特別通信員		光緒21年2月25日	数量 1綴 記述法 墨書 用紙 台湾大総督部野紙 仮番号 1058	あり
418	所感十事（台湾統治方針）			〔明治〕	数量 1綴 記述法 墨書 仮番号 1059	あり
419	台湾に於ける敵の兵力 基隆に於て押収したる敵公文書類に抛る			〔明治〕	数量 1綴 記述法 謄写 仮番号 1061	あり
420	民政庁に適すべきもの、南方に適すべきもの			〔明治〕	数量 1枚 記述法 墨書 用紙 大本営野紙 仮番号 1080	あり
421	第二軍所在地調査報告	野田豁通（野戦監督長官）	大本営	明治27年12月12日	数量 1綴 記述法 蒟蒻版 仮番号 1099	あり
422	九連城及安東県に於て押収せし文書の摘訳			〔明治〕	数量 1綴 記述法 謄写 仮番号 1042	あり
423	支那及日本に於ける独英仏三国の艦隊材料			〔明治〕	数量 1綴 記述法 蒟蒻版 仮番号 1104	あり
424	台湾征討の占			〔明治〕	数量 1綴 記述法 墨書 仮番号 1118	あり

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等	画像
425	最近台湾事情			〔明治〕	数量 1綴 記述法 墨書 仮番号 1120	あり
426	征台兵の組織			〔明治〕	数量 1綴 記述法 墨書 仮番号 1125	あり
427	軍艦製造分配表			〔明治〕	数量 1枚 記述法 蒟蒻版 仮番号 1129	あり
428	海軍拡張費支出年度割表			〔明治〕	数量 2枚 記述法 蒟蒻版 仮番号 1131	あり
429	派出総督府編制表			〔明治〕	数量 1枚 記述法 謄写 仮番号 1132	あり
430	港湾間距離航行時間表			〔明治〕	数量 1枚 記述法 謄写 仮番号 1133	あり
431	台湾征討軍戦闘序列一覧表			〔明治〕	数量 1枚 記述法 蒟蒻版 仮番号 1134	あり
432	海軍拡張費総計表			〔明治〕	数量 1枚 内容 14隻と17隻の製造に対する比較表 記述法 墨書 用紙 海軍罫紙 仮番号 1135	あり
433	軍艦製造分配表			〔明治〕	数量 1枚 記述法 蒟蒻版 仮番号 1136	あり
434	軍楽隊勤務割			〔明治〕	数量 1枚 記述法 蒟蒻版 仮番号 1137	あり
435	近衛師団死傷者一覧表			〔明治〕	数量 1枚 記述法 墨書 用紙 台湾総督府罫紙 仮番号 1138	あり
436	民政支部埔里社出張所員			〔明治〕	数量 1枚 内容 所員一覧 記述法 墨書 用紙 台湾総督府罫紙 仮番号 1139	あり

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等	画像
437	総督府諸費調書 (自明治28年6月 至明治28年8月)			[明治]	数量 1枚 記述法 墨書 用紙 台湾総督府陸軍局金櫃部罫紙 仮番号 1143	あり
438	台湾総督府9月1 日～20日経費科 目	台湾総督府陸 軍局金櫃部		[明治]	数量 1枚 記述法 墨書 用紙 台湾総督府陸軍局金櫃部罫紙 仮番号 1144	あり

報道等

439	民顕府毎夕新聞抄 訳(東亜細亜に於 ける状況)			明治27年9月2 8日	数量 1綴 記述法 蒟蒻版 仮番号 891	あり
440	仏国「ルプチーシ ウルナル」抄訳 鴨緑洋の海戦に付 て			明治27年10月 16日	数量 1綴 記述法 蒟蒻版 仮番号 1102	あり
441	翻訳 アドミラル ベルナップ氏の日 本の陸海軍力に関 する意見	ジョージ、ベ ルナップ(G eorge Belkn ap)(北米 合衆国退職海 軍大将)		明治27年11月 12日	数量 1綴 記述法 墨書 仮番号 1039	あり
442	露国大佐ウオガク 氏談話彙集抜(北 京侵入のこと、雑 件)	池田正介(陸 軍歩兵中佐)	川上操六(参 謀本部次長)	明治27年11月 15日	数量 1綴 記述法 蒟蒻版 仮番号 887	あり
443	鴨緑江外海戦に関 する諸外国新聞評 論抄訳	水交社		明治28年1月3 1日	数量 1冊 記述法 活版 仮番号 896	あり
444	日刊 日本通信 第3号外	日本通信社 [発行]		明治28年2月2 0日	数量 3枚 記述法 蒟蒻版 仮番号 694	あり
445	ガゼット新聞雑報 欄内抜粋	鈴木(秘書 官)		明治28年6月7 日	数量 1枚 記述法 墨書 仮番号 1140	あり
446	所謂「台湾の残 虐事件」(メール 新聞)			明治28年8月2 6日	数量 1綴 記述法 墨書 用紙 台湾総督府罫紙 仮番号 1064	あり
447	香港デーリーフレ ス新聞抄訳			明治28年8月1 5日	数量 1綴 記述法 墨書 用紙 台湾総督府罫紙 仮番号 1117	あり

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等	画像
448	民顕府新報抄訳 (支那及日本)			〔明治〕10月14日	数量 1綴 記述法 蒟蒻版 仮番号 884	あり
449	ウヅルツブルヒー 一般新聞抄訳(東亜 細亜の戦地に就 て)			〔明治〕9月25日	数量 1綴 記述法 蒟蒻版 仮番号 888	あり
450	民顕府新報抄訳			〔明治〕9月27日	数量 1綴 内容 鴨緑江海戦、朝鮮問題について。 記述法 蒟蒻版 仮番号 890	あり
451	民顕府新報抄訳 (平壤の二面戦)			〔明治〕9月28日	数量 1綴 記述法 蒟蒻版 仮番号 889	あり
452	日清間の海戦(抄 訳)	ダブリュー、 レヤード、ク ローズ		〔明治〕	数量 1綴 記述法 墨書 仮番号 1052	あり

条例・規約等

453	金鷄勲章叙賜条例			明治27年11月11日	数量 1綴 記述法 蒟蒻版 仮番号 914	あり
454	運送船消防概則	寺内正毅(運 輸通信長官)		明治27年11月26日	数量 1冊 記述法 活版 仮番号 912	あり
455	金鷄勲章叙賜規程 (陸達第139号 明治27年12月13 日) 陸軍軍人軍属 帰郷療養者取扱規 則(陸達第140号 明治27年12月14 日)	児玉源太郎 (陸軍次官)		明治27年12月	数量 1綴 記述法 活版 用紙 陸軍省用箋 仮番号 897	あり
456	謹て保良局章程を 将て左に開列す	黄謙光(台 北・淡水衆紳 商)ほか		明治28年8月5日	数量 1綴 記述法 墨書 用紙 台湾総督府罫紙 仮番号 1071	あり
457	降服規約			〔明治〕	数量 1綴 記述法 墨書 用紙 大本営罫紙 仮番号 1047	あり
458	俘虜間諜占領地并 に其人民に関する 軍令案(陸軍案)			〔明治〕	数量 1綴 記述法 謄写 仮番号 1063	あり

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等	画像
459	根拠地海兵団条例・大連湾水雷敷設隊条例 ほか			〔明治〕	数量 1綴 記述法 蒟蒻版 仮番号 1103	あり
460	降服規約			〔明治〕	数量 1綴 記述法 墨書 用紙 大本宮野紙 仮番号 1046	あり

地図

461	手書略地図			〔明治〕	数量 1枚 記述法 墨書 仮番号 1077	あり
462	台湾蕃地図	台湾総督府民政部蕃務本署		大正2年6月	数量 1枚 記述法 活版 仮番号 844	あり

その他

463	開化良規	李春生		明治28年9月6日	数量 1綴 内容 台湾統治について 記述法 墨書 用紙 台湾総督府野紙 仮番号 1121	あり
464	領収証（勲二等旭日章還納）	近藤政美（賞勲局物品会計主務属）	樺山資紀（台湾総督）	明治28年11月27日	数量 1枚 記述法 墨書、活版 仮番号 1145	あり
465	将校以下諸官に対する軍紀風紀振肅の訓示、参照、告諭	大島久直（台湾総督府参謀長）		明治28年12月15日	数量 1綴 記述法 謄写 仮番号 1076	あり
466	台湾及澎湖島戦病死者追悼祭挙行にあたり挨拶文	樺山資紀（台湾総督）		明治29年4月25日	数量 1綴 記述法 墨書 用紙 台湾総督府野紙 仮番号 659	あり
467	丁汝昌、龔照璣より盛宣懷に与へたる書			〔明治〕	数量 2枚 記述法 蒟蒻版 仮番号 1078	あり
468	大肚溪以南守備兵配置予定			〔明治〕	数量 1枚 記述法 墨書 用紙 台湾総督府野紙 仮番号 1079	あり
469	支那鴉片史			〔明治〕	数量 1綴 記述法 墨書 用紙 台湾総督府野紙 仮番号 1043	あり

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等	画像
公務						
470	枢密顧問官年令調			大正5年3月	数量 1綴 記述法 蒟蒻版 仮番号 685	あり
471	枢密院職員録			大正5年3月5日	数量 1冊 記述法 活版 仮番号 671	あり
472	移転祝に関する注意書			〔明治〕	数量 1枚 記述法 墨書 仮番号 818	あり
473	教育調査会官制及議事規則 附名簿	教育調査会		大正2年6月13日	数量 1枚 記述法 活版 仮番号 688	あり
474	明治37、8年役賞賜内規				数量 1綴 記述法 墨書 用紙 内閣野紙 仮番号 623	あり
475	明治37、8年事件に関する文官賞賜内規				数量 1綴(3枚) 記述法 墨書 用紙 内閣野紙 仮番号 622	あり
476	枢密院職員録			大正3年5月10日	数量 1冊 記述法 活版 仮番号 657	あり
477	転地療養追願	樺山資紀	桂太郎(内閣総理大臣)	明治43年1月18日	数量 1枚 記述法 墨書	あり
478	転地療養願	樺山資紀(枢密顧問官)	桂太郎(内閣総理大臣侯爵)	明治42年11月2日	数量 1枚 記述法 墨書 仮番号 690	あり
479	大日本帝国図書館竣工開館式祝詞			明治39年3月20日	数量 2枚 記述法 墨書 仮番号 658	あり
480	明治40年、明治41年韓国暴徒鎮圧事件従事者賞賜規程	正親町実正(賞勳局総裁)	〔樺山資紀〕(議定官)	明治42年6月15日	数量 1綴 記述法 墨書、活版 用紙 内閣野紙、陸軍用箋	あり
480-1	送第1719号	正親町寛正(賞勳局総裁伯爵)	樺山資紀(議定官)	明治42年6月15日	数量 1枚 付属資料 封筒 記述法 墨書 仮番号 695	
480-2	秘 明治40、41年韓国暴徒鎮圧事件従事者賞賜規程			〔明治〕	数量 1綴 記述法 活版 仮番号 696	

樺山資紀関係文書(その2)目録

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等	画像
------	------	-----	----	-----	--------	----

日記

481	英国ヨリ伊太利日記	〔樺山資紀〕		明治20年12月25日～21年2月28日	数量 1冊 記述法 鉛筆 備考 もと「樺山資紀関係文書(その2)」資料番号854に封入 仮番号 573	あり
482	手帳5冊(明治43、44、45年度、大正2、4年度)【ほか一括】					
482-1	〔手帳〕				仮番号 880	
482-2	雑記帳	樺山資紀		明治39年	数量 1冊 記述法 鉛筆	あり

辞令

483	諭示(樺山資紀を台湾総督とする)			明治28年	数量 1枚 記述法 墨書 仮番号 876	あり
484	諭告(台湾総督に任ず)		樺山資紀	明治28年	数量 1枚 記述法 墨書 仮番号 877	あり
485	勅語草案	香川(皇后宮大夫)	樺山(参謀官)、伊東祐亨(連合艦隊司令長官)	明治27年11月25日	数量 2枚 記述法 墨書 用紙 大本営罫紙 仮番号 878	あり
486	辞令(教育調査会総裁)	内閣	樺山資紀	大正2年6月30日	数量 1枚 記述法 墨書 仮番号 779	あり

意見書・報告書

487	ノート(意見メモ、漢詩稿)				数量 1冊 記述法 墨書・鉛筆 仮番号 670	あり
488	意見メモ(条約改正、教育、殖産興業等)	樺山資紀		〔明治〕	数量 3枚 記述法 墨書 仮番号 713	あり
489	巡查帯剣之義上申	樺山資紀(警視總監)	松方正義(内務卿)	明治14年3月16日	数量 1枚 記述法 墨書 用紙 警視庁罫紙 仮番号 736	あり
490	戦時一師団編制			明治20年4月	数量 1綴 記述法 活版 仮番号 935	あり

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等	画像
491	上申書	川上助八郎 (東京蠣殻町米商会所頭取) 他		明治15年12月	数量 1綴 記述法 墨書 用紙 東京蠣殻町米商会所罫紙 仮番号 717	あり
492	視察復命書	西田鉄	樺山資紀(海軍中将)	明治19年12月28日	数量 1綴 内容 福建省福州府柔遠駅内琉球人拳動視察復命書の控え 記述法 墨書 仮番号 630	あり
493	白耳義国防略	福嶋安正(在独逸国公使館附陸軍歩兵大尉)		明治21年5月	数量 1綴 記述法 蒟蒻版 仮番号 737	あり
494	運河開鑿意見(地図有)	三官橋畔山下生(三山生)		明治25年4月	数量 1綴 記述法 墨書 仮番号 711	あり
495	獨佛戦争軍費始末書	ゲラルグ、ヒルト[編纂]; 大蔵省[発行]		明治27年10月23日	数量 1冊 記述法 活版 仮番号 666	あり
496	謁見始末(井上公使報告)	井上馨(公使)		明治27年10月28日	数量 1綴 記述法 蒟蒻版 仮番号 885	あり
497	台湾開化良箴	大路居士授意 海外逸人		明治28年9月	数量 1綴 記述法 活版 仮番号 921	あり
498	口演覚書	細谷資氏(海軍少将)		明治41年2月	数量 1綴 内容 為政者は国家の經施を定むべきこと。軍備の忽諸に附する能はざる要因。 記述法 墨書 仮番号 645	あり
499	口演覚書(満韓鉄道経営)	細谷資氏	樺山資紀(海軍大将)	明治41年9月	数量 1綴 記述法 墨書 仮番号 845	あり
500	拓殖博覧会趣意書	野田卯太郎・鶴原定吉・井上角五郎・山本梯次郎・吉植庄一郎・早川鉄治		明治45年4月	数量 1枚 記述法 活版 仮番号 723	あり
501	学習院の教育に関する意見				数量 1冊 記述法 墨書 仮番号 648	あり

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等	画像
502	スタイン氏講義筆記 上				数量 1綴 記述法 墨書 用紙 警視庁罫紙 仮番号 656	あり
503	欧州列強戦時兵力概数				数量 1枚 記述法 謄写 仮番号 715	あり
504	兵站勤務令草案				数量 1綴 記述法 活版 仮番号 930	あり
505	彼得帝の遺訓				数量 1綴 記述法 墨書 用紙 式部職罫紙 仮番号 625	あり
506	教育意見書				数量 1綴 記述法 墨書 仮番号 701	あり
507	攘華策略	曾根俊虎(退職海軍大尉)、周曼嘉	西郷従道(海軍大将)		数量 1冊 記述法 墨書 仮番号 899	あり
508	八重山群島物産繁殖之目途	田代安定(主任)			数量 1綴 記述法 墨書 用紙 沖縄県罫紙 仮番号 646	あり
509	八重山群島急務意見	田代安定(取調主任)			数量 1冊 記述法 墨書 仮番号 624	あり
510	藤田一郎清国行日誌					
510-1	第二編上	藤田一郎			数量 1綴 記述法 墨書 仮番号 620	あり
510-2	第二編下	藤田一郎			数量 1綴 記述法 墨書 仮番号 621	あり
511	対清策 全	藤田達芳(衆議院議員)			数量 1冊 記述法 活版 仮番号 913	あり
512	独仏戦争の講和条件				数量 1綴 記述法 蒟蒻版 仮番号 635	あり

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等	画像
513	時局に関する鄙見書				数量 1冊 記述法 墨書 仮番号 640	あり
514	対清意見				数量 1綴 記述法 墨書 仮番号 628	あり
515	教育機関改革理由書				数量 1綴 記述法 墨書 仮番号 639	あり
516	西郷隆盛正三位贈位に当り事蹟編纂をなすべき意見				数量 1綴 記述法 墨書 仮番号 664	あり

諸団体

日本海員掖済会

517	〔日本海員掖済会関係〕					
517-1	日本海員掖済会々則			〔明治〕	数量 1冊 記述法 活版 仮番号 900	あり
517-2	日本海員掖済会々員及義捐募集書			明治24年	数量 1冊 記述法 活版 仮番号 901	あり
518	日本海員掖済会稟告書			明治27年10月	数量 1冊 記述法 活版 仮番号 932	あり
519	日本海員掖済会理事会議事録	日本海員掖済会	樺山資紀	大正9年9月3日	数量 4枚 記述法 謄写 仮番号 26	あり
520	〔日本海員掖済会関係〕					
520-1	書翰	内田正敏（日本海員掖済会理事長）	樺山資紀（副総裁）	大正10年1月24日	数量 1通 内容 理事会開会、別冊の事項につき審議可決。 記述法 墨書 仮番号 72	あり
520-2	日本海員掖済会事業改廃に関する協議案	内田正敏（日本海員掖済会理事長）		〔大正〕	数量 4枚 記述法 謄写	あり
520-3	ゼノア会議と日本海員掖済会	近藤常松（日本海員掖済会主事）		大正10年1月6日	数量 1冊 記述法 活版	あり

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等	画像
520-4	事業成績比較表	日本海員掖済会		大正9年	数量 1綴 記述法 謄写	あり
521	日本海員掖済会理事会議事録	日本海員掖済会	樺山資紀	大正10年4月22日	数量 1綴(6枚) 記述法 謄写 仮番号 24	あり
522	日本海員掖済会理事会議事録	日本海員掖済会	樺山資紀	大正10年1月21日	数量 1綴 記述法 謄写 仮番号 20	あり
523	常議員会出席如何(につき伺い)	内田正敏(日本海員掖済会理事長)	樺山資紀(副総裁)	大正10年1月20日	数量 1枚 記述法 墨書 仮番号 495	あり
524	〔日本海員掖済会関係〕					
524-1	〔封筒(常議員会諸報告)〕	日本海員掖済会		〔大正〕	数量 1枚 記述法 墨書	あり
524-2	大正10年1月28日 日常議員会に於ける報告事項	日本海員掖済会		大正10年1月28日	数量 1綴(3枚) 記述法 蒟蒻版 仮番号 902	あり
524-3	日本海員掖済会事業改廃に関する件			大正10年1月28日	数量 1綴(5枚) 記述法 蒟蒻版 仮番号 903	あり
524-4	事業成績比較表	日本海員掖済会		大正9年	数量 1綴 記述法 蒟蒻版 仮番号 904	あり
524-5	資産比較表、収支比較表、豊橋丸収支精算表、国後丸収支精算表	日本海員掖済会		大正9年12月31日	数量 1綴 記述法 蒟蒻版 仮番号 905	あり
525	〔日本海員掖済会関係〕					
525-1	送付状	内田正敏(日本海員掖済会理事長)	樺山資紀	大正10年5月16日	数量 1枚 内容 事業報告を送付す。 記述法 墨書 用紙 日本海員掖済会罫紙 仮番号 893	あり
525-2	大正9年度事業報告	日本海員掖済会		〔大正〕	数量 1綴 記述法 謄写 仮番号 894	あり

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等	画像
525-3	大正9年度収支計算表・貸借対照表・国後丸収支精算表・豊橋丸収支精算表・大正10年度収支予算書	日本海員掖済会		〔大正〕	数量 1綴 記述法 謄写 仮番号 895	あり
525-4	封筒	内田正敏（日本海員掖済会理事長）	樺山資紀	大正10年5月16日	数量 1枚 記述法 墨書	あり

中央畜産会

526	中央畜産会創立趣意書				数量 1枚 記述法 活版 仮番号 732	あり
527	中央畜産会主催畜産工芸博覧会開催に当り挨拶文案				数量 1綴 記述法 墨書 用紙 中央畜産会罫紙 仮番号 661	あり
528	〔中央畜産会関係〕					
528-1	第1部委員会決議1号、畜産組合会議委員会決議2号、北海道畜産組合連合会提出				数量 3枚 記述法 謄写 合綴注記 元347-4封筒中 仮番号 851	あり
528-2	第3回九州連合畜産共進会第4回九州連合馬匹共進会出品目録	大分県		大正9年10月	数量 1冊 記述法 活版 合綴注記 元347-4封筒中、元528-7包紙中 仮番号 855	あり
528-3	第3回九州連合畜産共進会第4回九州連合馬匹共進会受賞者名簿	大分県		大正9年10月	数量 1枚 記述法 活版 合綴注記 元347-4封筒中、元528-7包紙中 仮番号 856	あり
528-4	大正8年度本会業務成績並収支決算報告	中央畜産会		大正9年10月	数量 1冊 記述法 活版 合綴注記 元347-4封筒中、元528-7包紙中 仮番号 857	あり
528-5	大正9年中央畜産会表彰畜産功労者及有功者名簿				数量 1枚 記述法 活版 合綴注記 元347-4封筒中、元528-7包紙中 仮番号 858	あり

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等	画像
528-6	第6回全国畜産大会議案			大正9年10月14日	数量 2枚 記述法 活版 合綴注記 元347-4封筒中、元528-7包紙中 仮番号 859	あり
528-7	包紙及び罫紙				数量 3枚 合綴注記 元347-4封筒中、元528-2～6を包む	あり

その他

529	表彰状（大日本帝国水難救済会）	威仁親王（大日本帝国水難救済会総裁）	樺山資紀	明治37年11月27日	数量 1枚 記述法 墨書 仮番号 860	あり
530	忠勇顕彰会趣意書	忠勇顕彰会			数量 1枚 記述法 活版 仮番号 692	あり
531	同学会諸子の著書を推奨する文				数量 2枚 記述法 墨書 仮番号 663	あり
532	仮原案（会則）				数量 1綴 記述法 活版 合綴注記 元854封筒中 仮番号 571	あり

皇室・華族関係

533	皇室略牒	華族会館		明治41年4月30日	数量 1冊 記述法 活版 仮番号 841	あり
534	〔貴族院伯爵議員補欠選挙人名簿ほか〕					
534-1	貴族院伯爵議員補欠選挙人名簿			明治42年7月28日	数量 1冊 記述法 活版 仮番号 702	あり
534-2	爵位寮達第4号	久我通久（爵位頭）	樺山資紀	明治42年7月28日	数量 1枚 内容 貴族院伯爵議員補欠選挙人名簿を配付す。 記述法 活版	あり
535	〔華族戒飭令ほか〕					
535-1	華族戒飭令、丁第5号	宗秩寮	樺山資紀	明治44年12月27日	数量 1冊・1枚 記述法 活版 仮番号 704	あり

樺山資紀関係文書(その2)目録

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等	画像
535-2	年中恒例儀式祭典心得、丁第21号	宗秩寮	樺山資紀	明治44年11月	数量 1冊・1枚 記述法 活版 備考 もと資料番号535-1の封筒に封入カ。 仮番号 705	あり
536	伯爵会規則			明治44年11月	数量 1冊 記述法 活版 仮番号 669	あり
537	〔明治天皇御遺物関係〕					
537-1	渡辺千秋書簡 樺山資紀宛	渡辺千秋(宮内大臣)	樺山資紀(枢密顧問官)	大正元年12月29日	数量 1枚 内容 明治天皇御遺物別紙目録之通下賜。 記述法 墨書 仮番号 778	あり
537-2	宮内省書簡 樺山資紀宛	宮内省	樺山資紀(枢密顧問官)	大正元年12月29日	数量 1枚 内容 明治天皇御遺物下賜。 記述法 蒟蒻版	あり
537-3	封筒	渡辺千秋(宮内大臣)	樺山資紀(枢密顧問官)	大正元年12月29日	数量 1枚 記述法 墨書	あり
538	年中恒例儀式祭典心得	宗秩寮		大正3年3月	数量 1冊・1枚 記述法 活版 仮番号 654	あり
539	皇室略牒	華族会館		大正3年5月28日	数量 1冊 記述法 活版 仮番号 734	あり
540	華族令				数量 1冊 記述法 活版 仮番号 668	あり
541	親族書雛形				数量 1綴 記述法 墨書 用紙 宮内省罫紙 仮番号 672	あり
542	本月十七日神嘗祭二付	三宮義胤(式部長)	樺山資紀(文部大臣)	明治33年10月11日	数量 1枚 記述法 蒟蒻版 用紙 宮内省罫紙 合綴注記 元854封筒中 仮番号 570	あり

鹿児島関係

鹿児島郷友会他

543	〔郷友会授産事業の意義〕				数量 1綴 記述法 墨書 仮番号 662	あり
-----	--------------	--	--	--	----------------------------	----

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等	画像
544	〔鹿児島郷友会東京部報告ほか〕					
544-1	第3回(明治17年自1月至12月) 実際報告	鹿児島郷友会 東京部		明治18年1月	数量 1冊 記述法 活版 仮番号 800	あり
544-2	郷友会事務所書簡 樺山資紀宛	郷友会事務所	樺山資紀(会長)	〔明治〕9月4日	数量 1枚 内容 木佐貫重節電報写、第三回実際報告書 ご落掌下さるべし。 記述法 墨書 仮番号 801	あり
544-3	電報写	木佐貫重節 (郷友会関外部会長)	樺山資則(郷友会総務部長)	〔明治〕8月30日	数量 1枚 内容 開所式無事済む。 記述法 墨書 仮番号 802	あり
544-4	第3回実際報告	鹿児島授産会社		明治19年7月	数量 1綴 記述法 活版 仮番号 803	あり
544-5	有川貞寿・伊地知峻書簡 樺山資紀宛	有川貞寿・伊地知峻	〔樺山資紀〕(会長)		数量 1枚 記述法 墨書 仮番号 804	あり
544-6	〔鹿児島郷友会東京部理事名簿〕	旧理事補中			数量 1綴 記述法 墨書 用紙 鹿児島郷友会東京部野紙 仮番号 805	あり
544-7	鹿児島県生糸審査点数表・鹿児島県生糸審査明細表	種田誠一、匂坂邊・田原佳太郎(上毛繭糸改良会社繭糸検査係)	樺山資紀	明治19年10月18日	数量 1綴(2枚) 付属資料 送り状(上毛繭糸改良会社支配人星野耕作作成 種田誠一宛)、1枚 記述法 墨書 用紙 東京馬車鉄道会社野紙 仮番号 806	あり
544-8	願(櫟木払下)	福山健偉(鹿児島授産会社幹事)・山本盛房(副社長)		明治19年3月	数量 1綴 記述法 墨書 用紙 鹿児島授産会社野紙 仮番号 808	あり
544-9	櫟木評価表	塩津金太郎(船大工職)			数量 1綴 記述法 墨書 用紙 鹿児島授産会社野紙	あり
544-10	意見書	嶋津珍彦	森有礼	明治19年4月25日	数量 1綴 内容 九州の高等中学は鹿児島に設置するのが適切。 記述法 墨書 仮番号 812	あり

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等	画像
橋口家						
545	橋口家開墾及金山事業調書			明治36年8月	数量 1綴 記述法 墨書 仮番号 632	あり
546	橋口家資産及収支予算調書			明治36年8月	数量 1綴 記述法 墨書 仮番号 631	あり
547	橋口文蔵遺事編纂要目				数量 1枚 記述法 墨書 仮番号 675	あり
島津家						
548	〔島津忠重公の海軍兵学校入学に当り島津斉彬公の肖像贈呈の挨拶〕	樺山資紀（鹿児島県人在京有志者総代）		明治37年11月10日	数量 1枚 記述法 墨書 仮番号 660	あり
549	領収証【ほか一括】					
549-1	領収証	玉里島津家家政所		明治37年1月6日	数量 1枚 記述法 墨書 用紙 玉里島津家野紙 合綴注記 549-1~4は1綴 仮番号 824	あり
549-2	領収証	樺山資紀執事		明治36年6月25日	数量 1枚 記述法 墨書 合綴注記 549-1~4は一綴 仮番号 825	あり
549-3	〔書籍拝読願〕	川上彦四郎	島津家執事	明治36年6月10日	数量 1綴 記述法 墨書 合綴注記 549-1~4は一綴 仮番号 826	あり
549-4	墨書	丹生希正	樺山執事	6月25日	数量 1枚 記述法 墨書 合綴注記 549-1~4は一綴 仮番号 827	あり
550	〔知識四郎貸金等書類〕					
550-1	記（知識四郎の島津への貸金の件）・墨書（九郎家毎月入費）			明治40年12月13日	数量 1綴 記述法 墨書 仮番号 829	あり
550-2	預証写・借入金証書・元利合計・九郎経済	知識四郎（農事社長）	山口チサ、高崎行一	明治26年9月28日～明治38年3月	数量 1綴 記述法 墨書 仮番号 831	あり

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等	画像
550-3	封筒 (知識四郎殿)				数量 1枚 記述法 墨書	あり
551	島津斉彬公を中心とする薩藩近世史 (鹿児島放送局にて)	牧野伸顕		昭和10年11月9日	数量 1綴 記述法 墨書 仮番号 651	あり
552	〔証人申請書ほか〕					
552-1	証人申請書	戸水寛人・太田熊蔵・横山勝太郎 (原告代理人)	東京地方裁判所	大正2年3月7日	数量 1綴 記述法 墨書 用紙 原嘉道法律事務所用紙 仮番号 738	あり
552-2	大正元年 (キシ) 第42号 証人訊問調書	平原末雄 (鹿児島区裁判所判事)・山本直澄 (鹿児島区裁判所書記)、名川侃市 (東京地方裁判所第三民事部裁判長判事)・深田定一 (東京地方裁判所第三民事部裁判所書記)		大正2年3月7日	数量 1綴 内容 原告・皆吉重、被告・島津忠重 記述法 墨書 用紙 原嘉道法律事務所用紙 仮番号 739	あり
552-3	記			明治41年11月12日～明治44年9月3日	数量 1枚 内容 川上親嘉ほかへ金員下賜など 記述法 墨書 仮番号 740	あり
552-4	大正2年 (キシ) 第21号 証人訊問調書	平原末雄 (鹿児島区裁判所判事)・西牟田才次 (鹿児島区裁判所書記)		大正2年5月5日	数量 1綴 記述法 墨書 仮番号 741	あり
552-5	甲第8号証	戸水寛人・太田熊蔵・横山勝太郎 (原告代理人)	東京地方裁判所第三民事部	大正2年3月25日	数量 1綴 記述法 墨書 仮番号 742	あり
552-6	証人呼出状・訊問事項	樺山家家扶、深田定一 (東京地方裁判所第三民事部裁判所書記)	平田正之 (島津公爵家)、樺山資紀	大正2年3月28日	数量 1綴 記述法 墨書 用紙 東京地方裁判所書式第17号、弁護士横山勝太郎訴訟用紙 仮番号 743	あり

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等	画像
その他						
553	勘定書（借用証等綴込）	河島醇・谷元道之・種田誠一、鮫島相政・西彦四郎（同志会理事）、第三十三国立銀行為替掛、長倉祐是、上野吉二郎、第五国立銀行、川畑直一、手塚道	第百四十七国立銀行、種田誠一、大迫貞清、谷元道之	明治23年9月	数量 1綴 内容 鹿児島士民結合運動費として銀行より貸入金の始末報告書 記述法 墨書 用紙 第三十三国立銀行野紙 仮番号 725	あり
554	基本金募集の趣意	鹿児島孤児院			数量 同文2枚 記述法 活版 備考 「雑」の封筒中 仮番号 868	あり
555	〔鹿児島県代議士宿泊先一覧〕				数量 1枚 記述法 墨書 仮番号 262	あり
556	甘藷翁銘 沿革	今藤宏（鹿児島県十等官）[撰]; 椎原国蕃（指宿郡宰）[書]; 華山（樺山資紀）[謄写]		明治6年5月、明治43年3月20日	数量 1綴 記述法 墨書 仮番号 649	あり
557	同盟誓約の趣意書				数量 1綴 記述法 墨書 仮番号 693	あり
558	建碑予算書	町田実一		明治41年6月23日	数量 1枚 記述法 墨書 仮番号 697	あり
559	故参議兼内務卿正三位勲一等贈右大臣従一位大久保公神道碑	重野安繹[撰]		明治11年5月14日	数量 1綴 記述法 蒟蒻版 仮番号 706	あり
560	絵図（選挙関係）				数量 1枚 記述法 墨書 仮番号 703	あり

家政

開墾地関係

561	封筒（開墾地諸費証書入）				数量 1枚 記述法 墨書 合綴注記 562～638は元この封筒内	あり
-----	--------------	--	--	--	--	----

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等	画像
562	明治22年度収穫簿	花園開墾場			数量 1綴 記述法 墨書 合綴注記 元561封筒中 仮番号 356	あり
563	官有拝借地御払下願、絵図面	樺山資紀・野口左武郎・福原亀次郎・千本矢柄・伊藤熊吉・渡邊金次郎(那須郡親園村人民総代)・森與平(親園村村長)	折田平内(栃木県知事)	明治24年2月26日	数量 1綴 記述法 墨書 備考 資料番号563~564は合綴されている。 合綴注記 元561封筒中 仮番号 361	あり
564	書面願之趣聞届	折田平内(栃木県知事)	樺山資紀	明治24年5月26日	数量 1枚 記述法 墨書 備考 資料番号563~564は合綴されている。 合綴注記 元561封筒中 仮番号 362	あり
565	払下地公価査定願(ほか)	樺山資紀(地主)・野口左武郎(代理)	折田平内(栃木県知事)	明治24年6月20日	数量 1綴 記述法 墨書 合綴注記 元561封筒中 仮番号 363	あり
566	掘敷貸渡定約書	手塚浅右衛門(地主)ほか	野口左武郎(花園開墾社 樺山資紀代理)	明治22年6月20日	数量 1綴 記述法 墨書 合綴注記 元561封筒中 仮番号 364	あり
567	那須郡親園村地所下渡受領書	野口左武郎(樺山資紀代理)	折田平内(栃木県知事)	明治24年6月	数量 1綴 記述法 墨書 合綴注記 元561封筒中 仮番号 365	あり
568	官有地拝借願(手続書・図面)	樺山資紀、興野寿(願人代理)・増淵熊吉(保証人・花園村人民総代)・阿久津孫四郎(保証人・宇田川村人民総代)・手塚丑松(保証人・荻野目村人民総代)・森與平(戸長)	樺山資雄(栃木県知事)	明治21年1月7日	数量 1綴 記述法 墨書 備考 資料番号568~571は合綴されている。 合綴注記 元561封筒中 仮番号 357	あり

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等	画像
569	書面願之趣聞届	樺山資雄（栃木県知事）	樺山資紀	明治21年3月10日	数量 1綴 記述法 墨書 用紙 栃木県罫紙 備考 資料番号568～571は合綴されている。 合綴注記 元561封筒中 仮番号 358	あり
570	官有木払下願（立木払受表・図面）	樺山資紀、興野寿（樺山資紀代理）・福原市太郎・岡田源吉・手塚浅吉・千本熊蔵・森與平（戸長）		明治20年11月14日	数量 1綴 記述法 墨書 用紙 那須郡親園村外九ヶ村戸長役場罫紙 備考 資料番号568～571は合綴されている。 合綴注記 元561封筒中 仮番号 359	あり
571	書面願之趣聞届	樺山資雄（栃木県知事）	〔樺山資紀〕	明治21年3月10日	数量 1枚 記述法 墨書 用紙 栃木県罫紙 備考 資料番号568～571は合綴されている。 合綴注記 元561封筒中 仮番号 360	あり
572	高田村御屋敷長屋修繕積書	鳥海藤吉	樺山	〔明治〕7月11日	数量 1枚 記述法 墨書 合綴注記 元561封筒中 仮番号 366	あり
573	記（金3円28銭受領）	秩父や寅之助	樺山	明治21年12月30日	数量 1枚 記述法 墨書 合綴注記 元561封筒中 仮番号 367	あり
574	記（牝羊薬価并手数料受領）	清水文吾（獣医）	野口左武郎	明治22年2月1日	数量 1枚 記述法 墨書 合綴注記 元561封筒中 仮番号 368	あり
575	記（金22円90銭領収）	手塚文□・手塚與右衛門・千本矢柄	野口左武郎	明治26年9月25日	数量 1枚 記述法 墨書 合綴注記 元561封筒中 仮番号 369	あり
576	売買契約書	栃木県内務部、折田平内（栃木県知事）・野口左武郎（樺山資紀代理）	野口左武郎	明治24年5月30日	数量 1綴 記述法 墨書 用紙 栃木県罫紙 合綴注記 元561封筒中 仮番号 370	あり

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等	画像
577	記(食材代金)	野口左武郎、 福原亀次郎、 田口屋、まさ や、大和屋吉 原、鈴木周作	野口左武郎	明治22年9月2 2日	数量 1綴 記述法 墨書 合綴注記 元561封筒中 仮番号 371	あり
578	記(文龍山1頭預 り)	野口左武郎	山島久光	明治22年10月 31日	数量 1枚 記述法 墨書 合綴注記 元561封筒中 仮番号 372	あり
579	記(苗木など代 金)	野口左武郎		明治22年7月	数量 1枚 記述法 墨書 合綴注記 元561封筒中 仮番号 373	あり
580	記(月俸など領 収)	野口左武郎 (花園開墾 場)	樺山資紀	明治22年7月2 8日~23年9月 19日	数量 1綴 記述法 墨書 合綴注記 元561封筒中 仮番号 374	あり
581	記(月俸領収)	野口左武郎	樺山資紀	明治24年12月 12日	数量 1枚 記述法 墨書 合綴注記 元561封筒中 仮番号 375	あり
582	記(月俸領収)	野口左武郎	桑島省三(家 扶)	明治25年9月	数量 1枚 記述法 墨書 合綴注記 元561封筒中 仮番号 376	あり
583	記(馬牛飼育費領 収)	野口左武郎		明治24年11月 7日	数量 1枚 記述法 墨書 合綴注記 元561封筒中 仮番号 377	あり
584	記(工事費領収)	野口左武郎		明治26年11月 9日	数量 1枚 記述法 墨書 合綴注記 元561封筒中	あり
585	記(耕作・肥料代 など)	野口左武郎 (花園開墾 場)		明治23年4月	数量 1枚 記述法 墨書 合綴注記 元561封筒中 仮番号 378	あり
586	記(払下料金など 請求)	野口左武郎		明治24年5月3 0日	数量 1枚 記述法 墨書 合綴注記 元561封筒中	あり
587	記(松苗3万本代 金上納)	野口左武郎		明治25年9月3 0日	数量 1枚 記述法 墨書 合綴注記 元561封筒中 仮番号 379	あり

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等	画像
588	栃木県那須郡花園開墾場全図				数量 1枚 記述法 墨書 合綴注記 元561封筒中 仮番号 380	あり
589	地図(道路・村境・民有地・拝借願地別)				数量 1枚 記述法 墨書 合綴注記 元561封筒中	あり
590	建家の絵図			明治21年8月4日	数量 1枚 記述法 墨書 合綴注記 元561封筒中	あり
591	領収証	野口左武郎	樺山資紀	明治22年5月3日	数量 1枚 記述法 墨書 合綴注記 元561封筒中 仮番号 381	あり
592	領収証(借地出願奔走料)	阿久津孫四郎・小林武平・千本吉蔵	野口左武郎(花園開墾場)	明治24年9月8日	数量 1枚 記述法 墨書 合綴注記 元561封筒中 仮番号 382	あり
593	領収証(地所払受料及び登記所上納料)	野口左武郎	桑島省三	明治24年6月8日	数量 1枚 記述法 墨書 合綴注記 元561封筒中 仮番号 383	あり
594	借用証	河野圭一郎	樺山資紀	明治27年11月10日	数量 1枚 記述法 墨書 合綴注記 元561封筒中 仮番号 384	あり
595	借用証	水間良輔	樺山資紀	明治25年11月10日	数量 1枚 記述法 墨書 合綴注記 元561封筒中 仮番号 385	あり
596	請求書(藁)	野口左武郎		明治22年11月10日	数量 1枚 記述法 墨書 合綴注記 元561封筒中 仮番号 386	あり
597	請求証(年俸他)	野口左武郎(花園開墾場)		明治25年1月16日	数量 1枚 記述法 墨書 合綴注記 元561封筒中 仮番号 387	あり
598	請求証(綿羊飼料他)	野口左武郎		明治26年	数量 1枚 記述法 墨書 合綴注記 元561封筒中 仮番号 388	あり

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等	画像
599	予算書（農夫飯米他）	野口左武郎 （開墾場）	樺山邸執事	明治22年6月2日	数量 1枚 記述法 墨書 合綴注記 元561封筒中 仮番号 389	あり
600	積書（建築材）	竹中商店	樺山邸執事	明治22年3月9日	数量 1枚 記述法 墨書 合綴注記 元561封筒中 仮番号 390	あり
601	地価査定願費用請求	福原亀次郎		明治24年6月	数量 1枚 記述法 墨書 合綴注記 元561封筒中 仮番号 391	あり
602	〔地所払下御指令書ほか送付書〕	野口左武郎	樺山殿御令扶	明治24年12月13日	数量 1枚 記述法 墨書 合綴注記 元561封筒中 仮番号 392	あり
603	証（金80円受取）	野口左武郎	樺山資紀	明治21年12月4日	数量 1枚 記述法 墨書 合綴注記 元561封筒中 仮番号 393	あり
604	証（月俸領収）	野口左武郎 （花園開墾場）	樺山資紀	明治23年12月11日	数量 1枚 記述法 墨書 合綴注記 元561封筒中 仮番号 394	あり
605	証（農夫米嚙料受取）	野口左武郎	樺山資紀	明治23年5月5日	数量 1枚 記述法 墨書 合綴注記 元561封筒中 仮番号 395	あり
606	証（月俸・飼料費領収）	野口左武郎 （花園開墾場）	樺山資紀	明治24年2月14日	数量 1枚 記述法 墨書 合綴注記 元561封筒中 仮番号 396	あり
607	証（月俸領収）	野口左武郎	樺山資紀	明治24年8月23日	数量 1枚 記述法 墨書 合綴注記 元561封筒中 仮番号 397	あり
608	領収証（農夫年俸・米嚙料領収）	野口左武郎	樺山資紀	明治25年1月24日	数量 1枚 記述法 墨書 合綴注記 元561封筒中 仮番号 398	あり
609	証（農夫年俸領収）	野口左武郎	樺山資紀	明治24年2月24日	数量 1枚 記述法 墨書 合綴注記 元561封筒中 仮番号 399	あり

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等	画像
610	証(地価査定願書調製費受取)	野口左武郎	樺山資紀	明治24年3月29日	数量 1枚 記述法 墨書 合綴注記 元561封筒中 仮番号 400	あり
611	証(水路料ほか領収、為替受領証書)	野口左武郎	樺山資紀	明治24年9月6日	数量 2枚 記述法 墨書 合綴注記 元561封筒中 仮番号 401	あり
612	証(月俸領収、為替受領証書・書留郵便物請取証)	野口左武郎	桑島省三	明治24年5月12日	数量 3枚 記述法 墨書 合綴注記 元561封筒中 仮番号 402	あり
613	証(払下費の内金12円領収)	野口左武郎	桑島省三(樺山殿執事)	明治24年3月27日	数量 1枚 記述法 墨書 合綴注記 元561封筒中 仮番号 403	あり
614	証(月俸領収)	野口左武郎(花園開墾場)	桑島省三(家扶)	明治25年5月14日	数量 1枚 記述法 墨書 合綴注記 元561封筒中 仮番号 404	あり
615	領収証(農夫飯米費ほか領収)	野口左武郎		明治24年3月23日	数量 1枚 記述法 墨書 合綴注記 元561封筒中 仮番号 405	あり
616	明治22年3・4月分支払精算書および領収書	野口左武郎、和泉屋兼太郎、□井善吉、川上豊吉、伴與太郎、内山秀安、坂上兼蔵	野口左武郎、樺山開墾社	明治22年4月	数量 1綴 記述法 墨書 合綴注記 元561封筒中 仮番号 406	あり
617	野口左武郎書簡 桑島省三宛	野口左武郎(花園開墾舎)	桑島省三(樺山殿執事)	明治22年3月20日	数量 1通 内容 開墾地貸付の件 記述法 墨書 合綴注記 元561封筒中 仮番号 407	あり
618	野口左武郎書簡 桑島省三宛	野口左武郎(開墾社)	桑島省三	明治23年6月30日	数量 1通 内容 農夫月額の件 記述法 墨書 合綴注記 元561封筒中 仮番号 408	あり

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等	画像
619	野口左武郎書簡 桑島省三宛	野口左武郎 (花園開墾場)	桑島省三(樺山殿執事)	明治22年2月12日	数量 1通 内容 母死去の件 記述法 墨書 合綴注記 元561封筒中 仮番号 409	あり
620	野口左武郎書簡 桑島省三宛、請求書、予算書	野口左武郎 (花園開墾場)	桑島省三(樺山殿執事)	明治23年11月4日	数量 1通・2枚 内容 族地払下の件 記述法 墨書 合綴注記 元561封筒中 仮番号 410	あり
621	野口左武郎書簡 樺山殿執事宛、水路設置見積・領収書、収納小屋築造・明治22年5月諸払書	野口左武郎、千本忠吾、小川徳松、坂上兼三	樺山殿執事、野口左武郎(花園開墾場)、樺山資紀開墾場会計掛	明治22年5月20日	数量 1通・2綴 内容 荻野目村水路の件 記述法 墨書 合綴注記 元561封筒中 仮番号 411	あり
622	野口左武郎書簡 樺山資紀殿執事宛、松苗植付諸費決算書・予算	野口左武郎 (花園開墾場)	樺山資紀殿執事	明治22年6月24日	数量 1通・1綴 内容 松苗植付諸費の件 記述法 墨書 合綴注記 元561封筒中 仮番号 412	あり
623	野口左武郎書簡 樺山資紀殿執事宛	野口左武郎 (花園開墾場)	樺山資紀殿執事	明治22年7月8日	数量 1通 内容 松苗植付の件 記述法 墨書 合綴注記 元561封筒中 仮番号 413	あり
624	野口左武郎書簡 桑島省三宛	野口左武郎 (開墾場)	桑島省三(樺山資紀殿執事)	明治23年6月22日	数量 1通 内容 農夫手当の件 記述法 墨書 合綴注記 元561封筒中 仮番号 414	あり
625	野口左武郎書簡 樺山資紀殿家扶宛	野口左武郎 (開墾場)	樺山資紀殿御家扶	明治22年6月10日	数量 1通 内容 当场支払額を領収す。 記述法 墨書 合綴注記 元561封筒中 仮番号 415	あり
626	野口左武郎書簡 樺山資紀殿家扶宛	野口左武郎	樺山資紀殿御家扶	明治22年7月15日	数量 1通 内容 松苗植付の件 記述法 墨書 合綴注記 元561封筒中 仮番号 416	あり

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等	画像
627	官有地拝借願書	樺山資紀ほか	樺山資雄（栃木県知事）	明治20年7月	数量 1綴 記述法 墨書 備考 資料番号627～629は一括されている。 合綴注記 元561封筒中 仮番号 417	あり
628	官有地拝借願書一先御下戻願	興野寿（樺山資紀代理）・森與平（戸長）	樺山資雄（栃木県知事）	明治20年11月15日	数量 1枚 記述法 墨書 備考 資料番号627～629は一括されている。 合綴注記 元561封筒中	あり
629	書面願之趣聞届（借願書下戻し受理）	樺山資雄（栃木県知事）		明治20年11月22日	数量 1枚 記述法 墨書 用紙 栃木県野紙 備考 資料番号627～629は一括されている。 合綴注記 元561封筒中 仮番号 418	あり
630	封筒	野口左武郎（開墾場）	樺山殿御令扶	明治24年12月14日	数量 1枚 記述法 墨書 合綴注記 元561封筒中 仮番号 418	あり
631	興野寿書簡 仁禮景範殿執事宛	興野寿（加治屋開墾場）	仁禮景範殿執事	明治21年4月3日	数量 1通 内容 官有地拝借願代理の件 記述法 墨書 用紙 加治屋開墾場野紙 合綴注記 元561封筒中 仮番号 419	あり
632	書翰	安藤小次郎（栃木県那須郡役所）	仁禮景範殿執事	〔明治〕4月12日	数量 1通 内容 拝借願土地の件 記述法 墨書 合綴注記 元561封筒中 仮番号 420	あり
633	封筒	野口左武郎（花園開墾場）	桑島省三（樺山資紀殿執事）	明治24年2月20日	数量 1枚 記述法 墨書 合綴注記 元561封筒中 仮番号 421	あり
634	封筒	野口左武郎（花園開墾場）	樺山資紀殿御家扶	明治22年11月11日	数量 1枚 記述法 墨書 合綴注記 元561封筒中 仮番号 422	あり
635	封筒	安藤小次郎（栃木県那須郡長）	樺山資紀（海軍省海軍次官）	〔明治〕7月1日	数量 1枚 記述法 墨書 合綴注記 元561封筒中 仮番号 423	あり

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等	画像
636	受人保証(山田五郎)	森三之助	樺山様執事	明治22年4月14日	数量 1枚 記述法 墨書 合綴注記 元561封筒中 仮番号 424	あり
637	為替金受領証書			明治22年~25年	数量 13枚 記述法 墨書 合綴注記 元561封筒中 仮番号 425	あり
638	書留郵便物請取証	桑島省三		明治23年~25年	数量 6枚 記述法 謄写 備考 野口左武郎に送付 合綴注記 元561封筒中 仮番号 426	あり

高田邸増築関係

639	封筒(私要書 高田邸増築建築書類)			明治19年	数量 1枚 記述法 墨書	あり
640	土蔵内模様替入費積り書・模様替図・障子図面	宮崎善吉	樺山様執事	明治20年3月	数量 1綴 記述法 墨書 合綴注記 641~656は元この封筒内 仮番号 780	あり
641	〔土蔵前ほか模様替入費〕	宮崎善吉	樺山様執事	明治20年6月27日	数量 1綴 記述法 墨書 合綴注記 元640封筒中 仮番号 781	あり
642	御邸内養蚕室新築積り書・図面	宮崎善吉	樺山様執事	明治20年2月23日	数量 1綴 記述法 墨書 合綴注記 元640封筒中 仮番号 789	あり
643	養蚕室新築木材調書	宮崎善吉	樺山様執事	明治20年	数量 1綴 記述法 墨書 合綴注記 元640封筒中 仮番号 790	あり
644	小座敷新築入費積り書	宮崎善吉	樺山様執事	明治20年	数量 1綴 記述法 墨書 合綴注記 元640封筒中 仮番号 791	あり
645	御邸内御小座敷一棟新築御入費積り書・図面・受取証	宮崎善吉	樺山様執事	明治20年2月23日、明治20年6月28日	数量 1綴 記述法 墨書 合綴注記 元640封筒中 仮番号 792	あり

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等	画像
646	樺山資紀執事書簡 羽田弥吉宛 草稿 カ	樺山資紀執事	羽田弥吉	〔明治〕8月22 日	数量 1枚 内容 別邸隣地地所交換の件 記述法 墨書 合綴注記 元640封筒中 仮番号 793	あり
647	羽田弥吉書簡 樺 山資紀執事宛 (甲)	羽田弥吉	樺山資紀執事	明治19年8月2 1日	数量 1通 内容 別邸隣地買受の件 記述法 墨書 合綴注記 元640封筒中 仮番号 794	あり
648	樺山資紀執事書簡 羽田弥吉宛 (乙) 写	樺山資紀執事	羽田弥吉	明治19年8月2 2日	数量 1通 内容 別邸隣地地所交換の件 記述法 墨書 合綴注記 元640封筒中 仮番号 795	あり
649	羽田弥吉書簡 樺 山資紀宛 (丙)	羽田弥吉	樺山資紀	明治19年10月 16日	数量 1通 内容 別邸と小生所有地との境木の件 記述法 墨書 合綴注記 元640封筒中 仮番号 796	あり
650	〔図面(樺山・羽 田所有地管轄)〕	樺山			数量 1枚 記述法 墨書 合綴注記 元640封筒中 仮番号 797	あり
651	願書	高橋甚右衛門 (樺山資紀別 邸内地守代 理)	小石川警察署	明治19年10月 25日	数量 1綴 内容 境木の伐木につき羽田弥吉を取調べ下 されたし。 記述法 墨書 合綴注記 元640封筒中 仮番号 798	あり
652	土地合併届	樺山資紀	富田鉄之助 (東京府知 事)	明治24年7月	数量 1綴 記述法 墨書 合綴注記 元640封筒中 仮番号 799	あり
653	玉川上水吹井新設 願(および図面・ 許可書)	桑島省三(樺 山資紀執 事)、高崎五 六(東京府知 事)	高崎五六(東 京府知事)	明治20年6月1 3日	数量 1綴 記述法 墨書 合綴注記 元640封筒中 仮番号 809	あり
654	名刺(増田幸七)				数量 1枚 記述法 活版 合綴注記 元640封筒中 仮番号 813	あり

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等	画像
655	記(金130円)	てつ		7月3日	数量 1枚 記述法 墨書 合綴注記 元640封筒中 仮番号 814	あり
656	メモ(阿久津嘉幸 陸軍憲兵二等軍 曹、大野利兵衛、 ほか不詳)				数量 4枚 記述法 墨書 合綴注記 元640封筒中 仮番号 815	あり

大磯別邸関係

657	封筒(大磯別邸関係書類 明治23年1月起)	樺山		明治23年1月	数量 1枚 記述法 墨書	あり
658	証(領収証)	矢島定七	樺山様執事	明治23年11月13日	数量 1枚 記述法 墨書 合綴注記 659~682は元この封筒内 仮番号 747	あり
659	風呂並に釜付積り書				数量 1枚 記述法 墨書 合綴注記 元658封筒中 仮番号 748	あり
660	記(見積書)	矢島定七	樺山家	明治23年11月12日	数量 1枚 記述法 墨書 合綴注記 元658封筒中 仮番号 749	あり
661	受領証	宮代兼六	樺山様執事	明治23年9月25日	数量 1枚 記述法 墨書 用紙 神奈川県下野紙 合綴注記 元658封筒中	あり
662	仕様書(大磯別邸建設)・請負金証、領収書(火災罹災者救助金)	川野松五郎(大工)・宮代謙吉(保証人)、中川良知(大磯町長)	樺山様執事、樺山資紀	明治23年9月	数量 1綴・2枚 記述法 墨書 用紙 神奈川県下野紙、神奈川県下大磯町役場用紙 合綴注記 元658封筒中	あり
663	記(受負金請取)	河野松五郎	樺山様執事	明治24年10月31日	数量 1枚 記述法 墨書 合綴注記 元658封筒中 仮番号 753	あり
664	受領証	川野松五郎(受負人)・宮代謙吉(証人)	樺山様執事	明治23年11月15日	数量 1枚 記述法 墨書 合綴注記 元658封筒中 仮番号 754	あり

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等	画像
665	井戸の図面（断片）	〔川野松五郎（大工）〕			数量 1枚 記述法 墨書 合綴注記 元658封筒中 仮番号 755	あり
666	証（受負金請取）	佐藤倉吉	樺山様執事	明治23年7月24日	数量 1綴 記述法 墨書 用紙 神奈川県下野紙 合綴注記 元658封筒中 仮番号 756	あり
667	図面（土蔵、塀）				数量 1枚 記述法 墨書 合綴注記 元658封筒中 仮番号 757	あり
668	証（工事見積）	佐藤倉吉	樺山様執事	明治23年7月6日	数量 1枚 記述法 墨書 用紙 神奈川県下野紙 合綴注記 元658封筒中 仮番号 758	あり
669	証（受負金請取）	佐藤倉吉（受負人）・宮代謙吉（保証人）	樺山様執事	明治23年7月6日	数量 1枚 記述法 墨書 用紙 神奈川県下野紙 合綴注記 元658封筒中 仮番号 759	あり
670	大磯町御邸家屋新築入費積り書	宮崎善吉	樺山様執事	明治23年4月	数量 1枚 記述法 墨書 合綴注記 元658封筒中 仮番号 760	あり
671	図面（門）				数量 1枚 記述法 墨書、鉛筆 合綴注記 元658封筒中	あり
672	大磯御別荘新築絵図面	川野松五郎（大工）			数量 1枚 記述法 墨書 合綴注記 元658封筒中 仮番号 761	あり
673	受領証	宮代謙吉	樺山様執事	明治24年2月4日	数量 1枚 記述法 墨書 用紙 神奈川県管下野紙 合綴注記 元658封筒中 仮番号 762	あり
674	証（受負金）	川野松五郎（大工）	樺山様執事	明治24年10月25日	数量 1枚 記述法 墨書 合綴注記 元658封筒中 仮番号 763	あり

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等	画像
675	領収証	川野松五郎 (請負人)・ 宮代謙吉(証人)	樺山様執事	明治23年10月19日～明治24年10月8日	数量 5枚 記述法 墨書 用紙 神奈川県下野紙 合綴注記 元658封筒中 仮番号 764	あり
676	見積書(朝鮮垣、四つ月垣)、図面	小林彌之輔		〔明治〕1月20日	数量 4枚 記述法 墨書、鉛筆 合綴注記 元658封筒中 仮番号 769	あり
677	図面(屋敷)				数量 2枚 記述法 鉛筆 合綴注記 元658封筒中 仮番号 770	あり
678	土工御積り書・図面	佐藤倉吉		明治23年1月30日	数量 1綴 記述法 墨書 合綴注記 元658封筒中 仮番号 771	あり
679	記(受負金受取、賃金受取)	佐藤倉吉	樺山様執事	明治23年2月9日	数量 2枚 記述法 墨書 用紙 神奈川県下野紙 合綴注記 元658封筒中 仮番号 772	あり
680	見積書(表門)、証(門代金受取)	川野松五郎 (大工)	樺山様執事	明治23年1月22日～明治23年2月1日	数量 2枚 記述法 墨書 用紙 神奈川県下野紙 合綴注記 元658封筒中 仮番号 773	あり
681	記(坪数、地図)				数量 1枚 記述法 墨書 用紙 神奈川県下野紙 合綴注記 元658封筒中 仮番号 775	あり
682	記(井戸見積)	佐藤倉吉		明治23年1月20日	数量 1枚 記述法 墨書 合綴注記 元658封筒中 仮番号 776	あり
683	大磯海岸土留石垣設計概算内訳書	鈴木兼次郎	樺山様執事	明治29年4月13日	数量 1枚 記述法 墨書 仮番号 819	あり
684	記(竹、植付けなど代金請取)	梅田力蔵	樺山	明治41年6月30日	数量 1枚 記述法 墨書 仮番号 823	あり

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等	画像
685	大磯海岸石垣設計横断面図				数量 1枚 記述法 ペン 仮番号 724	あり
686	温室新築工事見積書	佐野銀作		明治44年8月	数量 1綴 記述法 墨書 仮番号 729	あり
687	硝子片屋根室設計仕様書	河寛		明治44年8月	数量 1綴 記述法 墨書 用紙 農商務省野紙 仮番号 730	あり
688	片屋根硝子室設計図	河寛		明治44年8月	数量 1枚 記述法 ペン 仮番号 731	あり
689	封筒	石原助麿	樺山資紀	明治44年9月6日	数量 1枚 記述法 墨書	あり
690	賞状(大磯町罹災窮民賑恤)	児玉秀雄(賞勲局総裁)	樺山資紀	大正8年2月20日	数量 1枚 記述法 墨書 仮番号 777	あり
691	記(代金)	〔小林弥之助(鳶)〕	樺山家執事	10月4日	数量 1枚 記述法 墨書 仮番号 820	あり
692	見積証	小林弥之助(鳶)	樺山家執事	10月19日	数量 1枚 記述法 墨書 仮番号 821	あり
693	見積証(朝鮮垣)	小林弥之助	樺山	1月1日	数量 1枚 記述法 墨書 仮番号 822	あり
694	御湯殿及廊下廻り其他御座敷御修繕領収書【ほか一括】					
694-1	御湯殿及廊下廻り其他御座敷御修繕領収書	河野松五郎	樺山様御役人	〔明治〕2月6日	数量 1綴 記述法 墨書 仮番号 314	あり
694-2	〔大磯御別邸御留守居所六畳間取壊し他請求書〕	河野松五郎	樺山様御役人	明治43年12月3日	数量 1綴 記述法 墨書 仮番号 315	あり

平邸関係

695	〔平之町樺山邸関係書類ほか〕					
-----	----------------	--	--	--	--	--

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等	画像
695-1	鹿児島平之町樺山邸収支計算報告書	〔知識四郎〕	東京樺山邸	明治37年3月16日～明治37年12月	数量 1綴 記述法 墨書 仮番号 718	あり
695-2	鹿児島平之町樺山邸収支計算報告書	知識四郎	東京樺山家	明治38年1月1日～明治38年12月3日	数量 1綴 記述法 墨書 仮番号 719	あり
695-3	崩壊地先防御工事見積				数量 1綴 記述法 墨書 仮番号 720	あり
695-4	知識四郎書簡 樺山資紀・とも宛	知識四郎	樺山資紀・〔樺山とも〕	明治39年1月27日	数量 1通 内容 山本家おば様逝去、落胆ご愁傷と恐察。 記述法 墨書 仮番号 721	あり
695-5	知識四郎書簡 樺山資紀宛	知識四郎	樺山資紀	明治38年9月12日	数量 1通 内容 平之町崩壊工事見積書の件 記述法 墨書 仮番号 722	あり
695-6	封筒(37、38年平邸収支計算書其外)				数量 1枚 記述法 墨書	あり

出納関係

696	図面(杉檜凡五千五百本植附)				数量 1枚 記述法 墨書 仮番号 313	あり
697	農具等代金請求書、貨物受取証、払込票	阿武隈川工場、内国通運株式会社	樺山別荘、阿武隈川工場	明治40年10月6日	数量 4枚 記述法 墨書 用紙 阿武隈川便箋、阿武隈川工場用箋 仮番号 937	あり
698	〔下湯殿及廊下御座敷廻り他領収書(ほか)〕					
698-1	〔下湯殿及廊下御座敷廻り他領収書〕	河野松五郎	樺山様御役人	〔明治〕12月29日	数量 1綴 記述法 墨書 仮番号 312	あり
698-2	〔領収書(御留守居邸六畳間取壊し他)〕	河野松五郎	樺山様御役人	〔明治〕12月29日	数量 1枚 記述法 墨書	あり
699	明治20年12月新調要	樺山家執事		明治20年12月	数量 1綴 内容 明治20年～22年の出納帳 記述法 墨書 仮番号 652	あり

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等	画像
700	要書綴	樺山資紀		明治12年7月	数量 1綴 内容 明治12年～21年の約定書、出納関係 付属資料 (1)借入金証書、1枚/(2)願書、 1枚 記述法 墨書 仮番号 653	あり
701	特別當座預金通帳 (株式会社関東銀行大磯支店)			明治43年2月1 6日～大正5年4 月6日	数量 1冊 記述法 墨書 用紙 株式会社関東銀行通帳用紙 仮番号 667	あり
702	記(請求書)	市口庄兵衛	樺山様執事	明治22年4月2 4日	数量 1枚 記述法 墨書 仮番号 707	あり
703	証(時計代領収)	服部時計店	樺山	大正5年4月1日	数量 1枚 記述法 墨書 仮番号 828	あり
704	〔魚料飼料代金の 件〕	鈴木藤三郎事 務所	樺山伯農園	大正2年3月18 日	数量 1枚 記述法 謄写 用紙 鈴木事務所用箋 仮番号 700	あり
705	山ヶ野搦鑛所拝借 願書写			明治43年1月1 4日	数量 1綴 記述法 墨書 仮番号 354	あり
706	〔J. Favre-Bran dt 名刺(ほか)〕					
706-1	名刺	J. Favre-Bra ndt			数量 1枚 記述法 活版 仮番号 355	あり
706-2	通常為替振出請求 書				数量 1枚 記述法 活版	あり
706-3	監査票・払込票	逓信省			数量 1枚 記述法 活版	あり
706-4	払込通知票・受領 票	逓信省			数量 1枚 記述法 活版	あり
707	通常為替金受領証 書・郵便物受領証 【ほか一括】					
707-1	通常為替金受領証 書・郵便物受領証	大磯郵便局	樺山資紀	明治43年7月2 9日	数量 2枚 記述法 謄写 備考 明治屋東京支店に送金 仮番号 332	あり

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等	画像
707-2	郵便物受領証	大磯郵便局	樺山資紀	明治43年9月15日	数量 1枚 記述法 謄写 備考 樺山米子に送金 仮番号 333	あり
707-3	通常為替金受領証書・郵便物受領証	大磯郵便局	樺山家執事	明治43年10月13日	数量 2枚 記述法 謄写 備考 富岡商會に送金 仮番号 334	あり
707-4	通常為替金受領証書・郵便物受領証	大磯郵便局	樺山家執事	明治44年6月3日	数量 3枚 記述法 謄写 備考 富岡商會・水野三吉に送金 仮番号 335	あり
707-5	通常為替金受領証書・郵便物受領証	大磯郵便局	樺山家執事	明治44年10月27日	数量 2枚 記述法 謄写 備考 富岡商會に送金 仮番号 336	あり
707-6	通常為替金受領証書・郵便物受領証	大磯郵便局	樺山家執事	明治43年12月9日	数量 2枚 記述法 謄写 備考 水野三吉に送金 仮番号 337	あり
707-7	通常為替金受領証書・郵便物受領証	大磯郵便局	樺山家執事	明治43年4月13日	数量 2枚 記述法 謄写 備考 水野三吉・明治屋東京支店に送金 仮番号 339	あり
707-8	通常為替金受領証書・郵便物受領証	大磯郵便局	樺山家執事	明治43年7月9日	数量 3枚 記述法 謄写 備考 水野三吉・明治屋東京支店に送金 仮番号 340	あり
707-9	通常為替金受領証書・郵便物受領証	大磯郵便局	樺山とも	明治44年2月7日	数量 2枚 記述法 謄写 備考 中山明志に送金 仮番号 341	あり
707-10	通常為替金受領証書・郵便物受領証	大磯郵便局	樺山資紀	明治44年10月26日	数量 2枚 記述法 謄写 備考 中野壮介に送金 仮番号 342	あり
707-11	郵便物受領証	大磯郵便局	樺山資紀	明治44年11月23日	数量 1枚 記述法 謄写 備考 伊集院彦吉に送金 仮番号 343	あり
707-12	通常為替金受領証書・郵便物受領証	大磯郵便局	樺山邸執事	明治43年9月13日	数量 2枚 記述法 謄写 備考 三河辰吉に送金 仮番号 344	あり

樺山資紀関係文書(その2)目録

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等	画像
707-13	郵便物受領証	大磯郵便局	樺山家執事	明治43年6月10日	数量 1枚 記述法 謄写 備考 水野三吉に送金 仮番号 345	あり
707-14	通常為替金受領証書・郵便物受領証	大磯郵便局	樺山家執事	明治43年6月10日	数量 2枚 記述法 謄写 備考 明治屋東京支店に送金 仮番号 347	あり
707-15	通常為替金受領証書	大磯郵便局		明治43年5月4日	数量 2枚 記述法 墨書 仮番号 349	あり
708	葉書(受領書)	水野三吉	樺山様別荘御会計	明治43年4月14日	数量 1枚 記述法 墨書 仮番号 351	あり
709	室田圭太郎書簡 大磯樺山家執事宛	室田圭太郎 (東京樺山家 家扶)	大磯樺山家執事	明治43年7月20日	数量 1綴 内容 明治屋への支払いについて 記述法 墨書 仮番号 352	あり
710	書簡(明治屋への 支払いについて) 【ほか一括】					
710-1	室田圭太郎書簡 大磯樺山家執事宛	室田圭太郎 (樺山家執事)	大磯樺山家執事	明治43年7月27日	数量 1通 内容 明治屋への支払いについて 記述法 墨書 仮番号 353	あり
710-2	通常為替金受領証・明治屋計算書綴	大磯郵便局、 明治屋東京支店	樺山家執事	明治43年	数量 1綴 記述法 ペン	あり
710-3	通常為替金受領証・明治屋計算書綴	大磯郵便局、 明治屋東京支店	樺山家執事	明治43年	数量 1綴 記述法 ペン	あり
710-4	通常為替金受領証書	大磯郵便局		明治43年4月13日	数量 1枚 記述法 墨書	あり
710-5	通常為替金受領証書	大磯郵便局		明治43年5月4日	数量 1枚 記述法 墨書	あり
710-6	領収証	明治屋東京支店	大磯樺山家執事	明治43年4月13日	数量 1枚 記述法 ペン	あり
710-7	領収証	明治屋東京支店	樺山家執事	明治43年5月5日	数量 1枚 記述法 ペン	あり
711	納入告知書(電話料)	河合鼈(横浜 逓信管理局 長)	樺山資紀	明治44年7月10日	数量 1枚 記述法 活版 仮番号 317	あり

樺山資紀関係文書(その2)目録

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等	画像
712	領収証書(明治44年度町税及県税)	小島佐吉(大磯町収入役)	樺山愛輔・樺山資紀	明治44年4月27日	数量 1綴 記述法 ペン 仮番号 330	あり
713	請求書(肉代) 【ほか一括】					
713-1	請求書(肉代)	水埜三吉	大磯樺山様御会計	明治43年3月31日	数量 2枚 記述法 墨書 仮番号 321	あり
713-2	領収証(肉代)	水埜三吉	大磯樺山様御会計	明治44年3月31日	数量 2枚 記述法 墨書 仮番号 322	あり
713-3	受領証(肉代)	水埜三吉	大磯樺山様御会計	〔明治〕5月31日	数量 1枚 記述法 墨書 仮番号 323	あり
714	受領票【ほか一括】					
714-1	受領票	三越呉服店	樺山資紀執事	明治43年7月2日	数量 1枚 記述法 墨書 仮番号 324	あり
714-2	記(領収書)	大日本園芸協会	〔樺山資紀〕	明治43年4月27日	数量 1枚 記述法 墨書 仮番号 325	あり
714-3	記(領収書)	大和屋出張店	樺山	明治44年4月10日	数量 1枚 記述法 墨書 仮番号 326	あり
714-4	記(領収書)	二宮孝造	樺山様御会計	明治43年6月30日	数量 1枚 記述法 墨書 仮番号 327	あり
714-5	領収書	河野松五郎	樺山様御役人	明治43年4月16日	数量 1枚 記述法 墨書 仮番号 328	あり
714-6	記(領収書)	二宮孝造	樺山様御家扶	明治42年2月28日	数量 1枚 記述法 墨書 仮番号 329	あり
715	松植付代金受取書	梅田力蔵	樺山	明治43年3月	数量 1綴 記述法 墨書 仮番号 331	あり
716	ハム代金の件 【ほか一括】					
716-1	〔ハム代金の件〕	富岡商会	大磯町樺山家執事	明治43年5月24日	数量 1枚 記述法 謄写 仮番号 319	あり

樺山資紀関係文書(その2)目録

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等	画像
716-2	案内書（ハム代金）	富岡商会	大磯町樺山家執事	明治43年7月30日	数量 1枚 記述法 謄写 仮番号 320	あり
717	計算書【ほか一括】					
717-1	計算書	明治屋東京支店	大磯樺山家執事	明治43年3月	数量 1枚 記述法 ペン 仮番号 318	あり
717-2	〔領収通知〕	明治屋東京支店	樺山家別邸執事	明治43年5月5日	数量 1枚 記述法 活版	あり
717-3	封筒	明治屋東京支店	樺山家別邸執事	明治43年6月23日	数量 1枚 記述法 墨書	あり
717-4	〔勘定明細通知〕	明治屋東京支店	樺山家別邸執事	明治43年6月28日	数量 1枚 記述法 活版	あり
717-5	計算書・通知書	明治屋東京支店	大磯樺山家執事	明治43年7月5日	数量 2枚 記述法 ペン・活版	あり
717-6	計算書・通知書	明治屋東京支店	大磯樺山家執事	明治43年7月10日	数量 2枚 記述法 ペン・活版	あり
717-7	計算書・通知書	明治屋東京支店	大磯樺山家執事	明治43年9月13日	数量 2枚 記述法 ペン・活版	あり
718	小為替金受領証書	鹿児島荒田郵便局、大磯郵便局		明治43年5月29日、明治43年9月15日	数量 3枚 記述法 墨書 仮番号 316	あり
719	小為替金受領証書、郵便物受領証	相模大磯郵便局	樺山家執事	明治41年9月9日	数量 2枚 記述法 墨書 備考 明治屋東京支店に送金 合綴注記 元854封筒中 仮番号 579	あり
720	証（貸地料請取）	宮代新太郎	樺山	明治42年2月22日	数量 1枚 記述法 墨書 合綴注記 元854封筒中 仮番号 577	あり
721	計算書（ホテル代など）				数量 1枚 記述法 ペン 用紙 台湾総督府罫紙 合綴注記 元836と一括 仮番号 837	あり
722	小為替金受領証書	相模大磯郵便局		明治41年9月9日	数量 1枚 記述法 墨書 仮番号 883	あり

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等	画像
------	------	-----	----	-----	--------	----

図面

723	図面（麹町8丁目19番地）				数量 1枚 記述法 墨書 仮番号 835	あり
724	箱室平面図				数量 1枚 記述法 墨書 仮番号 843	あり

その他

725	積書（石垣）	田中元吉・河合伝六		明治21年12月3日	数量 1枚 記述法 墨書 合綴注記 元854封筒中 仮番号 576	あり
726	処方（薬名）	三浦謹之助	〔樺山資紀〕	大正4年12月2日	数量 1枚 記述法 ペン 仮番号 836	あり
727	大正6年5月23日 樺山伯寿宴出席者			大正6年5月23日	数量 1綴 記述法 ペン 用紙 株式会社泰昌銀行野紙 仮番号 678	あり
728	目録（狐皮膝掛一枚）				数量 1枚 記述法 墨書 仮番号 861	あり

葬儀関係(樺山資紀)

弔辞・祭詞

729	弔詞	鹿児島連合学舎		大正11年2月13日	数量 1枚 記述法 墨書 仮番号 950	あり
730	祭資（金五千円）	聖上（大正天皇）			数量 1枚 記述法 墨書 仮番号 949	あり
731	靈魂安定兼出棺奉告詞				数量 1枚 記述法 墨書 仮番号 947	あり
732	告別祭詞				数量 1枚 記述法 墨書 仮番号 948	あり
733	弔辞	徳川家達（恩賜財団済生会会長）		大正11年2月10日	数量 1枚 記述法 墨書 仮番号 945	あり

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等	画像
734	弔詞	徳川頼倫（海軍協会会長）		大正11年2月13日	数量 1枚 記述法 墨書 仮番号 939	あり
735	弔詞	関谷多蔵（麹町区三睦会会長）		大正11年2月12日	数量 1枚 記述法 墨書 仮番号 942	あり
736	弔詞	井上清秀（興禅護国会幹事）		大正11年2月13日	数量 1枚 記述法 墨書 仮番号 951	あり
737	弔詞	山田直矢（社団法人三州倶楽部会長）		大正11年2月13日	数量 1枚 記述法 墨書 仮番号 946	あり
738	弔辞	吉井幸蔵（帝国水難救済会会長）		大正11年2月13日	数量 1枚 記述法 墨書 仮番号 943	あり
739	移霊祭詞				数量 1枚 記述法 墨書 仮番号 963	あり
740	弔詞	清棲家教（社団法人麹町区公民会会長）		大正11年2月13日	数量 1枚 記述法 墨書 仮番号 954	あり
741	追悼乃詞	西澤之助		大正11年2月13日	数量 1枚 記述法 墨書 仮番号 944	あり
742	移霊祭詞、葬場祭詞				数量 1綴 記述法 墨書 用紙 出雲大社分祠野紙 仮番号 986	あり
743	弔辞	林嵩寿（台湾人総代）		大正11年2月13日	数量 1枚 記述法 墨書 仮番号 964	あり
744	弔詞（表包のみ）				数量 1枚 記述法 墨書 仮番号 962	あり
745	弔詠	佐倉孫三		大正11年2月13日	数量 1枚 記述法 墨書 仮番号 960	あり
746	弔詞	内田正敏（日本海員救済会理事会会長）		大正11年2月13日	数量 1枚 記述法 墨書 仮番号 959	あり
747	弔詞	松平康荘（大日本農会会頭）		大正11年2月13日	数量 1枚 記述法 墨書 仮番号 957	あり

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等	画像
748	葬場祭詞	竹崎嘉通（大 教正）			数量 1枚 記述法 墨書 仮番号 956	あり
749	弔詞	北里柴三郎 （大日本私立 衛生会会頭）		大正11年2月1 3日	数量 1枚 記述法 墨書 仮番号 955	あり
750	吊詞	道家斉（中央 畜産会副会 頭）			数量 1枚 記述法 墨書 仮番号 965	あり

海軍葬儀次第

751	〔樺山資紀葬儀関 係海軍側書類〕					
751-1	写真（葬儀）				数量 5枚 合綴注記 元751-11封筒中 仮番号 987	あり
751-2	行列掛心得				数量 同文2綴 記述法 謄写 合綴注記 元751-11封筒中 仮番号 988	あり
751-3	〔喪家側・海軍側 葬儀打合会〕				数量 1綴（7枚） 記述法 謄写 用紙 海軍野紙 合綴注記 元751-11封筒中 仮番号 989	あり
751-4	海軍省及参謀本部 よりの補助員				数量 1綴 記述法 鉛筆 用紙 海軍野紙 合綴注記 元751-11封筒中 仮番号 990	あり
751-5	伯爵樺山資紀葬儀 次第書				数量 1枚 記述法 活版 合綴注記 元751-11封筒中 仮番号 991	あり
751-6	樺山資紀葬儀執行 に付き儀仗隊派遣 の件（第六款第二 項）	高橋是清（内 閣総理大臣・ 臨時海軍大臣 事務管理）、 松下元（海軍 省副官）	山屋他人（横 須賀鎮守府司 令長官）、加 藤定吉		数量 4枚 記述法 ペン 用紙 海軍野紙 合綴注記 元751-11封筒中 仮番号 992	あり
751-7	〔樺山資紀葬儀執 行に付き警戒取締 依頼書〕	海軍葬儀幹事	東京憲兵隊、 青山警察署、 表町警察署、 麴町警察署	大正11年2月1 0日	数量 4通 記述法 活版 用紙 海軍野紙 合綴注記 元751-11封筒中 仮番号 993	あり

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等	画像
751-8	接待係心得（大久保分）				数量 1枚 記述法 謄写 用紙 海軍野紙 合綴注記 元751-11封筒中 仮番号 994	あり
751-9	葬儀綴	山下（中佐）			数量 1綴 記述法 謄写 用紙 海軍野紙 合綴注記 元751-11封筒中 仮番号 995	あり
751-10	樺山大将海軍葬儀一般関係書類				数量 1綴 記述法 謄写 用紙 海軍野紙 合綴注記 元751-11封筒中 仮番号 996	あり
751-11	封筒（海軍葬儀綴）	山本（中佐）			数量 1枚 記述法 墨書 合綴注記 751-1～10は元この封筒中 仮番号 997	あり

皇室・宮家関係

752	皇太后陛下御下賜御菓子の分配内訳				数量 1枚 記述法 墨書 仮番号 1004	あり
753	〔皇族宮家関係書類〕					
753-1	両陛下東宮殿下御述書	珍田捨巳（東宮大夫）、牧野伸顕（宮内大臣）	樺山愛輔	大正11年2月10日～11日	数量 3通 記述法 墨書 用紙 宮内省野紙 合綴注記 元753-20封筒中 仮番号 966	あり
753-2	弔詞				数量 1枚 内容 弔辞を述べた団体のリスト 記述法 墨書 用紙 海軍野紙 合綴注記 元753-20封筒中 仮番号 967	あり
753-3	〔葬儀打合せメモ〕				数量 4枚 内容 橋口正美、大谷書記官、古河属との打合せ 記述法 墨書 用紙 宮内省野紙 合綴注記 元753-20封筒中 仮番号 968	あり

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等	画像
753-4	〔葬儀打合せ資料〕				数量 1綴 内容 海軍幹事と打合会列席者リスト、接待掛、挨拶者、挨拶者整列図、当日庶務配置、榊花環序列、樺山大将葬儀事務分担 記述法 墨書、蒟蒻版 合綴注記 元753-20封筒中 仮番号 969	あり
753-5	弔詞順				数量 1枚 記述法 墨書 合綴注記 元753-20封筒中 仮番号 970	あり
753-6	葉書案、接待委員分担	樺山家葬儀委員			数量 1綴 記述法 墨書 合綴注記 元753-20封筒中 仮番号 971	あり
753-7	通知先範囲				数量 1枚 記述法 墨書 合綴注記 元753-20封筒中 仮番号 972	あり
753-8	記録（皇族宮家関係）	樺山家		大正11年2月8日	数量 1綴 記述法 墨書 合綴注記 元753-20封筒中 仮番号 973	あり
753-9	記録（皇族以外之分）	樺山家		大正11年2月8日	数量 1綴（3枚） 記述法 墨書 合綴注記 元753-20封筒中 仮番号 974	あり
753-10	銘旗、墓標				数量 1枚 記述法 墨書 合綴注記 元753-20封筒中 仮番号 975	あり
753-11	〔メモ（竹田宮事務官より電話）〕			大正11年2月10日	数量 1枚 記述法 ペン 用紙 海軍野紙 合綴注記 元753-20封筒中 仮番号 976	あり
753-12	玉串配列順位（図）				数量 1枚 記述法 謄写 合綴注記 元753-20封筒中 仮番号 977	あり
753-13	〔目録（各宮御供物）〕	有栖川宮ほか13名		大正11年2月12日	数量 1枚 記述法 墨書 合綴注記 元753-20封筒中 仮番号 978	あり

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等	画像
753-14	〔目録（皇太子御供物）〕	珍田捨己（東宮大夫）	樺山愛輔	大正11年2月12日	数量 1枚 記述法 墨書 合綴注記 元753-20封筒中 仮番号 979	あり
753-15	封筒	橋口正美（宮内属）	古河末虎		数量 1枚 記述法 墨書 合綴注記 元753-20封筒中 仮番号 980	あり
753-16	封筒（勅使に関する次第書）				数量 1枚 記述法 墨書 合綴注記 元753-20封筒中 仮番号 981	あり
753-17	〔メモ（皇族御礼）〕			〔大正11年〕2月12日	数量 1枚 記述法 鉛筆 合綴注記 元753-20封筒中 仮番号 982	あり
753-18	〔喪中供物（御菓子壹折）〕	山階宮使		2月10日	数量 1枚 付属資料 鈴木碓治（山階宮使）名刺、1枚 記述法 墨書 合綴注記 元753-20封筒中 仮番号 983	あり
753-19	〔メモ（祖父薨去）〕				数量 1枚 記述法 墨書 合綴注記 元753-20封筒中 仮番号 984	あり
753-20	封筒（重要参考皇族宮家関係）				数量 1枚 記述法 墨書 備考 もと資料番号753-1～753-19が入っていた。 合綴注記 753-1～-19は元この封筒中	あり

その他

754	記（御喪中御見舞）	島津忠重（公爵）・島津伊碓子			数量 1枚 記述法 墨書 仮番号 940	あり
755	記（御喪中御見舞）	有栖川宮使		大正11年2月	数量 1枚 記述法 墨書 仮番号 941	あり
756	祭資（金参百円）	〔大正天皇〕・皇后			数量 1枚 記述法 墨書 仮番号 952	あり
757	御神前（目録・花瓶一对贈呈）	井上良馨 他34名			数量 1枚 記述法 墨書 仮番号 953	あり

榊山資紀関係文書(その2)目録

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等	画像
758	〔目録（紅絹、白絹、神饌、神）〕	聖上（大正天皇）			数量 1枚 記述法 墨書 仮番号 958	あり
759	〔目録（神一対）〕	皇后宮			数量 1枚 記述法 墨書 仮番号 961	あり
760	総括一覧帳（本邸弔問芳名扣簿）	藤村（記録係）		大正11年2月8日～13日	数量 1綴 記述法 ペン 用紙 株式会社日本製鋼所罫紙 仮番号 985	あり
761	贈贈品簿（物品）	榊山家		大正11年2月8日	数量 1冊 記述法 墨書 用紙 株式会社日本製鋼所罫紙 仮番号 998	あり
762	贈贈品簿（香燭）	榊山家		大正11年2月8日	数量 1冊 記述法 墨書 用紙 株式会社日本製鋼所罫紙 仮番号 999	あり
763	会葬者名簿	榊山家			数量 1綴 記述法 墨書 仮番号 1000	あり
764	〔メモ（東京葬儀事務所 住所）〕				数量 1枚 記述法 墨書 仮番号 1001	あり
765	〔名票（公爵島津忠重・伊礎子）〕				数量 1枚 記述法 墨書 仮番号 1002	あり
766	御寄贈神、生花払				数量 1綴（3枚） 記述法 謄写 用紙 帝国典範合資会社罫紙 仮番号 1003	あり

葬儀関係(榊山とも)

767	容体書（とも夫人）			昭和3年6月19日～6月29日	数量 1綴 記述法 墨書 仮番号 1006	あり
768	死亡診断書（榊山とも）	進藤玄敬（中郡医師会会員・医師）		昭和3年7月2日	数量 3通 記述法 墨書 用紙 中郡医師会用紙 仮番号 1007	あり

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等	画像
769	御病歴（樺山登茂）、分担事務、接待係長等	佐伯重治（主治医）			数量 1綴・5枚 記述法 墨書 用紙 法政大学便箋 仮番号 1008	あり
770	御後室葬儀に関する神官以下各所の御礼 ほか			昭和3年7月	数量 1冊 内容 御後室葬儀に関する神官以下各所の御礼、明細書、出雲大社分祠受納証、樺山会計仕払記、請求書（出雲大社宛六本木自動商会）、7月3日移霊式の為め大磯へ出張費届 記述法 墨書 用紙 出雲大社教分祠用箋、日本製鋼所メモランダム用紙 仮番号 1015	あり
771	弔問者芳名控（大磯邸の分）			昭和3年7月1日	数量 1綴 記述法 墨書 仮番号 1016	あり
772	在郷軍人・青年団出勤者			昭和3年7月1日～4日	数量 1綴 記述法 墨書 仮番号 1017	あり
773	御手伝人名簿	樺山家		昭和3年7月1日	数量 1綴 記述法 墨書 仮番号 1018	あり
774	請求書【ほか一括】					
774-1	請求書	宝亭本店	樺山家葬儀事務所	昭和3年7月6日	数量 1通 記述法 墨書 用紙 宝亭本店用紙 仮番号 1019	あり
774-2	帝国典範会社注文品			昭和3年7月6日	数量 7枚 記述法 ペン 用紙 株式会社日本製鋼所罫紙 仮番号 1020	あり
775	御手伝人名調			昭和3年7月1日～4日	数量 1綴 記述法 墨書 仮番号 1023	あり
776	宝亭 昭和3年7月1日樺山家葬儀の為め勤務者			昭和3年7月1日～4日	数量 1綴 記述法 墨書 仮番号 1024	あり

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等	画像
777	御葬儀関係の参考書類	樺山愛輔、進藤玄敬(中郡医師会会員・医師)	森茂樹(大磯町長)		数量 1綴 内容 御病氣経過書、病氣経過略記、神饌品(品書)、死亡届、死亡診断書、典範会社持参の品々、報告、掲示、銘旗、夫人略歴、葬儀次第等、自宅礼拝順序、参列者名簿 記述法 墨書 用紙 大磯町役場罫紙 仮番号 1025	あり
778	弔問客芳名控	樺山家		昭和3年7月1日	数量 1綴 記述法 墨書 仮番号 1009	あり
779	御吊訪人名簿	樺山家		昭和3年7月1日	数量 1綴 記述法 墨書 仮番号 1010	あり
780	会葬者名簿	樺山家		昭和3年7月4日	数量 1綴 記述法 墨書 仮番号 1011	あり
781	〔名簿(弔電)〕	樺山家		昭和3年7月1日	数量 1綴 記述法 墨書 仮番号 1012	あり
782	弔電扣簿	樺山家		昭和3年7月1日	数量 1綴 記述法 墨書 仮番号 1013	あり
783	御供物扣簿(御後室様の時)	樺山家		昭和3年7月1日	数量 1綴 記述法 墨書 仮番号 1014	あり
784	故伯爵夫人弔詞控(書状) 大磯本邸	樺山家々扶			数量 1綴 記述法 墨書 仮番号 1021	あり
785	故伯爵夫人弔問客芳名簿 大磯本邸	樺山家々扶			数量 1綴 記述法 墨書 仮番号 1022	あり
786	故伯爵夫人弔電控 大磯本邸	樺山家々扶		12月4日~7日	数量 1綴 記述法 墨書 仮番号 1033	あり
787	故伯爵夫人御見舞品受付簿	樺山家々扶		12月2日~3日	数量 1綴 記述法 墨書 仮番号 1035	あり
788	故伯爵夫人御永眠通報打電扣 大磯	樺山家々扶		12月3日~4日	数量 1綴 記述法 墨書 仮番号 1036	あり

樺山資紀関係文書(その2)目録

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等	画像
789	故伯爵夫人御見舞客芳名	樺山家々扶		12月3日	数量 1綴 記述法 墨書 仮番号 1037	あり
790	御後室御見舞品受付簿	樺山執事		昭和3年6月20日～7月1日	数量 1綴 記述法 墨書 仮番号 1005	あり
791	御後室御見舞客芳名	樺山執事		21日～7月2日	数量 1綴 記述法 墨書 仮番号 1034	あり

写真

792	写真				数量 1枚 合綴注記 元854封筒中 仮番号 586	あり
793	封筒【ほか一括】					
793-1	封筒	日本製鐵株式会社監査役室	樺山愛輔		数量 1枚 記述法 墨書 仮番号 881	あり
793-2	写真(島津農場自作農創設記念撮影)			昭和12年6月6日	数量 1枚	あり
793-3	写真(祝賀会宴会場之盛況)			昭和12年6月6日	数量 1枚	あり
793-4	写真(除幕式平田家令答辞朗読)			昭和12年6月6日	数量 1枚	あり
793-5	〔写真(樺山資紀)〕				数量 1枚	あり
793-6	〔写真(樺山資紀)〕	杉本写真館			数量 1枚	あり
793-7	〔樺山愛輔ほか集合写真〕	〔新宮館〕		昭和18年5月	数量 1枚	あり
793-8	〔写真(樺山愛輔ほか・すき焼き)〕				数量 1枚	あり
793-9	〔樺山愛輔ほか船上集合写真〕				数量 1枚	あり
793-10	〔写真(樺山愛輔ほか・立食)〕				数量 1枚	あり
793-11	〔写真(不詳)〕				数量 3枚	あり

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等	画像
794	樺山資紀【ほか一括】					
794-1	〔写真(樺山資紀)〕	遠藤信行			数量 2枚 仮番号 882	あり
794-2	〔写真(樺山愛輔ほか)〕				数量 6枚	あり
794-3	〔写真(奈良観光)〕				数量 14枚	あり
794-4	〔写真(外国人)〕				数量 1枚	あり
794-5	〔幕末維新人物プロマイド〕				数量 31枚 内容 福沢諭吉、後藤象次郎、上野景範ほか	あり
794-6	〔外国人物プロマイド〕				数量 19枚 内容 イタリア王、フランス王など	あり
794-7	〔維新时期人物肖像(大久保利通他)〕				数量 5枚 内容 大久保利通、板垣退助ほか	あり
794-8	〔日本人肖像カード〕				数量 20枚 内容 岩谷松平、荒川勇男ほか	あり
794-9	〔外国人肖像カード〕				数量 37枚	あり
794-10	〔歴史人物プロマイド〕				数量 11枚 内容 平清盛ほか	あり
794-11	〔風景写真カード〕				数量 11枚	あり
794-12	第25回始政記念 絵葉書	台湾総督府		大正9年6月17日	数量 2枚	あり
794-13	〔写真(不詳)〕				数量 8枚 付属資料 写真台紙、1枚	あり

詩歌

795	漢詩(乗晴海上訪君居)		華山(樺山資紀)		数量 1枚 記述法 墨書 仮番号 590	あり
796	和歌(新年)【ほか一括】					
796-1	〔和歌(新年)〕				数量 4枚 記述法 墨書 仮番号 609	あり

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等	画像
796-2	〔漢詩（未定稿、朱批）〕	華山（樺山資紀）、新			数量 10枚 記述法 墨書 仮番号 610	あり
796-3	〔漢詩（七律）〕	松坡居士、谷口豊五郎			数量 8枚 記述法 墨書 仮番号 611	あり
796-4	漢詩	新、松坡	華山（樺山資紀）		数量 2枚 記述法 墨書 仮番号 612	あり
796-5	十月課題（秋林独嘯、老馬、歳晚即事）	華山（樺山資紀）、竹齋、向陽、松坡			数量 2枚 記述法 墨書 仮番号 613	あり
796-6	篆刻				数量 1枚 仮番号 614	あり
796-7	〔随鷗集抜書き〕	竹齋			数量 2枚 記述法 墨書 仮番号 615	あり
796-8	漢詩（小田原懐古二篇）	松坡居士			数量 1枚 記述法 墨書 仮番号 616	あり
796-9	漢詩（送西郷南洲）	関廣国			数量 1枚 記述法 墨書 仮番号 617	あり
796-10	漢詩（奉訪自然亭賦呈）	宮島大八			数量 1枚 記述法 墨書 仮番号 618	あり
796-11	秋鳥起沢二十四景				数量 1枚 記述法 墨書 仮番号 619	あり
797	黄海の大捷				数量 1枚 記述法 蒟蒻版 仮番号 916	あり
798	〔漢詩草稿（月夜李花）〕				数量 1枚 記述法 墨書 仮番号 591	あり
799	漢詩（冬夜雑感他）	竹齋			数量 1枚 記述法 墨書 仮番号 592	あり
800	台湾総督海軍大將 従二位勲一等子爵 樺山公像讚並序	辜顕栄（台湾全島人民総代）			数量 1枚 記述法 墨書 仮番号 593	あり
801	〔漢詩ほか〕					

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等	画像
801-1	漢詩（台湾平定を聞き喜びて賦す）	天江七十一老人	〔樺山資紀（総督）〕		数量 1枚 記述法 墨書 合綴注記 元801-12内 仮番号 594	あり
801-2	漢詩	〔佐々友房（克堂）〕	〔樺山資紀（大将）〕		数量 2枚 記述法 墨書 合綴注記 元801-12内 仮番号 595	あり
801-3	漢詩（喜聞海軍大捷）	滋艸			数量 1枚 記述法 墨書 合綴注記 元801-12内 仮番号 596	あり
801-4	漢詩	小倉信近	〔樺山資紀（將軍）〕		数量 2枚 記述法 墨書 合綴注記 元801-12内 仮番号 597	あり
801-5	漢詩	横井忠直			数量 1枚 記述法 墨書 合綴注記 元801-12内 仮番号 598	あり
801-6	黄海歌并引	股野琢			数量 1枚 記述法 墨書 合綴注記 元801-12内 仮番号 599	あり
801-7	答語状に対する謝状	〔菅谷徳太郎〕	樺山資紀（台湾総督）	明治28年11月18日	数量 1枚 記述法 墨書 合綴注記 元801-12内 仮番号 600	あり
801-8	漢詩	小林秀三郎	樺山資紀（將軍）		数量 1枚 記述法 活版 合綴注記 元801-12内 仮番号 601	あり
801-9	成富清風書簡 樺山資紀宛	成富清風	樺山資紀	5月11日	数量 1通 内容 約束の贈言の件 記述法 墨書 合綴注記 元801-12内 仮番号 602	あり
801-10	和歌（樺山軍令部長の黄海々戦の物がたりを聞て）	正風			数量 1枚 記述法 墨書 合綴注記 元801-12内 仮番号 603	あり

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等	画像
801-11	和歌短冊	亀井六郎(重範)	樺山資紀(台湾総督)		数量 2枚 記述法 墨書 合綴注記 元801-12内 仮番号 604	あり
801-12	包紙(詩歌)				数量 1枚 記述法 墨書 合綴注記 801-1~11は元この中	あり
802	〔漢詩二題(揮毫願)〕				数量 1枚 記述法 墨書 仮番号 605	あり
803	敗鶴翁出家称天也有自述詩五篇次韵賦贈	華山(樺山資紀)			数量 1枚 記述法 墨書 仮番号 606	あり
804	漢詩(暮過小田原城趾)	華山(樺山資紀)			数量 1枚 記述法 墨書 備考 「竹齋」の朱批あり 仮番号 607	あり
805	漢詩(台湾平定)				数量 2枚 記述法 墨書 用紙 台湾総督府罫紙 仮番号 83	あり
806	巻物(写真)				数量 1枚 内容 谷中將、乃木大將、児玉大將、品川子爵の書軸(写真)を印刷したもの 記述法 活版 仮番号 608	あり

書画

807	〔茶説ほか〕					
807-1	茶説(拓本)	景山(徳川斉昭)			数量 1枚 記述法 謄写 仮番号 838	あり
807-2	茶対(拓本)	景山(徳川斉昭)			数量 1枚 記述法 謄写 仮番号 839	あり
807-3	国民の哀悼(ジャパンガゼット 1912年7月30日)	ウィリアム・コッキング		大正元年7月30日	数量 1枚 記述法 墨書 仮番号 840	あり
807-4	包紙(景山公筆徳川家蔵版 茶説壹葉、茶對壹葉)				数量 1枚 記述法 墨書	あり
808	〔忠孝碑搨本ほか〕					

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等	画像
808-1	忠孝碑搦本（封筒）	芸州賀茂郡竹原町有志者	〔樺山資紀〕		数量 1枚 記述法 活版	あり
808-2	忠孝碑搦本				数量 2枚 記述法 謄写 仮番号 907	あり
808-3	文文山忠孝二大字記	石川剛[撰]; 唐崎進[発行]		明治25年9月30日	数量 2枚 記述法 活版 仮番号 908	あり
808-4	唐崎常陸介略伝	唐崎進		明治26年7月	数量 1枚 記述法 活版 仮番号 909	あり
808-5	送り状	永井敬介・吉邨春雄・小島巖三・頼俊直 （芸州賀茂郡竹原町有志者総代）		明治27年10月	数量 1枚 記述法 活版 仮番号 910	あり
809	醍醐天皇宸翰 官幣大社宮崎宮伏敵門勅額写	宮崎神苑会			数量 1枚 記述法 謄写 仮番号 911	あり
810	青樹翁頌徳碑（拓本）	藤澤恒[撰]; 大島徳[書]		大正2年1月	数量 1枚 記述法 謄写	あり

小冊子・雑誌・新聞等

811	如来光明礼拝儀				数量 1枚 記述法 活版 合綴注記 元854封筒中 仮番号 584	あり
812	朱舜水記念会出品目録				数量 1冊 記述法 活版 仮番号 641	あり
813	〔ロンドンタイムス新聞社説抜書翻訳〕				数量 1枚 記述法 墨書 合綴注記 元854封筒中 仮番号 569	あり
814	京都五二会大会報告	五二会中央本部		明治27年4月	数量 1冊 記述法 活版 仮番号 915	あり
815	水交社記事 第50号～54号	水交社	〔樺山資紀〕	明治27年9月～28年2月	数量 5冊 記述法 活版 仮番号 920	あり

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等	画像
816	史談速記第25輯 附録	史談会		明治27年10月 16日	数量 1冊 内容 市来四郎談話 記述法 活版 仮番号 934	あり
817	松浦法印征韓日記 抄	松浦厚 [編 輯]		明治27年11月 18日	数量 2冊 記述法 活版 用紙 陣中日記用箋 仮番号 922	あり
818	精神 第54号	精神社		明治28年3月2 1日	数量 1冊 記述法 活版 仮番号 925	あり
819	国民之友 第249 号	民友社		明治28年4月3 日	数量 1冊 記述法 活版 仮番号 933	あり
820	日清字音鑑 緒言			明治28年4月	数量 1冊 記述法 活版 仮番号 906	あり
821	月報	日英水電株式 会社出張所		大正5年5月	数量 1枚 記述法 謄写 仮番号 842	あり
822	書籍目録				数量 1綴 記述法 墨書 仮番号 637	あり

その他

履歴書等

823	故上野景範略履歴				数量 1綴 記述法 墨書 仮番号 1191	あり
824	唐崎常陸介略伝	唐崎進		明治26年7月	数量 1枚 記述法 活版 仮番号 1184	あり
825	金井之恭略歴・戊 辰年従軍履歴	金井之恭			数量 1綴 記述法 墨書 仮番号 665	あり
826	履歴書(住吉喜代 雄)	住吉喜代雄		大正4年	数量 1枚 記述法 墨書 仮番号 1188	あり
827	履歴書(寺田寛)	寺田寛	台湾総督府	明治28年5月1 4日	数量 1枚 記述法 墨書 仮番号 1190	あり

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等	画像
828	履歴書(永田正吉)	永田正吉			数量 1綴 記述法 墨書 仮番号 1187	あり
829	履歴書(本田正巳)	本田正巳			数量 1綴 記述法 墨書 仮番号 1186	あり
830	履歴書(四本研一)	四本研一		明治28年5月	数量 1綴 記述法 墨書 仮番号 1185	あり
831	履歴書(渡辺勇九郎)	渡辺勇九郎	樺山資紀	明治14年11月	数量 1枚 記述法 墨書 仮番号 1189	あり
832	履歴書(和田誉終)	和田誉終			数量 1綴 記述法 墨書 仮番号 70	あり

名刺

833	名刺(樺山資紀、内山吉太、野尻精一)	樺山資紀、内山吉太(大日本養豚株式会社社長)、野尻精一(奈良女子高等師範学校長)			数量 4枚 記述法 活版 合綴注記 元854封筒中 仮番号 578	あり
834	名刺(荒川弘子、大鳥圭介、園田孝吉、道家齊)				数量 4枚 記述法 活版 仮番号 872	あり
835	名刺(伯爵 樺山資紀)				数量 1枚 記述法 活版 仮番号 846	あり
836	名刺(今井恭蔵)				数量 1枚 記述法 活版 合綴注記 元721と一括	あり

時刻表

837	新橋国府津間汽車時刻表	帝国鉄道庁運輸部		明治40年11月	数量 1枚 記述法 活版 合綴注記 元854封筒中 仮番号 581	あり
838	東京浜松間汽車時刻表(附横須賀線)	東京鉄道管理局		大正4年5月	数量 1枚 記述法 活版 仮番号 849	あり

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等	画像
839	英文時刻表	フジヤホテル		大正9年6月1日	数量 1枚 内容 東京・横浜間、京都神戸・下関間ほか 記述法 活版 仮番号 863	あり

その他

840	1871年5月10日の独仏和約				数量 1綴 記述法 蒨蕪版 仮番号 634	あり
841	東京日本銃砲店特別割引証	渡辺宗吉（日本銃砲店）、 日本銃砲店通信部		明治40年9月28日	数量 3枚 記述法 活版 合綴注記 元854封筒中 仮番号 583	あり
842	〔馬名命名書（雷電号）〕				数量 1枚 記述法 墨書 合綴注記 元854封筒中 仮番号 585	あり
843	西伯利日本人慈善会特別会員証	野村基信（西伯利日本人慈善会会長）	家村盛吉（外務通訳生）	明治41年2月22日	数量 1枚 記述法 墨書 仮番号 870	あり
844	表彰状写	長嶋漸作（大磯町青年団総理）	堀口半蔵（青年団員）	明治44年10月3日	数量 1枚 記述法 墨書 合綴注記 元854封筒中 仮番号 575	あり
845	晩餐献立（豊島海戦第23周年記念会）			大正6年7月25日	数量 1枚 記述法 活版 仮番号 847	あり
846	〔強羅入園切符〕	小田急電気鉄道株式会社		大正8年7月17日	数量 1枚 記述法 活版 仮番号 874	あり
847	猿田神社御守				数量 1点 記述法 墨書 仮番号 871	あり
848	メモ（大山大将閣下類族・大山武次郎採用願）				数量 1枚 記述法 墨書 仮番号 873	あり
849	修学院離宮拝観願（下書）				数量 1枚 記述法 墨書 合綴注記 元854封筒中 仮番号 589	あり

図面

850	堰堤築造ヶ処横断面図 第4号				数量 1枚 記述法 謄写 仮番号 712	あり
-----	----------------	--	--	--	----------------------------	----

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等	画像
851	境域恢復紀念之碑 (足立神社)	樺山資紀[篆額]; 東角井福臣[謹書]; 石田道三郎[撰文]			数量 1枚 記述法 活版 合綴注記 元854封筒中 仮番号 574	あり
852	水路平面図 第1号				数量 1枚 記述法 謄写 仮番号 698	あり
853	河床縦断図面 第3号				数量 1枚 記述法 謄写 仮番号 699	あり

空封筒等

854	封筒(参考書類)	樺山資紀		明治27年11月	数量 1枚 記述法 墨書 合綴注記 336、481、532、542、719、720、725、792、811、813、833、837、841、842、844、849、851、855、856、860、861は元この封筒内	あり
855	不祝儀袋(御品物料、金百円)	〔樺山資紀〕			数量 2点 記述法 墨書 合綴注記 元854封筒中 仮番号 580	あり
856	和紙袋(御酒料)	〔橋口條治〕、〔橋口兼清〕	御伯父上様・御伯母上様、御叔母上様		数量 2点 記述法 墨書 合綴注記 元854封筒中 仮番号 582	あり
857	来翰袋(空封筒)			大正9年10月15日	数量 1枚 記述法 墨書 備考 「雑」の封筒中 仮番号 864	あり
858	白布、白紙、封筒、用紙類				数量 15点 用紙 青年界原稿用紙、日本銃砲店払込用紙 備考 「雑」の封筒中 仮番号 862	あり
859	筒型の野紙				数量 1点 内容 内側に書翰草稿断片 備考 「雑」の封筒中 仮番号 875	あり
860	切手(2枚綴)				数量 1点 合綴注記 元854封筒中 仮番号 587	あり

樺山資紀関係文書(その2)目録

資料 番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等	画像
861	封筒（「樺山中将 213、390 三月 中」）				数量 1枚 記述法 墨書 合綴注記 元854封筒中 仮番号 588	あり
862	封筒（鋼線製・記 念小刀）				数量 1枚 記述法 墨書 仮番号 848	あり